京城日報

市内版

婦人世界 十月増大號

大増刷!!!

賣れる！賣れる！どこへいつても—

「婦人世界」は此頃ステキに賣れるといふ評判でもちきりです。前號は忽ち賣切れ品不足をお詫び申上げます。本號は思ひ切つて大増刷！今度こそ賣切れないうちにお早く御覽下さいませ。

◆僅三十二歳で東大助教授文學博士となつた
平泉氏の若き夫人の内助美談

◆近世まれなる女傑鳩山春子女史の自叙傳
新妻として私の歩んだ道　鳩山春子

嫁ぐものの心の準備（多くの新婚の日を生活の窮乏と戰ひながら夫君を遂に學界最高の名譽者たらしめた妙齢の逸子夫人を記者が訪ねてつぶさにきいた其の苦心談です。）

蜜月旅行に向ふ人々に（若き主婦として何人も必ず讀まねばならぬ大教訓が習々句々に溢れてゐる血涙記）

最も大切な忘れてならぬ事　實業之日本社長 増田義一
○新婚旅行は有意義…宮田脩長 ○無理算段の要なし…宮田脩 ○不愉快のないやう…堀田博士

結婚期の機微と新婚衞生　當初の必讀の重要事 御夫婦ともに　醫學博士 伊藤留三郎

新婚當時に心得べき作法▲おめでたう（三宅やす）
新世帶をもつた日の日記▲配偶者選定の標準（市川源三）

結婚前後**私の愛讀した書物**と今の若き女性に勸む**書物**

新世帶の頃の思ひ出（閨秀作家十人が執筆）○三宅花圃○巖谷小波○茅野雅子○小川未明…

妻の里をめぐるローマンス（新進作家の面白い告白）

現代結婚準備百科辭典（新料）

花やかな人生の希望に惠まれた滿天下百萬の若き友の爲に編輯局が半年心血を注いだ附錄

新時代の結婚には新らしい準備が必要！この準備が充分でないと大切な結婚に失敗せねばなりません。この特別大附錄は新時代の見合から結納、結婚式披露式の陛式と費用、百二十五圓から二千五百圓前後までの支度四圖まで記し結婚の事なら何でも分かる百科大辭典家庭必備の寶典であります。

處女のページ

處女の尊さはいつまで續くか　佐久間博士（處女の方が是非心得ねばならぬ知識）
如何にして姙娠するか？（中山博士）
女學生のスポーツに必要注意（木下博士）
處女性を失つたものは如何にすべきか（綱島博士）
姙娠十ケ月の生理と衞生の講話（今井博士）
結婚準備として處女に適する婦人の職業…
▲許婚の夫をも不幸に陥つ私の惱み▲夫の學資をみつぐ私の喜び

新しい時代の美容法講座

從來ありきたりの白粉を塗り廻す美容法でなく根本的の美容法
◇容姿を美しくする食物は何か　古宇田博士
◇新時代の婦人美をつくる運動（三角博士）
◇正常な睡眠は美容の第一の母（篠田博士）
◇健康美を増す入浴の仕方（服部博士）

人妻と母のページ

婦人病に特効ある靈藥（百發百中の最新藥）柏原博士
肺結核は如何にして治癒すべきか（博士自ら全快談）小酒井博士
夫婦生活の厭怠を切拔ける法（一讀して圓滿）橋博士
▲少年期の愛兒を強く賢くする法（齋藤教授）
▲婦人病の分泌過多の家庭的療法（保坂ドクトル）
▲よき夫婦にはよき子が生れる譯（田谷博士）
▲年下の夫をもつ婦人の惱み▲内縁の夫をもつ妻の惱み（血涙の記）

遊里とはかくの如きもの（とく）荒井

放蕩の遊蕩として生れ悲慘な遊女生活を目擊し遂に父君を聞めて廢業せしめた女子大學出の篤志婦人が特に訴へました
◆娼妓生活の悲慘を世に訴ふ（或る遊女の手記）
◆公娼の存在は社會の恥辱か（副見保安課長）
◆遊女の戀愛と貞操との文學…（北大路春房）

各大學から推薦學生小說

▲救はれぬ小說！（早稻田大學推薦）（井上花一）
▲鏈（慶應大學推薦）（除村寅之助）
新婚旅行（舟木重信）
美難（橋爪健）
狂想曲（加藤武雄）
香爐の夢（北大路春房）
かつら娘（大泉黑石）
アネクドート（藤本斥夫）

實用記事

○梨と葡萄のお料理…○家庭お花の講座秋咲花の仕方
○フランス料理…○秋向きの男兒用ドレスペンツ
○郊外散步の辨當…○秋時の草花の早咲種の作り方
○支那の精進料理…○小住宅の氣のきいた改造法…
○上品な簡易かけ…○西洋料理を食べる時の心得…
○夏物のしまひ方…○日本料理を食べる時の心得…
○秋の髮の結び方…○平常時の準備訓練（宮岡政川）

面白い讀み物

▲文壇名士年齡番付…▲家庭落語「大選挑戰」
▲家庭漫談「林檎山」…▲映畫「ドンキホーテ」
▲童謠民謠「青い鳥」…▲女學生中學生の奥義
▲お伽芝居「天上界」…▲世界一しらべ（漫畫）
▪家庭夜話…（岩下小葉）▪和歌講座…（金子薫園）▪近世名句選集…▪評判の婦人世界…

本號に限り六十錢

東京京橋南國町（振替東京貳八七）實業之日本社發行

日本化したる洋風小住宅　增補版

工學士 保岡勝也氏著

洋風七分へ和風三分を加味した瀟洒なる住宅

歐米化したる日本小住宅　增補版

和風七分へ洋風三分を加味し瀟洒なる住宅

大正十五年九月改版　改正市街地建築物法解說

星藤治氏著

改訂　新らしき建具圖案と其構造

木檜恕一氏　永原藏與氏　最新刊

新らしき欄間圖案と其構造

工學博士 高松豐吉氏序　工學博士 西田博太郎氏序　工學博士 平松末吉氏序　今泉辰之郎氏著

實用塗工術

漆塗、蒔繪、ワニス、ペイント、エナメル塗

第三版　工學士 坂口利夫氏著

十坪より五十坪迄　模範住家の設計　及建築材料と庭園の知識

新刊

建築技師 坪子壽男氏著

五百圓から　和洋住宅及長屋圖案集

新刊

發兌　東京日本橋檜物町七　振替東京貳壹貳七　鈴木書店

小學校卒業から早稻田中學講義へ

小學卒業の少年諸君！中學教育は學校へ行かなくとも是非受けなければなりません 早稻田大學の中學講義は中學校に行けない人のために中學卒業の力を授けて立身成功の指導となります。

早稻田 中學講義

新學年開始

課目と講師

課目	講師
修身	中島教授
國語	永井教授
漢文	山口教授
作文	五十嵐博士
文法	山内學士
習字	澁谷講師
英語	熊本教授 山田教授
英文法	前田講師
英作文	山田教授
英語解釋	山崎學士
日本史	三浦博士
東洋史	松井學士
西洋史	森田學士
日本地理	小田内講師
世界地理	山上學士
算術代數	藤野教授
幾何三角	高見教授
植物博物	草野博士
動物	谷津博士
鑛物	脇水博士
生理衞生	岡田學士
物理	渡邊學士
化學	小林學士
法制	中村博士
經濟	田中博士
農業	横井博士
商業	小林學士
工業	關口博士
手工	原田講師
圖畫	山口講師 丸澤博士
音樂	田邊學士
體育	熊谷講師
讀書勉強法	編輯局撰
特別講話	諸大家
新天地	（附錄雜誌）

講義の特色
▼一流の先生が書いた立派な講義
▼中學校の全科を揃へた正則の講義
▼小學卒業の力で分るやさしい講義
▼獨學で中學卒業の力が完全につく
▼附錄雜誌が毎月添へてある
▼自修讀本を無代で配布する

くはしい見本　ハガキで申込めばスグ送る

學費及學期　毎月二冊發行　二ケ年間修了　月學費一圓十錢　毎冊百八十頁

申込所　東京牛込　早稻田大學出版部

政治經濟講義　法律講義　女學講義　商業講義　文學講義　以上五科講義も見本送ります

滿天下婦人の皆樣！之だけは御覽下さい

奉仕的大奮發！別冊附錄美本つき
婦人倶樂部十月特大號

何を措いても御一讀願ひたい！大確信を以てお奬め致します。是れは大讀物中のホンの一部。此外數十篇滿載！非常な評判！

◎**戀人に背かれし青年の惱みに答ふ**…東洋大學々長 中島德藏

◎**トラピスト女子修道院を訪ふ**…橋爪健
——湖山の婦人が渦き信仰に生きてゐる靜かな國の有樣を描いた橋爪先生の嚴粛な訪問記です。

◎**見違へる程引立つ花嫁の仕度**
——一般向きで見て内容も新研究です婚期近き方は勿論婦人方の御一讀を切望いたします。
現代花嫁の服裝の整へ方…千葉ます子
高島田と花嫁の髮飾…高木菊子
淑やかな花嫁の洋裝…能勢智惠子
花嫁の美しいお化粧の仕方…宮前千代子

◎**小說種の結婚悲劇**（先生が小說の材料にと苦勞してゐられた實例を特に數篇披露）…須藤鐘一

◎**武田式和服裁縫の秘訣公開**…武田裁縫學校長 武田太郎吉

◎**肺病に奇効ある民間秘藥**…伊藤尚賢
——斯界の權威伊藤尚賢先生が多年研究した新能顯著の秘藥數種、是非一刻も早くお試み下さい。

◎**清く尊き内助の夫人奮鬪記**（夫を大成せしめた世にも健氣な名流四夫人の血と涙の手記で大評判）

◎**文學・音學に志す女性へ**（中村武羅夫、水井郁子兩氏が親切に上達の秘訣を敎へられた名記事です）

◎**短期間に壹千圓を貯蓄**（短期間に一千圓を貯めた二婦人の實際談で興味多き中に貯蓄の秘訣を敎へます）

◎**肌を美しくする化粧水の使ひ方**…黑住學士

◎**美人になる秘訣百ケ條**（婦人方の見逃せない秘訣公開！）

◎**運命自己判斷法「占掌術」**…細川辰彥

金髮の嘆き（金髮故に混血兒なるが故に破れたる戀に泣く美しき婦人の血と涙の戀想の告白！）よみ子

家庭科學　面白い趣味の科學の生活をお話すべきもの！必讀すべき記事　澤村博士

實用記事　料理、裁縫、手藝等スグ役に立つ名記事ばかり揃ひ！まるで手を取つて敎へるやうと大評判！

◎**約婚中の美しき人々**
輝やかな樂しい新生活を前に、左の人々はどういふ日を送られるか？本誌記者の訪問記事で頗る興味深い讀物です。

有馬賴子孃

田村富美子孃

小川綾子孃

大評判の小說欄
—大家自慢の傑作揃！婦人諸姉悉く熱狂！

◎戀愛小說 愛染草…加藤武雄
◎創作 祖母と孫…藤森成吉
◎戀愛小說 美貌…中村武羅夫
◎漫畫小說 戀愛時代…水島爾保布
◎家庭小說 失樂の人々…吉屋信子
◎歷史 生命の火柱…本田美禪
◎滑稽小說 笑ひの農園…東健而
◎戯曲 海の道化師…津村京村

別冊大附錄
女流名家書簡選集

四六判二百四十頁の大冊！

我國雑誌界で未曾有の壯擧！半歳の苦心努力、莫大な犧牲を拂つて完成せる、二度とは絕對に得られぬ名附錄！紙も上等、印刷も鮮明、數十の寫眞版凸版を挿入しましたから、興味と共に非常に興味深い讀物であり、又手紙のお手本とも云へる美麗上品な大冊子！到る所素晴しい大歡迎！是非お早くお求め下さい。

▼友情篇▲　▼社交篇▲　▼愛兒篇▲　▼敍想篇▲　▼旅窓篇▲

◎別冊附錄付 婦人倶樂部 定價金壹圓　東京本郷　大日本雄辯會講談社

中旬貿易（東京電報）九月中旬貿易は輸出四千七百…

手形交換…

京城日報

清浦子藤村男の一行を迎ふ

一

清浦子爵は、四たび目の支那視察の旅に出で、一行の藤村、池田兩男爵、西野元氏その他諸氏と共に、今日あたり朝鮮へつく筈となつてゐる。われ等はこの珍しき觀客を長く朝鮮に引とめて充分ホスピタリチーをつくすことが出來ず、行李匆々のうちに袂を別たんとする本意なさをも忘れて、これを迎へる喜びの情、胸に溢れるを覺ゆる。近頃朝鮮には可なり客の多い方であるが、眞に朝鮮を見てもらふのにも、又眞に朝鮮を理解してもらふのにも、この一行にもまさるものはそんなに多くあるまいと思はれる。もとより清浦子を始め一行の人々は、從來左まで朝鮮に緣故があるといふ譯ではない。然しそれだからなほ今後において朝鮮との深い關係をこの人々に繋ぎたいと思ふのである。

二

清浦子爵は、内閣總理大臣、樞密院議長その他の顯職要職の椅子をたびくしめた、いはゆる準元老である。準元老といふことが、政治的に面白くないならば、國家の最高長老といひ換へてもよい。政治的には元老や準元老の行動に多少意見をもつわれ等も、國家の最高長老を敬慕することは心得てゐる。殊に普通ならば孫の世話でもしてゐるのが關の山である七十七歳の老齡を以て遙々の大旅行を企てた子爵の胸中には必ずや日本帝國の人口問題、食糧問題その他の國策經綸を秘め、更に支那の近狀がまさに一大關頭に日本を直面せしめてゐることを憂ひ、實地の觀察によつて國家に貢獻せんとする燃ゆるが如き意氣あるべきをわれ等は看過し得ない。休養老來徒好事、とは子爵近詠中の一句であるが、われ等はこの行を決して樂隱居の物見遊山とは同一視し得ないのである。否その重大なる國家的意義を認めざるを得ないのである。

三

藤村男は、公正會における最有力の領袖であり、かつ關係である多年貴族院の壇上に立ちて、識見なる名論卓說、皮肉なる施政の質問者、辛辣なる財政論者として政府に憚られ、清浦内閣には入閣して遞信大臣となつたことは人の記憶する所であらうが、その奕々たる大辯論賞を受けた陳情屈服より買取に叩き上げた人だけに、經濟上の問題においては玄人の見識を持ち、お負けに大正日々新聞の社長といふ變つた社歷をもして世間に通じてゐるなどのことは、まだ知らない人も多いだらうと思ふ。即ちその學識、經歷、手腕等の點において貴族院に有數の政治家となつてゐるのは當然である。その支那問題に對する意見の如きは、最も男の自信を持ちうる所であらう。今回の視察においく朝鮮といふものをこの人によく眼に入れてもらへることは、大いに喜ぶべき理由があるのである。更に池田男も公正會における新知識の一人であり、西野氏は前大藏次官として、財政經濟の專門家であり、金子子の令嗣武麿氏、大森醫學博士等一行には各方面の人材を網羅してゐるので、朝鮮にこれだけの顏觸れを一時に迎へることは、まづ近頃にないことゝいはねばならぬ。」

四

もとより清浦子一行は、普通の旅行者の如く朝鮮問題などよりももつと支那問題の方に重きをおいてゐるかとも思へるが、これはどうでもよい。朝鮮問題の研究といふことは、帝國の前途に取りて他の如何なる問題よりも重大視せねばならぬものであるが、それはよく朝鮮を知らぬ人々には容易に呑込めない思想であらう。」われ等はそれゆえに一人でも多く朝鮮を觀察する人の多いことを歡迎することに希望を止めねばならぬ。分る人には、觀察して貰ひさへすれば分る時があるであらう。そしてこの一行は最も分つて貰ふことを好都合とする人々であるし、かつ分つて貰へさうな人々である。」

解散は不可能 結局は總辭職か

首相閣僚に諒解を求む 時局緊張味を加ふ

【東京電報】二十日首相官邸における政府首腦閣僚會議の內容をきくに政本兩黨の態度は益々惡化しこれに加へて研究會の態度また、硬化の形勢にあるは疑ふべからず更に西園寺公の態度また、政府側に對し有利ならざるが如きを看取しうるを以つて若槻首相は廿日既に首腦閣僚を招致して政府として採るべき手段は先づ解散にありとするは勿論であるが此の解散については種々の障碍がある、議會劈頭一步進んで上奏案なり不信任案なりが上程された場合、解散を斷行して果して軍部大臣が賛成するかどうかは重大な疑問である、恐らく軍部大臣は此の問題をもつて解散をすることには賛成せず總辭職を主張するであらう、その場合には內閣は遂にのたれ死をせねばならぬ、依つて此際、內閣としては寧ろ總辭職をして一旦勇退した方が將來のため得策ではあるまいか、併し今直ちにこれを斷行すると云ふのではないが四圍の情勢今日の如き勢を以つて硬化する以上これ以上に方途はないと考へると首相としての意見を述べて出席閣僚の意見をもとめた如くである、これに對し閣僚の意見も出たが結局更に研究會方面の情勢を探つた上、意見を交換することゝなつた如くで時局は二十日朝の首腦閣僚會議により一段の緊張味を加へ來つた如くである

總辭職とは以ての外だ

憲政會の政府鞭撻

【東京電報】朴烈文子問題は政本兩派の態度硬化により意外に重大化すべき狀態にあるを以て憲政會は廿日幹部會に江木法相の出席を求めこれが對策を協議すべく橫山幹事長より交涉するところありたるに對し江木法相はこの上は議會で堂々戰ふ外なく今更辯明の要を認めぬとて右幹部會に出席を避けたが黨としては政本兩黨に對抗し疑惑を解き進んで逆襲的態度に出る爲同幹部會では二十一日の代議士會で實際的に辯明を加へ、更に演說會の手配等につき協議した、なほ同黨は政府との連絡をはかるため廿二日片岡藏相主催で黨幹部をはじめ若槻首相以下黨出身の閣僚政務官との聯合懇談會を開くことゝなつた、なほ目下同黨幹部はかゝる問題で政府が總辭職するなどは以ての外で一部に傳へらるゝ通り本黨が研究會に手を廻した結果研究會出身の閣僚政務官が引退することがあらば首相は直に憲政會よりこれを補充すればよく、強いて研究會の意向を考慮する要なしと政府側を督勵してゐる

兩黨主の演說は辯明の要なし

憲政審議會で決す

【東京電報】憲政會は廿日午後二時より本部に總務會を開催し江木法相の意見により政本兩黨主の演說は結局意見の相違であるから特に辯明の要なしと決し左の決議を行ひ五時散會した

決議

現下在野政黨は公明なる政策による論戰をなすを避け僅かに陰險にして無責任なる所謂怪寫眞文書或ひは看手が不純な動機により瀆職罪を犯した廉恥の文書を頒布せしを奇貨とし之を唯一の根據として政界不安を宣傳し或は政爭の具に供するの不可なる減刑奏請問題を提げ內閣倒壞政權獲得に沒頭する如きは立憲政治の本旨に悖り政黨の面目を傷け政黨政治の信用を破壞するものと認む我が黨は既定方針により極力國民生活に與廢なる政策の實現を期し多數國民は冷靜なる批判に訴ふるを適當なりと信ず

政本の態度

共同動作は疑問 政府側の觀測

【東京電報】朴烈問題に對する政友、本黨、兩派の態度が漸次接近しつゝあることは十九日の兩派の議員總會における聲明書ならびに兩總裁の演說を見ても明瞭である、たゞ兩派がいよく最後の態度を決定するに當たつて果して共同動作をとることが出來るか否かは甚だ疑問であつてそこに政府としては或る種の希望をつなぎうる余地ある點である、殊に兩派が大同團結を眞に國家の重大事とするならば次ぎの政權が田中氏に行かうが床次氏に落ちやうがそんな私事を顧慮する暇なきはずである然るに兩派が未だこの點にこだはり須然一致の行動をとり得ざるは、眞に國家を思ふの誠が闕き處である、萬一或時期に兩派共同して政府に肉薄して來た場合には政府は充分確信を以つて輕弱の徒が雷同したるものと信ずるがゆえに議會にて最後の決心を示す外に方法はないの意を有してゐる

聲明書發表の諒解を求む

本黨から研究會へ

【東京電報】廿日午前八時床次總裁は青木信光子邸を訪問し十九日發表せる聲明につき本黨の態度を說明し諒解を求め本黨としては朴烈事件に就き遂に默する能はずして茲に出たのである、就ては多年本黨に同情を與へられた研究會としては黨內の事情をよく諒解され將來共の本黨の爲めに有利なる指導を與へられたいと述べ青木子も又昨今政局の推移より見て本黨のかく硬化するは當然であるべき旨を答へ九時床次總裁は青木子邸を辭去したが青木子は床次總裁辭去後直に同子邸に研究會幹部の來邸を求め床次總裁の來邸を傳へると共に同會としてとるべき態度につき協議する處があつた

藏相首相訪問

【東京電報】片岡藏相は本日午後二時四十分首相官邸に若槻首相を訪ひ懇談する處があつた

床次總裁內府訪問

【東京電報】床次本黨總裁は廿日朝青木子訪問の歸途牧野內府を私邸に訪問し十九日聲明の內容を說明しその諒解を求めた

本黨は次の內閣を覘ふ

政友と行動を共にせぬ譯 こゝが政府の血路

【東京電報】朴烈問題に關する政友會と本黨の態度はすでに明確となつて來た即ち兩黨とも朴烈問題を以て政府を彈劾するの點は一致して來たが唯茲に疑問として殘されたのは政友會と本黨とが共同戰線に立ちうるや否やの點である

本黨の

政府彈劾は床次總裁の聲明にも明かなる如く今や疑ふべくもないが然も政友會が遮二無二院內外の兩運動を以て政府の牙城に肉薄せんとするに比し本黨の態度は院外運動の如きはこれを避け又政府彈劾の運動もなすべくも愼重穩健の手段を以てしたいと主張してをり目的は同一でありながらその態度に兩者反りの合はぬ感のあるのは床次總裁が心から愼重穩健を欲する爲でなくてその運動に就し

政友會

と步調を揃へることを厭ふ結果に外ならぬが如くである、何ゆゑに床次總裁が政友と步調を揃へるを厭ふやといふに要するに本黨は次期內閣組織の場合には本黨獨自の力を以つて內閣を組織するの覺きを信じ政黨外の力に內閣を組織せしめ本黨がこれに割込まんとするの策略にある爲め自然推奨一方の政友會と事を共にするを好まざるものである、

而して

この兩者の態度が今後果して如何に成り行くかは極めて注目すべき點であるが政府が野黨の政府突擊に對し乘ずべき空隙は全くこの兩黨の態度の相違點にありとし、この點をねらつて血路を啓かんと努力してゐるやうである

結局は大勢の力

政治は理窟でない 青木水野兩子語る

【東京電報】床次總裁の訪問を受けた青木子および水野子は左の如く語つた

政治は理窟でなく勢ひで動くから困つたものだ護憲運動の時もそうであつた今度の朴烈問題の運動も矢張り勢ひに支配されて傾きがあるこうなつてはどうしても大勢の力を認めぬ譯には行くまい、云々

政府の自決を期待

本黨漸く反對黨化す

【東京電報】政友本黨は黨の態度を聲明し政府彈劾の實行としては總裁の聲明にも明かなる如く專ら政府側の自發的良心の發動によつて處理するなるべく院外運動等をもまたんとするものゝ如く院外運動等は飽くまで政府を窮からしむるが如き事は避けねばならぬとしてゐるしかもなほ政府に於て自決の態度に出でざる限り議會に於ても辭し或は重大なる結果を避けぬとも限らないので政府は必ず相當の時期に斷然處決すべしと期待してゐる若し萬一この期待を裏切らば來議會に臨んで不信任案若くは上奏案を提出せんとする態度であるがかく本黨が硬化するに至つたことは本問題を超黨派的問題として取扱ひ漸次反對黨的態度に出づるものと目さる

內閣彈劾大演說會

廿團體聯合 青山會館で

【東京電報】朴烈文子事件に關する內閣の責任糾彈の火の手をあげてゐた黑龍會、大同聯盟、國體擁護聯盟、國家主義同盟、大乘會等約二十團體は廿日午後一時から青山會館に內閣糾彈の大會を開いた、まづ副島義一博士の開會の挨拶に次ぎ、頭山滿翁座長となり內田良平、小久保喜七、川原茂輔、板倉勝寶子、田中舍身、長島隆二の諸氏が事件は中正以つて天皇の神翰の賢明を負ひ綱紀の維持に努むべき國務大臣の責任を放棄したものでかくの如き綱紀紊亂、司法權の失墜は國家の前途を危くするものであると、交々熱辯を揮つた後

決議

吾人は現內閣をして輔弼の大任に鑑み速かに引責處決せしめ以つて國體の尊嚴を維持せんことを期す

を議し一致協力して直ちに實行委員を若槻首相のもとに派し決議を手交して引責辭職を迫つた次いで再び糾彈演說を續行し午後四時若槻首相を訪問して決議を手渡した委員の報告演說あり、最後に雖ゞ代の合唱、聖壽萬歲を三唱して午後五時閉會した、なほ右大會は實行機關として現大同聯盟を組織し元老各政黨本部の訪問その他の運動を續け徹底的に內閣彈劾をなすに決した

陸相首班の超然內閣

貴族院の一部で計畫

【東京電報】朴烈問題につき政本兩黨の態度强硬で政局の前途多事ならんとする際貴族院の一部に局面展開と普選を公正に行ふとの理想の下に宇垣陸相を首班とする超然內閣組織の計畫が行はれ頻りに有志間に往來されて居るが之が實現は頗る疑問なるも刮目されて居る

支那司法制度改善

東三省の顧問は板倉博士 釜山にて 趙欣伯氏談

【釜山電報】張作霖氏の法律顧問趙欣伯氏は夫人および令息二名と女中を伴ひ廿日朝入港の連絡船で釜山上陸直に九時十分發特急で奉天に向つたが趙欣伯博士は語る

過般支那國民黨側の學生に袋叩きの憂目を見たことは當時の新聞の報道は誇大に失してゐる、初め三名の學生來り張作霖の如き暴君に盡すことをやめ國民黨の爲めに盡されたしと勸告を受けたが自分は學者として顧るところあつて張作霖氏に盡す旨を答ふるや暫くして五名ばかりの學生來り毆打されたが斯る事は支那ではよくある例である今回法權會議で法權撤廢を見ることゝなり治外法權撤廢は日本の希望通りになつて成功したのであるその結果は支那の警察監獄等の司法制度の改善を圖り目的を達することとなつたが東三省に於ても法權撤廢に伴ひ大審院部長判事板倉松太郎氏を奉天法律顧問として招聘することゝなつて居り同氏は近く奉天に來り警察監獄等の司法制度の改善を圖ることゝなつてゐる法權會議に日本は商租權問題の解決案を提出したと云ふことは聞かぬが若し日本が提出したと云ふならば日本にとつて不得策である何故ならば法權會議には各國が關係して居るに拘らず日本のみこの問題の解決を主張すると云ふことは不利であり商租權を權利の如く解釋することは誤りで之が解決には誠意を持つて解決すべきであると思ふ

ちなみに趙欣伯氏は奉天に永住することゝなつてゐる

中旬對外貿易

近年稀な不振

【東京電報】大藏省發表九月中旬十二港對外貿易は輸出四七、〇二四千圓、輸入五〇、七六三千圓で差引三、七三九千圓の入超、前年同期に比すると輸出二千三百六十二萬七千圓の減、輸入百三十二萬三千圓增で昨年の出超額二千百二十一萬一千圓に比し實に二千四百九十五萬圓といふ大激減を示した、例年の出超期において輸入超を示したるは近來その例を見ぬことで今年の我對外貿易の前途は全く暗澹に閉ざさるゝに至つた

麥作收穫高

【東京電報】農林省發表北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、長野、新潟、大分の一道九縣を除きたる三府三十四縣における本年麥收穫高は

大麥六百八十七萬八百二十九石、裸麥六百八十一萬八千三百二十七石、小麥五百十一萬八千四百九十七石計千八百八十三萬五千三百四十六石これを本年收穫豫想高に比し大麥は四十七萬二千五百八十石、裸麥は五萬二千八十六石、小麥十三萬七千九十石計六十六萬二千七百五十六石の何れも增加にて前年收穫高に比し大麥十三萬六千二百五十石裸麥三十七萬八千七石、小麥十七萬九千四百十一石計六十九萬三千六百二十三石の何れも減少なるも前五ケ年平均收穫高に比し總計にて百二十萬九千七百九十八石の增收である

滿鐵社債發行條件

【東京電報】滿鐵社債一千萬圓發行のため廿日午後四時滿鐵樓上にて社債引受けシンヂゲート團を組織し當局と協議の結果發行條件は左の如く決定した

一、募集總額一千萬圓一、利率年六分五厘一、發行價格九十七圓一、償還期限二箇年据置五箇年隨時償還一、利拂年二回（四月二十日十月二十日）一、拂込十月二十日一、申込九月二十七日より三十日まで

辭令

【東京電報】

總督府技師 木塩庄吉
同 郡守 丁圭鳳
同 同 金任換
同 趙重翼
同 孫海振
同 朴正純
依願免本官（各通）

しなば茶

濱口氏が大藏大臣の際、氏の案に對して改正や攻擊はやるがどこをどうせよと具體的の案を示してぶつかるものがなかつたといふ▲ところが近頃仁川商業會議所で營業稅改廢反對の狼火が揚つて居るが、之によく似て居る▲甚だしきに至つては、この營業稅改廢に關聯し會議所の財源に論及するに至つては全く滲る▲國家の豫算と會議所の財源とは成るべくなら別箇に取扱つて貰ひたいものだ▲も一ッ朝鮮の豫算が一億八千萬圓でこの內九千萬圓は稅金として住民の負擔だと論じた人もあつたやうだ▲その說たるや地方稅の三千萬圓ばかりの稅金も九千萬圓のなかにぶち込んで居るのだから揃つて居らぬ▲この調子で行けば內地の豫算は十五億であるが地方稅を合せれば三十幾億となるが、內地の豫算三十幾億といはねばならぬことになる▲內地では近頃いはゆる『怪寫眞』といふものが多いので『怪の怪』といふ俗諺を作つたらどうかといふが、朝鮮も怪論が續くとそんなことになりはせぬか案じ〳〵。

税制議會 …を終へて…

—（7）—

營業稅の一人當り 二十五圓見當

內地では一人當り六十三圓 附加稅は本稅の百分の百二

內地の營業稅は明治四十年度（その以前統計なし）において納稅者五十二萬人、その稅額二千九十七萬圓であつた、して見ると當時は約一人當たり四十圓であつた。然るに現在では納稅者百萬人その稅額六千三百萬圓に達して居るといふので、現在では實に國稅だけでも一人當たり六十三圓平均であり、更にこの外地方稅が本稅の百分の四十一、市町村稅が百分の六十一の附加稅が賦課されて居るから、これによつて二重の負擔が行はれて居る理窟である。」

◇

然るに朝鮮のものはどうかといふにその營業稅總額は百萬圓とあり、この納稅者は約四萬人であるから一人當たり僅に二十五圓に過ぎない。この比較においても、問題にならないのであるが、さて朝鮮は附加稅を如何にするかについては相當の議論があつた。即ち內地の二重負擔に比し朝鮮は地方稅附加稅はこの際賦課されぬことゝなつてゐる。單に府、面を通して本稅に對する一重負擔であるが、その以前において內地の附加稅がどうであつたかを參考までに述べて見ると明治二十九年內地の營業稅創定當時の附加稅の率を見ると、道府縣稅賦も地方費が十分ノ二であり市區町村稅が百分ノ五十であつたさすれば明治三十年頃の內地附加稅は合計百分の七十であつたのである

◇

その後如何に變更されたかを調査して見ると大體左の如く變更されてゐる。

▲四十一年直、府、縣稅百分ノ二十五市區町村百分ノ三十五
▲四十三年直、府、縣稅百分ノ十一、市區町村百分ノ十五
▲大正八年時局のため道、府、縣稅從來の率の百分ノ八十、市町村稅の百分ノ六十を增徵
▲九年道、府、縣稅百分ノ二十九市區町村稅百分ノ四十七
▲十二年以降道、府、縣稅百分ノ四十一、市區町村百分ノ六十一

以上の如く幾多の改正が行はれたが、これが更に來年一月一日から施行する收益稅において府、縣稅百分の四十一、市區町村稅百分の六十と改正されるもので、合計本稅百分の百一といふ高率になるのである。

◇

從つて朝鮮としてはかゝる高率の附加稅を賦することは到底納稅者の負擔力の許さぬところであるが現在府や面には營業稅が施行されてをり、この營業稅の總收入は幾ばくかといふと府が八十二萬八千八百七十九圓となつてをり、面が十三萬九千七百八十一圓であるからこの合計は約九十五萬圓である。これは府や面には、唯一の財源であり、これを無やみに減ずることは從來の府や面の唯一の財源を取上げるも同一であり、さりとて現在の內地の附加稅率ほど高率にするのも負擔力の關係上考慮の余地があるといふので、この間の措置に最も當局の苦心はひそんで居るのである（つゞく）

廢品被服賣拂 十月一日入札詳細ハ九月二十日官報及朝鮮官報ニアリ 第二十師團經理部

地圖と軍事雲品 龍山練兵町 小林又七朝鮮出張店

京日案內 五號活字十五字詰五行一回壹圓 十錢超過名ハ壹回毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

獵犬 純血英ポインター種 二ケ月五ケ月八ケ月詳細は御照會 大邱元町 山形洋行

祭提 灯並に文字入鬼番傘 立山傘提灯店

講習 婦人子供服 柴田毛糸店

轉居 工場舍宅

內地 入店員採用

上女 中數名至急入用

貸家

恩給

恩給

古本

肺病

南京

看護

買入

淋病

本場 秩父銘仙新納が出來ました ちゝぶや

毛糸

銃修 龍川銃砲店

淋病

婦人

電話

看護

朝鮮佛教 九月號 月刊 朝鮮佛教社

當選御禮
今回新幕學校組合議員選擧に際しては甚大なる御同情と御後援を辱ふし以御蔭當選の榮を得候段有權者各位に對し謹んで御禮申上候
和田忠次郎
貝谷貞義
奧村福藏
片多繼藏
藤澤俊二
杉山修一
川瀨新三郎

秋冬製品荷捌
SUPERIOR QUALITY SCREEN TRADE MARK
登錄商標
見本陳列
裏毛メリヤス製品
流行アンダーシヤツ
コツトン毛メリヤス製品
ヴイネツクスエーター・ジヤケツ
男女子供服、肌衣
毛糸婦人肌衣
靴下、手袋、首卷
全般附屬雜貨
（相場表進呈）
莫大小問屋 大阪市本町四丁目 大谷商店
全國各地著名百貨店洋品店雜貨店吳服店等ニ販賣ス

京城永樂町二丁目 入院隨意 酒井婦人病院 酒井一

【カタログ進呈】 地番七町和大國平 鷄林商事株式會社運動具部

コレラつひに平安南道を襲ふ
鴨綠江下流で飲酒した船夫 疑似コレラと決定

【平壤電話】平南平原郡雲山面雲龍里船夫金信根（三二）は去る十四日薬買入れのため船にて安東縣に至り鴨綠江下流の北洞島で飲酒し歸途についたが十七日午後三時頃平原郡漢川沖に差かゝつた際俄かに猛烈な吐瀉を催したので漢川より警官および公醫が急行直に患者を上陸隔離させ船舶荷物の消毒をなし同時に道衛生課において吐瀉物檢査の結果廿日疑似コレラと決定したが引續いて檢便中である

命を賭けて注射液の急造
天岸技師以下夜を徹し 忙しい細菌研究所

百六十萬人分のコレラ豫防注射液を製造するといふので三灘洞細菌試驗所で天岸技師以下血眼となつて作業に從事して居る注射液を一つやりそこなへば人の命にかゝはり さりとて不注意に作業に從事すれば怖ろしいおのれが虎疫に犯されるといふ、何れに轉んでも有難くない作業である

◇ ◇

生きたコレラ液をとくには何れも白の作業服に口を覆ふ、コレラ注射液は何れも寒天に培養するもので其の培養されたコレラ菌をかきとり、蒸溜水の食鹽水でこれを薄め、菌を殺し、それを一瓶四十人分と云ふ青い少さな瓶につめる試驗所の中には出來上つた青い瓶が數限りなくならべられ一方には又かんてんに培養したコレラ菌け管のなかにうぢうぢとついて居る

◇ ◇

かうして作るコレラ注射液は毎日十萬人分に達し天岸技師以下技術員三名職員六名（目下二名出張）臨時傭を合せ總人員廿名足らずで試驗所長天岸技師の如きは午前七時から夜は毎夜十二時、コレラ發生當時の如きは午前三時、四時となり殆ど不眠不休の狀態である三矢警務局長は廿日この試驗所を訪問し職員を慰めた。

青年團長來鮮

【東京電報】日本全國青年團長七十名は、大久保主事に引率せられ來る廿日東京驛發十月二日夜京城着二泊の上滿洲に向ふはず

八千枚を賣つた 青年團の映畫
團員二千名奔走す

京城府聯合青年團は夜學會などの事業を行つてゐるが常に資金難で苦しめられてゐるが今秋に體育デー、神宮競技の選手派遣など種々な事業もあり夜學會や夜校を行はねばならぬので**事業**資金がいるので、この資金をつくる爲廿一日から一週間夜喜樂館で同團主催の活動寫眞大會を開催し、純益をもつて事業資金となす事になつた、この寫眞は體育デーの活動寫眞は特に日活と特約した優秀映畫のみで、同社が廿萬圓の撮影費を投じたといふ武士道の精華を發揮にくんだ日出づる國の武士八卷その他大映畫のみで、團の資金をつくる爲なので**團員**二千名は懸命な努力で入場券の賣捌きを行つてゐるが廿日迄に廿二青年團で約八千枚の入場券の配布を終つたので期間中は盛大な賑ひを呈しやう

全國を巡遊し農學を研究
本社の教育家派遣の魁 金九鉉氏けふ出發

（金九鉉教諭）

本社の廿周年記念事業の一つ、優良教育家內地派遣と決定した咸北吉州農業學校教諭金九鉉氏は視察日程と要項を決定して、廿一日吉州出發**最初**の視察の途にのぼることゝなつた金氏は廿二日元山出發敦賀に上陸、金澤、長野甲府を經て上田蠶糸專門學校甲府葡萄栽培狀況を視察し、東京帝大農學部高等蠶糸學校等を**見學**名古屋、京都、岡山を經て農事關係各會社各地農事試驗場京都帝大農學部の栽培等を研究し十月十五日本社に到着することゝなつた、旅程日數は廿九日で農學教授に對する種々の研究をなさんと金氏は非常な意氣込である

トランクの行方判る
鳥致院で發見

十九日朝京城驛で紛失した長谷川町の吉田洗雄氏のピストル彈丸入りトランクの行方につき警察は八方に手配中廿日右トランクは京釜線鳥致院の某旅館に送られてゐることが判明多分京城驛でまぎれこんで發送されたものだらうと

ラ軍十龍山驛九

ラーヂ軍對龍山驛野球戰は十九日午前十一時から龍山球場で擧行十對九でラーヂ勝つ

岩本六段小西四段 打連れて入城す
廿一日京城倶樂部で 京城の棋客と對局

日本棋院における新進棋客中最も輝かしい將來を有する六段岩本薫（二三）四段小杉丁（二三）兩氏は廿日朝京城に現した　七月末東京發、八月初旬門司出帆青島上陸後、濟南、北京、天津、大連長春、哈爾賓、奉天等至るところで歡迎され、就中北京では王克敏、李律閣、顧恩浩、劉昌華、項鞅氏および呉清源（一三）等初二段格の名士と對局し天津では段祺瑞の息宏業氏その他に接して動亂を餘所に大に日支親善振りを發揮した　岩本六段は釜山出身であつて數年前京城に滯在したこともあり、朝鮮に對しては少からず親みをもつてゐるので京城では廿四日まで滯在して內鮮棋客に接したく、殊に韓相龍氏、尹致文氏その他との手合せに多くの興味をもつてゐるらしいから廿二日午後一時から京城倶樂部で開く京城棋客仙友會主催我社後援の歡迎圍碁大會には火の出るやうな接戰裡に盛況を呈するであらう因に兩氏は廿四日は仁川、廿五日は釜山の大會に臨み下旬歸東の途につく豫定

（寫眞は向つて左が岩本六段、同右が小杉四段）

門鐵勝つ
2A對1 對全龍中戰

門鐵對全龍中野球戰は廿日午後四時廿五分から京城球場で荒井球審、岡今兩壘審の下に全龍中先攻で開始

門 0 0 0 1 0 0 0 0 0 1A
龍 0 0 1 0 0 0 0 0 0 1
2A

試合經過

二回迄は兩軍入らず三回表で龍中永田遊ゴロ間サード失で生き下村の犠打に二進し長島三振後島の崎遊撃安打に三進後ダブルスチール成功して永田生還先づ一點を擧ぐ、四回裏に門鐵三浦右翼失に生きて向坂兄捕手のインターフェヤー刑に生きて一、二壘となり栗栖遊飛直球をとられて死後向坂弟ショート野選に生きて三浦生還同點となつたが後援なく同點のまゝで終る其後は兩軍凡退をくり返してラストインニングに入り龍中二死後中村の右翼右を拔く安打ありしも増戸の二匍に止み一死後栗栖の左翼左を拔く快打に二壘三壘を得投手暴投に生還かくて二A對一で門鐵勝つ 閉戰六時卅五分

門鐵　三遊一右捕向二投左中　林 三向栗向佐山佐山旗 浦兄栖弟上田野元顧 坂坂 杉 四

30打數 5安打 0犠打 1盜壘 4三振 2失策 4殘壘

龍中全（先）　崎本根西村戸田村顧 島岡大小中增永下長 二捕遊中一左投右三

32打數 4安打 1犠打 2盜壘 5三振 4失策 5殘壘

併殺山田－向坂兄、永山－増戸 長間－島崎、時間二時間十分

八ヶ嶽山中に 爆彈を隱して陰謀
長野事件大阪に飛火

【大阪電報】十九日大阪東大阪地方裁判所吉村檢事は角南豫審判事の一行は自動車數臺分乘市內西區川口町二丁目海野フレゾール商會を襲ひ家宅搜査を行つたが長野縣諏訪郡湖東村の海野榮（二）および同郡二國村の小松安郎（二）の兩名にかゝる某陰謀事件で家宅搜査の結果多數のピストル日本刀を發見し附近の八ヶ嶽に爆彈を隱してあつたが海野榮の供述でこれ等の兇器は弟の手から大阪を經て供給された物で有力な證據を發見した模樣である

出場馬 八十五頭
秋季競馬大會の盛況

京城競馬倶樂部における秋季競馬大會はいよいよ廿三日から四日間擧行されるが主催者朝鮮競馬倶樂部では廿日、同倶樂部役員、若林警部および各新聞記者立會の下に出場馬の馬體檢査を行つた結果八十五頭出場に決した。春季大會よりも更に十余頭の殘足を加へた中にも春季の優勝馬にて今回はセンブノール、コンゴウ、アサギリ、コツコウ、ハンダー、カイウン等の優勝候補を加へたなほ廿一日は朝から

私刑事件の 上告書到着
昨朝高等法院へ 平壤から數日經て

米人ヘーズマー博士の鮮少年私刑事件は平壤において一、二審共に懲役三ヶ月執行猶豫二ヶ年の判決に處せられたが不服をもつて上告したので高等法院において**審理**されることになり一件書類は平壤覆審法院から京城の高等法院に到着、中數日間を經して廿日朝に漸く高等法院に到着、書類は一まづ院長の手許を經て書記課において受理し廿一日頃公判係へ廻附する模樣である、また公判の日取りや主任判事などは**決定**してゐないがこゝ一兩日中に定まり非常審理を行ふことになればヘーズマー博士を喚問の上同院法廷で公判を開廷することになる譯だ、今の所普通審理で濟ますか非常審理を行ふべきか何れとも決定してないが事に角世人に異常の衝動を與へた事件だけに**上告**審の結果は多大の注目をもつてみられるだらう、ヘーズマー博士最後の裁斷もこゝ遠からずして決する譯である

風速百卅哩 摩天樓倒る
颶風に襲はれたフロリダ 戒嚴令を布告さる

【ニューヨーク電報】報導によれば十八日午前二時頃雷の如き雨と風速百卅マイル（一秒間四十メートル）の颶風フロリダ州ウエストパームビチ地方を襲ひ住民は屋根瓦の飛散すると洪水の如き水に逃場なく窓硝子の破れる物凄い音に全く生心地を失つたビスケーン灣の水は市街を襲ひ同地摩天樓は倒れたと現場は食糧品流失し飲料水缺乏してをり目下戒嚴令下にあり

劇と映畫

大正館（二十一日から）▲吉井勇氏原作『秋の歌』九卷 藤野、島田、三田、千歲、雪子、千枝子、葉子、惠美子共演▲喜劇『大べら棒物語』二卷、新井淳、飯田蝶子主演▲劍劇『狂へる人形師』九卷阪東妻三郎主演

喜樂館（二十一日から）▲實寫『東宮北海道御巡啓』一卷▲洋劇（けもの〻國）六卷▲喜劇（トンく拍子）七卷小泉嘉輔主演▲劍劇『日出る國の武士』七卷河部五郎主演

門鐵對殖銀戰 けふ午后四時

門司鐵道局チーム對殖産銀行チーム野球戰は廿一日午後四時から京城グラウンドで擧行する筈

慶熙對朝鮮聯盟

來る廿七、廿九の兩日午後四時から京城グラウンドに於て慶熙倶樂部對朝鮮人側野球聯盟中の强チームと對抗野球戰を擧行

はり半移轉

川魚料理で評判な料理店はり半は旭町一丁目小村病院前横町に移轉して十八日から開業したが簡捷な小宴會に格好で特別に勉强すると

「月の精」の裝飾や月料理
白團子や絹かつぎで ホテルの月見會

今廿一日夜は初秋の月見の夜に相當する府內では本町三重タビの子供御月會をはじめ各所ではさかんな月見が行はれるが外人客の多い朝鮮ホテルではせめて節句だけでも無味な旅宿氣分をぬきに外人にも＝東＝洋の優美な風趣を味はゝせ日本のお客には遠く殘された家庭としのばせて旅情を慰めることゝなつた、この宴會にあてがふ大食堂はすつかり『月の精』に因んだ裝飾を施し、各テーブルには秋の七草、青い行燈をもりたてゝすゝきの垂れ穗に青い月影が斜に射す、その下の虫籠からは＝鈴＝虫が逝く秋を惜む―光線を描き出して、『月々に月見る月は多けれど、月見る月はこの月の月』と英譯對照の和歌をすり込んだ獻立表には柿、枝豆、白團子、絹かつぎや洋食に至るまで月にちなんだ料理を調理してゐるがかうなると、『家の月見よりさかんだ』といふてホテルで月見させて貰ひたいと旅の客より京城の名流家庭から申込が殺到してホテルでも準備に忙殺されてゐる

ふたむかしの朝鮮【十】
銅羅叩いて集めた群衆 ロシアの奴生意氣だと 演說中に家が傾く

牛を相手に廿六年、平山さんの職業と反比例してお山にだんくはげがなくなる朝鮮廿年の開發の蹟をしのびながら平山牧場主平山政十氏が仕事の手休めにチヨンボリしたヒゲなでながら語り出す今は昔の思ひ出話である

○

明治卅年に私の父が大和町で牛乳屋をはじめたのが朝鮮で內地人が乳屋を始めた元祖だと思ひます京城ではその他に朝鮮人の牛乳屋が一軒あるばかりで勿論今の樣にホルスタインなんて氣のきいたものはありません朝鮮牛ばかりでした、その頃の牛の値段は一頭卅圓位でこの頃の三分の一位で買へたものです、牛乳といへば不老不死の妙藥の樣に思はれて居たので余程贅澤な病人か貴族か外人でないと口に入れなかつたので米一升が十二錢で買へた樣といふ時に牛乳は一合八錢で賣りました

○

今の樣に壜詰をつぶす設備も衛生設備も完備しない時ですから毎日四五升の牛乳を大きい瓶に入れて肩に擔いで賣りあるきます、しかも一合づつ入れる瓶はないので桝を持ちあるいては一合、五勺等とはかり賣をしました、その後荒井牧場その他の牧場が出來ホルスタイン等の洋種の牛がどしく入つて來る樣になつてから京城では牛乳屋が始まつて一合六錢位に値下げされた事もありました

○

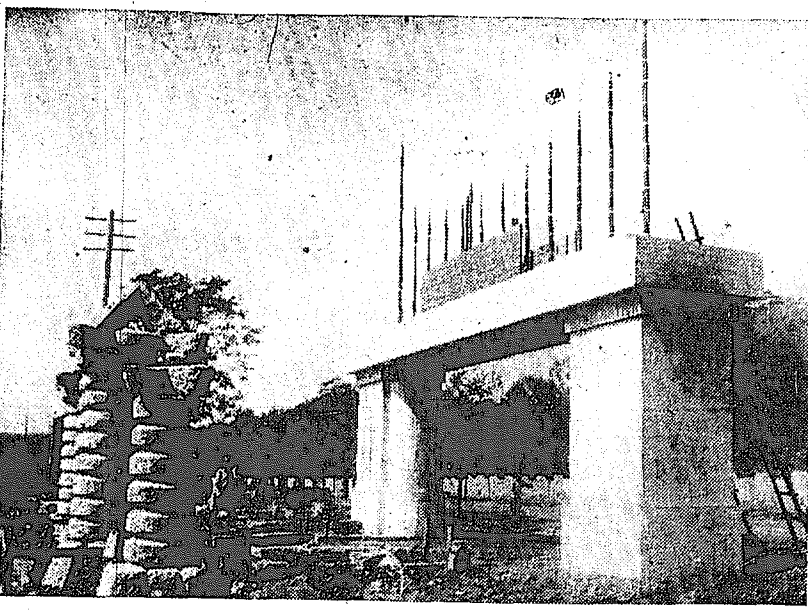
牛の話はこれ位にして本町通りあたりの話でもしませう……明治卅六年頃ですから丁度ロシアのパヴロフ公使と故伊藤公とが東洋の舞臺の國である朝鮮を舞臺にして火花をちらして外交戰を續けて居る頃でした、ロシアの態度に憤慨した私達血氣に逸る者共は集まつて對露同志會といふものを組織して今の京城郵便局の處にあつた居留民團役所の樓を借受け演說會を開きました

○

本町通りを銅鑼を鳴らして聽衆を狩集め定刻になると役所の二階はすしづめの有樣なので有頂天になつて喜んだ同志會の面々は交々壇上に立つて卓を叩き拳をふりあげて熱辯をふつてゐると矢庭に腐り掛けた床の一方が崩れ落ちて傾いた聽衆の士と聽衆の數が斜になつてなだれを打つて室の隅の方へ轉げ落ちる等の騷ぎがありました（つゞく）

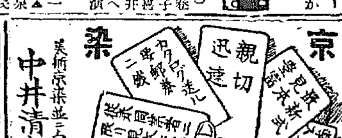
（寫眞は廿年前の平山氏）

閑院宮を迎へる 大連の始政記念日



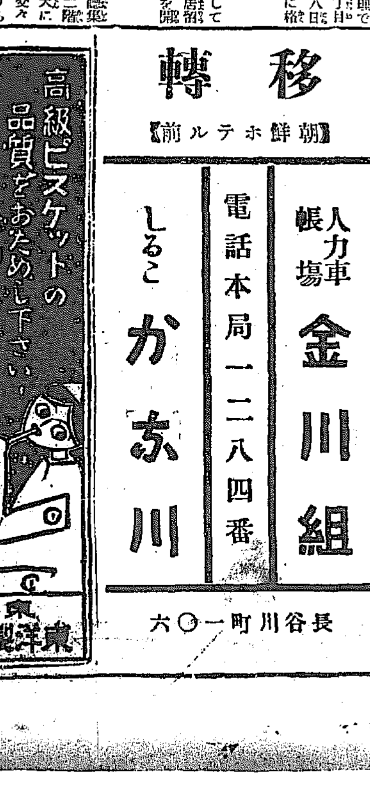
始政廿周年記念日に閑院宮殿下をお迎へする大連市民は非常な喜びで殿下の御旅情を慰めんとし張作霖も奉天にお迎へ申し盛大なる宴を張らんと準備してゐる（寫眞は兒玉グラウンドの歡迎門）

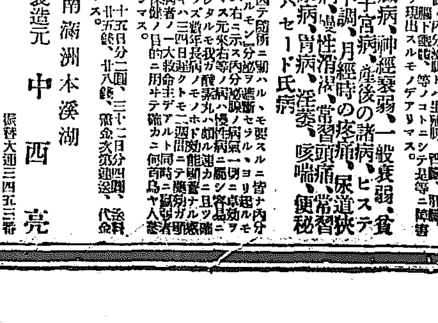
大根のさるは虫 其他菊、植木、農作物の害虫を完全に驅除す
蠅、蚊、蚤、南京虫其他虫類一切わけなく全滅す
專賣特許 イマヅマイ殺虫劑 蠅取粉
今回博士推賞 來年迄も持越しても効力變りなし
製造發賣 今津化學研究所

特約店大募集 京染 親切 迅速

美術京染並に白生地 中井清吉商店 京都猪熊丸太町南 振替大阪九一○四

醫學士 小村榮三
內科小兒科 小村醫院
京城旭町一丁目三二 電本一六一四番
血液檢査（毎木曜） 一應一般的病的檢査求

移轉 朝鮮ホテル前
人力車帳場 金川組 電話本局一二八四番
しるこ かな川
長谷川町一○六


高級ビスケットの品質をおためし下さい
コレクション シンアロルート コレット アンド
東京品川 東洋製菓株式會社


カタログ急送す
多少に拘らず御用命を乞ふ
加藤ゴム製造所 名古屋市東區千種町今池 電話東局二四六三番

鷄の理想的飼料（見本說明書呈）
東洋畜産興業株式會社 京城黃金町二丁目 電本五一七

金牌受領

本椿香油
本舖 大阪西區靭中通一 三宅堂

驚クベキ特効藥 酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、常習便秘、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、喘咳、又ハ眩暈、バセードー氏病
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、三十二日分四圓
南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮 振替大連三四五三番

途上【45】

宮崎光男作
梅津星耕畫

(中篇) (九)

『ちやついでに、もう一つ、とつてつけようかね。』鑑原は相變らずの眞顏で、別に、皮肉やなんぞに響く口調からではなく、いふのであつた。『いま一人暗い人間があるだらう。それを、見舞つてやらうかといふのさ。ちやうどいゝ機會だから。』

『まア、わたし今それをいはうとして、ちやうどのどまで出かゝつたところなのよ。お氣づきだわ』須美子は仰山に調子づけて見せた『だつて、この節の眼鼈もすつぽらかしなんでしよ。與さま、どんなに心待ちに待つてらつしやるか知れやしないわ。一週間に一度の訪れは、せめてもの、あなたの義務ですのにさ。』

『いやね、ほんとうは僕、さういふ義務以上の義務だつて感じてゐるのさ。だから心苦しさを堪へてつい遠ざかり勝ちになるといふあべこべな結果になる譯なんでね。がしかし、須美ちやんがさういふやうに賛成してくれるのだつたら、すべてが願つたり叶つたりの機會なのだから、僕、訪れて慰めてやるとしようよ。それに、實はむからぶちまけて聞きたいこともあるのだし、僕。』

『ぢやわたし達は、與さまのお好きな水菓子でも買つて、お見舞するとにしますわ。わたしだつて、隨分しばらく御無沙汰しちやつたんですもの。でも悪いかしら、わたしが一緒では?』

『なぜさ?』

『なぜつてあなた、そんなにこみ入つた話がおありになるのでは……』

『なあに、別に、こみ入つた話なんかありやアしないよ。僕にとつて、須美ちやんの嫌ひな敵機ばなしでもあるくらゐなもんさ。だから、須美ちやんさへいやでなかつたら、僕としちやア、須美ちやんも一しよに聞いて、くれた方が、かへつて好都合なくらゐのものなんだね。それにうちの奴、妙に須美ちやんがすきなのだしむしろなつかしがつてさへゐるのだから、僕と一しよに見舞つてやつてくれたら、僕一人で行くよりは、どんなにか喜ぶことだらうと思ふのだよ。』

『でしたらわたし、喜んで、一しよに伺はしていたゞきますわ。わたしだつて、ほんとうは、與さまのあの御寛大なお心もちに、どんなにか敬服し、さうして、どんなにか感謝してゐることでせう。憎むところを愛して下さるのですもの、わたし與さまに、しんからざんげしなけりやならない立場にへゐるんだわ。それを思ふと、言葉や品物でのお見舞やお慰めなんぞむしろ、わざとらしくて氣はづかしいくらゐのものよ。』

『いやに殊勝だね。』鑑原はさういつて、一寸、うすい笑ひをたゝへたのだつたが、其笑ひの、今の場合不謹愼であることに氣づいたものか、すぐと彼れ本來の謹嚴さにかへつて、『僕は須美子の機嫌をとりむすぶかのやうに言つても、須美ちやんがそんなふうに感じてゐてくれるといふことは、僕、人間として嬉しいことだと思ふよ。身びいきからいふんぢやないが、あいつの、人生に對する一種のあきらめから來る、あの、無抵抗の心境の寂しさ、敵でも愛しようとする謙虚さには、實際、誰だつて同情せずにはゐられまいからね。がそれでゐて、僕たちは依然、僕たち二人の愛の營みをやめようとはしないのだもの。そこに僕、義務以上の義務だつて、また、良心以上の良心だつて、乃至は道徳以上の道徳だつて、感ぜずにはゐられまいぢやないか。』と、いつの間にか、例によつて、感傷的な論理構に陷つて行くのであつた。

『全くだわ。』須美子はさう、多少まとはづれな言葉で、鑑原の論理構を押へつけて置いて、『とにかく、ぢや早お翌をたべて、からいふやうにお手々をつないで、ねえ卿子ちやん。』とおどけ氣味に、卿子の手をとつて、茶の間の方にさがつて行つた。

京染はみのや等

麻雀に更ける樂しいまどゐ 傍に木村屋羊かんが中休みを待つかのよう

學藝界

◇明鏡會九月雜題 短歌、鴎、桂、一題二首外に雜詠五首、俳句、紅葉、子規忌、一題三句外に雜詠十句締切九月二十五日限。投句は朝鮮雜誌見本郵券拾錢)

◇句佛上人短册會締切 目下京城旭町中央美術協會に於て開催中なる大谷句佛上人の短册會申込殺到、締切日を繰上ぐる由、希望者直に申込むがいゝ

◇解放十月號 四六版は新興消費組合號、菊版は農民運動號。

◇熊谷正蜂氏(俳誌有閑主幹)遼遠方面旅行中。二十六日平壤にかへる。

◇大久保貝破氏(俳詩人) 黄金町三ノ二四一へ店舗移轉。

◇島田赤島氏(川柳家)父乙太郎氏赤十字病院に入院加療中十九日朝死去した。

京日川柳

井上剣花坊選 ―(八)―

題「話」

◇ 京城 南海坊
母の用すませて次を話させる
話さうとすれば娘は袖を引き

◇ 順安 二助
甲親のはなしに除夜の鐘が鳴る
縁談で可決したのか子を貰ひ
借金の義理で赤子に話しかけ

◇ 京城 春男
惻の一と聲で皆どもり

◇ 京城 不如歸
話されぬ話とすでに話し出し
話しても好いがと實は話したい
またあの話だと玄關で二つ

◇ 京城 太鼓坊
無駄話氣ばかりせかす腕時計
要領を電話で云つて直ぐに行く
手で話すばかりのかなつんぼ

◇ 咸南 草郎
耳でする話の部屋に病み細り
伯母さんでなくなる話耳をうめ
だまされに來た氣陽氣に話してる

靜觀閣

峻峰氏歡迎句會

曩に大阪每日の募つた懸賞論文『五十年後の太平洋』の二等に當選した高山峻峰一氏は曲水派の新進中最も將來ある作家である。號は峻峰。

今回同氏は鮮滿支周遊の旅行を企てその途次さる十三日入城したので、十五日夕、ナツメ發行所主催のもとに朝鮮ホテル『靜觀閣』において歡迎俳句會を開いた。主客二十餘、あをにかほる樹々ほこるカンナの庭に目を注ぎながら『雁』『雁來紅』通題五句を滿把披露、左の如く成績を發表して散會した。

互選の結果 十六點(公凰)十二點(末刀、桐青)十一點(蘇竈)九點(左人)八點(蕗劍、紫牛、日想子)七點(黄耳)六點(芳郎、青波、巨明)五點(柯子、鶴仙)以下略

出發時間に妨げられ打寛いで語る暇を得ず折角の珍客であつたが惜しくもそこはかとなく上弦の月淡いて北へ……。

因に同氏今回の旅行は凡そ四十日、來月中旬上海より海路大阪歸還の豫定である。

× × ×

暮れ日の冷やに泌みて雁來紅 峻峰
ふと仰ぐ雁に月の笠太し 同
雁啼くや月色しまる水明り 鶴仙
かまつかや或時風の居ぐるまう 無巣
雁來紅暮れし畑か白う立つ 巨明
雁落る、旅愁身を寄す往哉 岳水
雁啼くや灯してある舟障子 公凰
夕風の夕沼明り雁渡る 姚青
宮舍塀に圍まれ住む家雁來紅 雨儂
白靴の女敎師ありく雁來紅 蕗劍
鬪鶏のまだ済まざる雁來りけり 蘇竈
酒宿に逸飽りや雁の秋 日想子
水汲女寺境よぎりぬ雁來紅 閑の秋
若うして燈守や夜の雁 紫牛
かまつかや婦人に輕き枯梓 黄耳
本當に隣れる畑や雁來紅 東村
亭までの迴廊かし雁來紅 芳郎
盤頭山に抱かれし沼や雁の聲 孤岳
菜鶏頭に門内せまき住居哉 青波
かりがねや洗ひ重ねて濯の飽 末刀
雁來紅桃死中なる日に歩む 桐青
かまつかや雜ひ草履ほ迎ふ 柯子
雁金やひしめき居る遠干潟 左人
東西の山似し町や雁の秋 蘇竈
菜園を一日に住みて雁來紅 桐青
雁啼くや一つ淋みたる岬の灯 青波
雁ならむ子に出つ戸や雁の聲 芳郎
かまつかや ... 翁晴れに 公凰
朽葉嚙む稀濡りや葉鶏頭 同
すれ〳〵に山越す雁ぞ日落ちぬ 鶴仙

寫眞は 旭町一 河原へ

大田湖南吟社(風骨報)

稲妻や讀める眞宝の細灯 不倒
稲妻や渡船殺ひの客一人 しげし
稲妻や闇に探せし落し鍵 美夜詩
稲妻や白壁上ぐる大藁家 淡歩
雜林に雲の白さよ稲光 洞水
稲妻の射し込む雲の庭洞哉 冷味
條畑に次の稲妻待つなく 燕子樓
稲妻や水落しある水車小屋 虚瓢
尺八の遠音を聞くや稲光 世外
草伏せて流る丶水や稲光 風骨

水原俳句會(素水報)

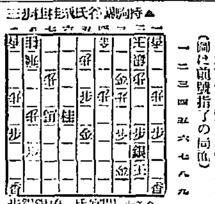
野面吹く秋風。牛立ちつくす 雨田
手術場の跡片づけや秋の風 きく女
夕映や垣根に見る秋の風 白雲洞
蝸入れて穗先重たし秋の風 素水
秋風やそゞろ來て見る亭柱 よし男
朝鮮に行く親と子や秋の風 偉朝子
秋風や終發のトマトひく蝸牛 洞

將棋新手合(六)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 蒲呂木將棋所

先手 ▲初段 關谷信太郎(東京)
後手 △初段 間宮純一(東京)

(圖は前號指了の局面)



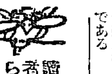
△四三角 ▲三二桂 △三四角ナル ▲三三銀 △同馬 ▲二一桂 △二三馬 ▲一二金 △三三馬 ▲三七歩 △同玉 ▲五九飛 △四七銀 ▲一九飛ナル △四三歩 ▲四五香 (以下次號)

蒲呂木七段講評

◇後手方二二桂と詰ける處で二二金と詰ければ二四歩と打たれて惡い

◇先手方四三歩と打たのは惡い東に角四三銀と打つ方安全であるが敵が指切り形であるから優勢である

讀者から



▲發車時刻勵行 鐵道局の時刻勵行ははまづ上局官がその範例を示されたいしかして時刻勵行に反し遅延時刻の勵行は如何(總督府Y局)▲ウエグスター辭書御入用の方は(初音町二一一小山田千秋迄)▲廿四日の紙上病院で聽失後の譯聲を惱され上野大門武藤舞隊尖で困つて居ますどうぞ居所を(舟橋町知りたい生)▲廿四日通義洞お願ひ生へおよばずながらお相手致しませう(平洞四〇宮川)▲同上君に曆名三通ありたるも後とす電話願ひ上げ度(係)▲英語初歩より習ひたき方のため無報酬で夜間敎へませう(仁川高商卒業生)▲數ケ月以前鸕谿店にて御紛失の印鑑近大掃除のとき發見いたした印には三木と刻んでありますどうぞ御受取りドさいませ(丁子屋洋服店商竹綱商會)

經濟欄

大阪短期歩み

暴落の原因

ためいよ〳〵イヤ氣拔けとなつた……

心配ご無用 キットよくなる キゝメ早キ
リーベルー
惡性用特製 五日分 武円 七日半 参円 十日分 五円
軽症用 五日分 壹円 十日分 武円
大阪市南久太郎町 竹村製劑所

醫科大學御用品 名
大印 滋養糖 乳兒 完全哺育料
牛乳、煉乳、粉乳等を用ひて乳兒を哺育せらるゝ場合は各醫科大學等にて行はるゝ如く大印滋養糖によつて其成分を補足調節し此「滋養乳」を以て哺乳せらるゝ時は乳兒期に冒され易き胃腸障碍、榮養不良等に陷るの患なく乳兒の榮養著しく充實し強健なる發育を爲し成長後に於ける体力智力にも多大の好影響を殘すべし。
○說明書進呈
○各地藥店、食料品店に販賣
○近頃にせものあり、大印を御指名の上御買を願ひます
製造 和光堂大阪支店 大阪市東區南久太郎町二丁目

親切叮嚀 佐々木旅館 釜山驛前(國際館直前) 電話 六二番

足袋の裏
を、常も綺麗にして氣持よさを保つには福助足袋を召す前に必ずその中へ
福助アンダー足袋
をお穿きになりますと脂足の方でも脂が外へにぢみ出る事なくいつもよい氣持でゐられます。
(福助アンダー足袋は又カバーにしてもよろしい)

●頭痛は!ノーシン……一服て充分です

獨自の地歩
治療界に貢献すること十余年、今やビオフェルミンは嚴として斯種製劑中獨自の地歩を占む
整腸消化劑 ビオフェルミン
全國五萬の醫家は常に本劑を愛用し、官公私立大病院にして殆ど ビオフェルミンを常備せざるものなく、又陸軍藥局方外醫藥品として乳酸菌製劑中獨りビオフェルミンのみ收載せらる。蓋し腸疾患の治療並豫防劑としてビオフェルミンの卓拔なる効果の表明のみ。

仁丹は完全なる懷中藥にして又消化力偉大
金言 知ラザルヲ恥ヅ可カラズ問フテ智識ヲ得ヨ (西諺)
暑―さの今!!! 胃腸の倦怠と抵抗力消ゆ時速やかに!!! 仁丹を持藥として元氣回復を計られよ
博士の推奨する 仁丹のハミガキ 白く、キレイに、丈夫にする
純良國產優秀品 仁丹の体温計 一本の用意、一生の寶

京城日報 夕刊

ワビエンセイヤ 十八 下四以上 京城 村木時計店

[illegible]一面から朴烈問題に關し緊急決定 [illegible]會議十一時から[illegible] [illegible]より[illegible] [illegible]可決、[illegible]

朴烈等の犯罪は刑法第七十三條[illegible]に該當し其の事案の內容は許し[illegible] [illegible]之れを殊更に秘するに至る斯くて怪寫眞世上に流布せられ司法部の威信一朝にして地に墜[illegible] 罪一等を減ぜず、其犯罪と[illegible] 人の認知するところとなると雖も事苟くも皇室に關する故を以て口耳相誡めて大聲叱呼するを[illegible] 黨之を聲明せんとす

果然＝政本兩黨 政府はさみ撃ち

朴烈問題で兩總裁 內閣糺彈を聲明す

【東京電報】政本兩黨の態度硬化と共に政府は解散風を吹かして威嚇的態度に出てゐるが果して解散を斷行しうるか否かは政界各方面に頗る疑問とされてゐる即ち第一の理由として西公は朴烈問題による解散は困るとの意向を首相にもらしたと傳へらるゝところが一ケの風說であり、かつ若槻首相が解散を斷行するにしても果して朴烈事件の如きを以て爭つて果して政府に勝目ありや否やといふにある、かれこれ政府の解散風を以て政府の眞意と見るは尙早であり若槻首相としてはこの際西園寺をまいて退却するを政府として避けたかしこき手段たるを考慮してをりはせぬか若槻首相は元老閣僚が二度三度と西公に折衝を重ねるに從ひ西公の眞意も自然に政府に汲み取られ貴族院方面の空氣硬化と共に研究會がいよいよ入閣關係でも絕つやうになれば首相も又退却して解散を以て時局を押し通せるものであるか否やを悟るであらうとなし來る議會が解散であると斷ずるは尙早である、今や政府は正しく解散と總辭職との分岐點にあるものと觀測されてゐる

[illegible]談 る 開催

[illegible]は朴烈問題か[illegible]の前途に或る不[illegible]でこの場合全國[illegible]くため來る廿日代[illegible]議士で若槻首相より[illegible]聲明をなす[illegible]らが總これに先だ[illegible]ことにな[illegible]議士[illegible]現下政[illegible]ち廿二日午後六時より片岡藏相[illegible]幹部の會合[illegible]を開き今後の時局に對する政府與黨の取るべき態度を協議するはずである本會合は重大なる意義を有するものとして注視されてゐる

法相園公訪問 詳細經過報告

【東京電報】江木法相は若槻首相の意をうけて日曜にも拘らず十九日午前十時興津に西園寺公を訪問し朴烈問題の經過を詳細報告しこれに關する司法部の保持につき意見を述べ老公の諒解を求め會談一時余にして辭去した

現內閣の秕政は世上の定論

政府が自決せぬは遺憾 田中政友會總裁談

【東京電報】諸君この度の問題は固より政策の是非を超越して國民的觀念の根本に對するものであり又司法權の威信の失墜を回復せんとするものである、諸君と私は茲に大いなる決意を爲さなければならぬことを自覺するのであります、固より私は閣臣の責任を問ふる譯ではない、重大なる此の度の非態に對して輔弼の職責を過つたことは最早世上の定論と見るべきであるから政府としては當然顧みて自から處決するところもあらんかと思ふのである

◇

實は今日まで早く既に恐懼に堪へぬとする臣節の發露を見なければならぬ筈と思ふが其のこれなきは私の深く遺憾とする處である、思ふに今日百弊の泉源は朝野齊しく人心の緊縮を缺ぐ點にあるが其の結果は精神的に不信面目を來たし動もすれば、奇激不平の思想を涵養して紛々擾々たる現狀を呈し所謂舉國一致の美風を失ふに至るのである、故に私は朝野の反省を促し人心の不安を除くと共に國家生活の安定を求むる一大工夫を講じ度いのであります

政友本黨 幹部會

決議文を可決

【東京電報】政友本黨は朴烈問題に對する黨の態度を決するため十九日午前十一時半から總裁邸に最高幹部會を開き床次總裁以下三十余名出席先づ小橋幹事長の挨拶松浦委員長より委員會決定の六項目について詳細說明議題一致左の決議をなし次いで床次總裁より別項の如き聲明書を發表午後一時散會

決議

我が黨は大逆犯人朴烈文子事件に付き綱紀審査委員會の報告を是認し現內閣の責任を糺さんことを期す

政策問題より先決を要す

飽までその非を質さん 床次本黨總裁聲明

【東京電報】余は大逆犯人朴烈文子の所謂怪寫眞なるものが世上に流布せられ或は裁判所判事之れを撮影したりと言ひ種々の物議漸く紛からんとするを見若し之れを等閑に附せんか國民の皇室に對し奉る忠誠の信念を剽殺し大逆に對する恐怖を激發し世論沸騰して遂に規度を逸するに至り由々しき事態を惹起するなきを保せず

◇

殊に延いて恩赦特典奏請の上に疑惑を差挾むに至らば最も恐懼に堪へず去八月廿七日若槻首相を訪問其眞相を訊し猶爽を告げたり然るに其の後政府に於て聲明書を發表したるも却つて世論を挑發し司法官紀の紊亂を暴露し世上の物議日を追ふて甚だしきを見るに至れり、斯くして次期議會に至り議場に於て公然大權發動に關する輔弼の責務に付き論難するに至らば世論益々激甚を加へ國史上未曾有の憂ふべき事態を惹起すべく民心に影響するところ頗る重大なるものあらん、事若し茲に至らば政府の責任を云々するとも既に遲きに失せん

◇

凡そ刑法に於て大逆罪は治安の如何を問はず總て極刑をもつて處斷することを規定したるは國民的信念の發露にして重大なる理由あるに非ざれば減刑の奏請を爲すべきものに非ずと信ず由來余は穩健中正を旨とし無用なる政治上の感情を避けて一つに國家を本位とし來りたりと雖も今や皇室に對する恐懼觀念、以上の如く司法の威信又地に墜ちんとするに至らば政策問題に先立ちその非を訊さざるべからざることを敢へて茲に言明す

對山錄

武富時敏氏は櫃府入りを拒絕した。かういふ人も憲政黨人中にあるのです。

◇

片岡藏相、部下への訓示に日く『無遠慮な男だから諸君に對して失禮するか知れない』といふ。無遠慮な男は、目上には有遠慮のやうだ。江木、片岡の兩氏なぞその典型。

◇

役人で「硬骨」な男で通つてゐるなぞは感心しません。さういふ男はキット利害を見る眼の如才なさを持つてゐる。儀式官の型だ。

◇

斷然として、我輩は新聞記者の人氣取をしないなぞと駑言するものに限つて甚だ改變を氣にする。眞に世評を超越するものは、誰に對しても決してその感情を無視した行動なぞは自然にとらぬものである。天衣無縫の曲味は、人を怒らしめない。これを怒るものは、他人は當然自分に頭を下げ、オベッカすべきものだと思ふ輩のみであらう。

◇

朴烈事件と評選、今の政黨者流の時代に同日さ加減を見るがよい。

◇

一體、憲政會はどうしやうといふのだ。いまだに本黨に未練を殘してゐるザマは何です。[illegible]若槻首相は才人であり、その左右には官僚的人物のみが多いからである。」

◇

下岡氏が生きてゐたらとつくづく思ふ。腰のある濱口氏は默々として何もいはない。

◇

浮浪のゴロツキ派を養つてゐるものは日本の立憲政黨である。そして、公明正大だとさ。

もう一層精しく 政府も聲明發表

事實を徹底させる

【東京電報】政府および與黨は政友本兩派が朴烈問題をひつさげて政府攻擊の火の手をさかんならしめつゝあるに對しまづ本黨の出所進退に深甚な注意を拂ひ若し本黨が政友會に引ずられて飽までもこれを政爭の具に供せんとするならば第五十二議會において相當の事理を闡明すべき方法を講じつゝあつたが政本兩派の宣言が革まつた形式によつて公にされた以上政府も無闇に默して居る譯に行かず進んで國民の誤解を解き事實を徹底せしむるため改めて聲明書を公表するの必要あることを說く閣僚も少くないので更に一層突き込んだ聲明書を發表する模樣である、何れにしても第五十二議會までには未だ二ケ月の時日があるから從來の經緯に鑑みれば本黨の態度にも注意の余地があるべく朴烈問題に對する輿論が少數化があるだらうが本黨が最後まで政爭の手をゆるめずその結果政友會の政府攻擊と相和して內閣の信任が問はれるやうになれば總選擧に臨み國民の批判を仰ぐべく決心の模樣である

東宮殿下葉山へ

聖上陛下御見舞

【東京電報】聖上陛下の御微恙を御診察あり東宮殿下には二十日珍田大夫を隨へさせられ午前十一時十五分逗子驛御着葉山御用邸に御見舞遊ばされた

俯仰天地に恥ぬ

江木法相語る

【東京電報】政友會と本黨は朴烈問題に就いよいよ政府糺彈の聲明をなすに至つたが右に對し當の責任者江木法相は左の如く語る

朴烈寫眞撮影の事は事實なるも責任者立松前豫審判事は既に引責辭職せる以上其撮影の時期如何に拘らずさしたる重大問題とは思はれぬ、又朴の刑務所內に於ける優遇問題の如き全然その事實を認めず然し彼等の減刑奏請に對しては國務大臣として飽迄責任を負ふを辭せず、さりとて減刑の奏請は正當なる事を行つたものと確信する朴の罪は臣子として天人共に許さゞる大逆非道の事に相違なし然し洪大なる聖恩の前には七千萬國民は總て陛下の赤子である斯る大逆犯にも尙畏き聖恩を垂れ給ふ事は誠に有難き大御心にてこの事あるに依つて高德の無限に中外に發揚されるもので輔弼の責任者として減刑を奏請せることは俯仰天地に恥ぬものである

各大官邸の警戒嚴重

警戒徹宵す

【東京電報】江木法相邸の爆彈ちん入から神經過敏になつた警視廳は既に首相官私邸はじめ各大臣邸の警戒に當たらしむることゝなつた、即ち首相官邸六名、內相邸四名、その他何れも二、三名づゝで徹宵警戒につとめてゐる

政府糺彈は今更に陋劣

輔弼の重責を盡したと確信 憲政會の聲明書發表

【東京電報】本日の政友會並に本黨の議員總會における態度決定に對し憲政會橫山幹事長は大要左の如き聲明書を發表した、減刑奏請の問題に就いては若槻首相より度々誠心を披瀝して聲明せられたるところなるに在野黨諸君が執拗にも最近之れを反覆して政爭の具に供せんとするは深く其の心事を陋とするものなり、減刑は憲法上恩赦令の發動にして國家の重大事なるが故に政府は極めて深甚なる注意を拂ひ人臣たるの誠心を盡して輔弼の重責を盡したりと確信するものなるを以て在野黨が如何に之れを論爭するも吾が黨は議會壇上に毅然たる態度を以て國民

四相密議

けふ首相官邸で

【東京電報】廿日午前十時四十五分安達、江木、濱口の三大臣は相前後して首相官邸を訪ひ、若槻首相と密議を行つた、右は朴烈事件につき政友會が十九日議員總會で政府彈劾の決議をなし、同時に本黨も同趣旨の決議をなし政策問題に先立ちその誠意をたゞさゞるべからずと政府に肉迫せる等に鑑み政府首腦部において善後策を協議したもので相應重大な意義ありとみられてゐる

咸南道農會設立

廿一日告示を以て咸鏡南道に道農會の設立認可さる

一、名稱 咸鏡南道農會
二、地區 咸鏡南道一圓
三、事務所 咸南道廳內

なほ會長は桑原一郞氏副會長に劉內義氏それぞれ任命さる

歸りの郵便飛行

けふ汝矣島に到着した七型機の乾南部兩飛行士と郵便物を區分するところ

復航の飛行郵便 滿洲から七千通

大連から汝矣島へ四時間で 七型機無事到着

大阪大連間定期郵便飛行第一便の往航を終つた日本航空會社の二機は大連に五日間滯在し中一機川西式改造七型ローレン四百馬力は往航同樣乾一等飛行士操縱南部一等飛行士同乘し廿日午前七時五十五分大連周水子飛行場を出發し京城に向つた(遞信局入電)

七型の乾機は、大連から京城、蔚山、大阪各飛行場沿線市行飛行郵便物七千八百通を搭載し出發同機は山東省沿岸を左に見て遼州灣を橫切り朝鮮多獅島南方に一直線に飛行し朝鮮に入り鐵道線の南方を南下して午前十時四十分平壤を通過し 十一時十分沙里院上空より漢江流域に沿つて十一時四十分汝矣島飛行場南方漢江下流の蘭芝島上空一千メートル附近から一直線に飛行場に入り場上を一度東南方からあざやかに旋回し大連京城間六百卅キロを三時間五十分に飛行し機械の飛行計算から五分間のタイムを短縮し得た

一隔に

ある京城郵便局たしかして飛行機着陸と共に飛行機の後から降ろされた郵便物は一層の自動車が出張所から一層の自動自轉車がはせつけ大連から繼續の飛行郵便物が二千五十通入りの行嚢が乾飛行士によつて正式に京城郵便局に送遞された、自動自轉車は飛行場の草原を一直線に出張郵便局に到着

臨場の浦原遞信局長、平井監理課長、堀本郵務課長、京城郵便局長等物珍しそうに

立會の

中に係員の手によつて開嚢各局分別として直に郵便自動車によつて龍山、南大門、京城および府內各郵便局に配遞し郵便局では即刻飛行郵便配遞をもつて配遞した

確信を得た

乾南部兩飛行士語る

飛行機から降りた乾、南部兩飛行士は臨場の浦原遞信局長に大連出發後の飛行經過を報告した後元氣一杯で語る、先日は(往航)天候の關係で意外に手間取りましたが今度は天候もよく豫定の通りのコースと時間とでこゝまで參りました郵便物もかなりある上にガソリンをウンと積んだもので機體が重くなつてゐます、それでも豫定より五分間早くついたのは嬉しい、滿洲は特にですが、朝鮮に入つてから一體に氣流がよいので飛行は樂でしたこの結果によつて最初の計畫通りに十分飛行は出來る確信を得ました。しかし途中、鷹島と京城の二ケ所に着陸すると二時間乃至四時間の時間を取りますので何とか考へたいと思ひます、復航は東に飛ぶので空間が二時間ばかり短くなるのでそれは困つてゐます、今日一時三十分までに出發しますが途中鷹島に着陸すると大阪まで飛べないかも知れません。」

機體の故障で けふは京城泊り

廿一日朝七時出發

汝矣島に着陸後機體の點檢中不良個所を發見した乾機は修理に三時間を要した爲で豫定の一時廿分に出發し得ず鷹島まで五時間の飛行が困難となつたので山口縣小郡の着陸場は水害のため着陸不能となつてゐるのでやむを得ず京城に一泊の上廿一日午前七時汝矣島出發することに決定し機體は西尾大尉の飛行機格納庫に收容することゝなつた

大連新聞社から祝辭

滿洲から復航の飛行郵便に託して大連新聞社長寶性確成氏から本社副社長へ祝辭を寄せた

清浦子一行 廿一日入城

京城視察日程

清浦子爵一行の日程は廿一日午前九時十分釜山發同夜午後七時京城着朝鮮ホテル投宿廿三日まで滯在その間廿二日午前中朝鮮神宮▲商品陳列館▲總督府▲午後景福宮博物館▲李王家秘苑▲同博物館▲午後殖銀會社を視察し續いて廿三日は午前中▲普通學校▲興學院▲京城大學を觀察し同夜午後七時卅分京城發廿四日平壤着市內視察の上廿五日午前一時二十二分平壤發奉天に向ふ豫定で視察案內は遞務課長が案內をなすはず。

楊子上流に水雷敷設

【長沙十九日發電】長沙交涉員は十九日左の如き通告をなした上流に水雷を敷設されたるにつき航行艦艇は南軍參謀と交涉して水先案內を請求されたし

又米艦を砲擊

大別山の南軍から

【上海十九日發電】十九日午前十一時米砲艦ビジョン號下航の際大別山よりやゝ猛烈なる砲擊を受けたのを目擊した

あすの天氣 (二十一日)

勢力の弱い低氣壓は楊子江下流にあり朝鮮の氣壓配置は緩漫であるが支那北部の高氣壓はだんだん朝鮮にひろがつて來るから天氣はよく朝は冷ゆるであらう

豫報は 晴一時曇

溫度		
二十日正午	二一、八(攝)	七一、三(華)
十九日最高	二三、四(攝)	七四、一(華)

金に詰つて杜內閣辭職

政府の所有金百萬元に治安維持費八十萬元

【北京十九日發電】十八日夜より十九日朝にかけ財政總長顧維鈞氏邸に緊急閣議を開き京畿司令部警察總監の列席を求め京畿の治安維持費問題を討議したが政府の所有金百萬元なるに京畿司令部警察總監は八十萬元の支拂を要求しこれに應ぜざるのやむなき結果財政難に陷り內閣は廿二日總辭職に決定

總理邸に押寄せ

財政總長を監禁す

【北京十九日發電】警察隊三個大隊は十八日國務院を包圍して軍餉を要求し十九日も引續き二百名ばかりが總理邸に押寄せ財政總長顧維鈞氏を監禁同樣とし辭職せよといきまいてゐる

三木參與官の辭職

首相も承諾

【東京電報】三木參與官はすでに片岡藏相の手許に辭表を提出したが十九日午後三時半濱口內相を私邸に訪問し堅き決意を示し種々諒解を求むる處あり內相も一應は慰留に努めたるも遂にやむを得ざるものとなし結局辭職聽理の模樣にてこれを動機に一部參與官の異動行はるべく三木氏の後任には川崎卓吉、遞信、山道文部、文部參與官に樋口秀雄氏を推擧の說がある

山內氏公認

福岡政友候補

【東京電報】政友會は福岡縣十一區補缺選擧に前司法次官山內確三郞氏を十九日公認した

辭令 (十八日附)

任技師(七等) 本府技手 木場 庄吉
敍七位
內務部勤務を命ず
任道技師(七等) 府技手 吉野 淳之
咸鏡北道在勤を命ず 吉野 淳之
朝鮮土木技師に任ず 高等官七等を以て待遇せらる
淸津府土木技師に補す 郡守 丁 奎顯
陞敍高等官四等
敍正六位 府尹 尹 夏 [illegible]
任郡守(八等)
京畿道加平郡在勤を命ず

……會……

▲總督招宴 齋藤總督は目下入城中の三浦高雄州知事同伴東技師並に獨逸醫師ゴールドシュミット氏を主賓として二十一日午後七時から官邸に晩餐會を開く

▲警察署長會議 廿一、廿二の兩日京畿道會議室に於て警察部長統裁の下に開かれる署長會議の日程左の通り▲廿一日自午前九時至正午知事、警察部長訓示、指示事項自午後一時至四時指示注意事項▲廿二日自午前九時至正午檢事正訓示管內狀況報告、意見希望事項自午後一時至四時保安、衛生、土木、山林、稅務課打合事項管內狀況報告

……人……

▲帝國農會視察團 團長菅野鏞次郞以下一行二十名は十九日午前九時仁川着精米所、築港、物協會、檢査所等を視察月尾島に小憩の後午後一時の汽車で京城に向つた

▲生田內務局長 十八日午前十時兼二浦より沙里院に來たり即時信川に向つた

▲李宅珪氏(忠北參與官)道技師立山重藏、同級石勝氏等は十八日打連れて要所に新任の挨拶をした

▲金忠南知事 廿二日から六日間管內初度巡視(扶餘論山舒川の三郡)

▲佐伯顯氏(忠南警察部長)十八日から八日間溫陽瑞山[illegible]巡閱

▲稻村正治氏(忠南道會計課長)十七日から八日間牙山唐津瑞山洪城四郡の會計事務監査

▲中井德氏(金浦郡守)嚴父逝去のため十九日抱川郡永中面永松里鄕里へ

▲森岡軍司令官 廿二日朝歸城

▲中野寅吉氏(代議士) 廿日朝元山へ

▲三浦碌郞氏(臺南高雄州知事) 廿一日入城朝鮮ホテルへ

▲朝吹帝國生命社長 廿二日入城朝鮮ホテルへ

▲生田內務局長 一夜歸城

▲西本計三氏(內務局事務官)十九日夜釜山へ

▲神尾全南警察部長 廿日夜退城

▲三谷一二氏(三菱商事京城支店長)十九日夜入城二十日午前總督を訪問二十一日朝出發歸東

▲小河總督官 廿一日歸城豫定

▲石崎鐵道局庶務課長 廿一日北鮮へ

▲星野誠氏(平壤專賣局製造課長)十九日夜入城備前屋

▲齋藤新右衛門氏(平北土木課長)廿日朝入城備前屋

▲都欣伯師士 廿日朝釜山上陸北行

▲高橋彥一氏(大邱專賣支局製造課長)十九日入城浦尾旅館

▲佐々田幾次氏(大阪府技師)十九日入城巴城館

▲佐藤豫防氏(林野調査委員會副事務官)十九日歸城

(東京電報)司法部內の紊亂を[illegible]なつて取調ぶ[illegible] [illegible]にわたり[illegible]を飛ばし搜査に努めたるも夜の十二時まで判明せず島田氏を[illegible]

今日の話題

○ザリ蟹を食つて中毒しコレラではないかと大騒ぎした府内郷渓洞一二七の李輔相(三)は十九日午後五時半遂に死亡し警察の診斷はコレラでないことに決定した

○右の如くザリ蟹やモクゾ蟹は中毒を起こし易いので警察はその食用を禁じてゐるが田舎から唐辛子の中に詰込んだりしてひそかに輸廻つてゐるので各署では血眼

○大阪府泉南郡熊取村楠山精神病院に監禁中の狂人横田龍松(三七)は十九日夜警察時半頃オノを携へ逃走したので佐野署では非常召集を行ひ青年團と共に搜索中である【大阪】

○大正十四年中虎の爲に四人廿八頭豹の爲に五人廿五頭熊の爲に十四人廿三頭狼の爲に四十四人二百九十一頭その他の害獸の爲に五人十九頭の被害があつた

○なほ人畜の被害數を地方別に調査すれば其の最も多きは咸鏡北道の二人百四十四頭にしてこれに次ぐは咸鏡南道の八人九十二頭平安北道の卅二人三十四頭平安南道の十八人三十三頭慶尚北道の七人三十三頭江原道の七人廿三頭慶尚南道の五人廿頭である

○この害獸驅除のため延べ六千九百五十七人この延べ日數九千二百五十六日これに從事したる人員は警察官吏千二百八十六人警察以外の官吏三百九十五人民一萬四千百五十八人計一萬五千八百三十九人なり

○この結果捕獲したる害獸は虎三頭豹百五頭熊百七十二頭オホカミ二百七十三頭ヰノシヽ一千二百二十六頭ヌクテ三千百十五頭…五十七頭計四千九百五十一頭なり

○パナマよりの報道によれば同國の民議會は日本、支那、トルコ、シリヤ、東部西部印度人の移民入國を禁止する法案を第二讀會で通過した【ニューヨーク】

○九月十二日江原道洪川郡内村面廣岩里柳錫烈(六五)方に三名のピストルを所持した強盗が入り現金を強要したので二十圓を出すと金が少いと矢庭に妻の朴氏(五〇)と長男柳在衡(二九)を射殺して悠々と逃走した

○九月十八日午前三十分頃忠淸北道忠州郡山尺面松江里より堤川郡白山面(?)仕里牛商人殷永植(四?)は強盗にあひ所持した現金三十余圓を強奪された

○黄海道平山郡金岩面新(?)五里永根(三三)方に九月十六日午前一時頃賊二名侵入し一名は外部で見張をなし一名は客室に這入り自らマッチを點火し同室に就寢中の同里安光(?)外五名に對し聲を出すと殺すと脅かし主人を叩き起こして現金百圓を強奪し逃走した

○赤いロシアに無線放送廳、職業婦女子に對する暴行等等、本年に入つて一般四千件乃至一萬五千件

○レニングラードでは學生數四千人の一團で片つぱしから女學生を襲ふてあるいた、革命精神の強調であると輿論は顔をしかめる

○赤い政府は始末に困り流刑に處し嚴罰で臨まし集團の濫暴を禁止せんとしてゐる(モスコー)

○あすの放送プログラムは▲ニュース講話(兒童愛護について)佐田至弘▲童謠イ(今夜の御月樣)ロ、鈴蘭)ハ(漁子の歌)ニ(郭公鳥)獨唱加藤夫人伴奏高橋夫▲講演(女性美と口腔)ドクトル森祈明▲筑前琵琶「橘中佐」旭菖金旭一▲一谷軍記語竹本宗良藥條野次吉之助

病菌全道に撒かれ 百廿二名に達す
平北のコレラ愈々猛烈に 警官隊必死の活動

【新義州特電】平北管内のコレラはいよいよ猛烈を極め十九日の新患者は十九名で患者の累計百廿二名に達した、本府より應援醫師や平北道の必死の防疫も

無智 な郡部農民には何等の効なく徒らに驚駭するため防疫上非常の支障を來たし思はぬ方面に病菌の散布を見るに至たり管内における病勢はどうすることも出來ない狀態で官憲も手古ずつてゐるが一般民はコレラ發生と同時にどうせ死ぬるなら と醫者にも見せず警官の總動員で一軒々々について

調査 して患者を發見する狀態でその苦心は一方ならず一般警官はこれがため極度に疲れて殆ど不眠不休の狀態である時期は終熄期 近づいてゐるとはいへこんな狀態では恐ろしい結果を見るおそれありとして平北道は虎疫豫防の大宣傳を開始した調査を勵行し殊に旅館などの投宿客の健康狀態に對しては細心の注意を拂つてゐる

旅のお客が 第一の曲者
京畿道コレラ豫防で しらみ潰しの檢病

北鮮に猖獗してゐるコレラは益々猛威をふるひすでに發病患者百名を突破するといふ狀態で京城もいよく油斷がならないことになつてきた、北鮮地方のコレラの慘害を視察して歸任した總督府衞生課局者の報告によれば今度のコレラは普通のとは多少形狀をことにしてゐるとのことであるが何分猛烈な勢ひで蔓延してゐるのでこの分では遲かれ京城にもコレラ病の發生をみることは致し方のないことだらうとすでに當局は萬一の用意のほぞをかためながらそのくひとめのため躍起となつて騷廻り各署では各交番所を督勵し徹底的戸口

鄕台馬賊散る

安圖縣地方にあつた聯合馬賊團は解散後その主力二百名は撫松縣前東邊道方面と熙熊一派二百名は白頭山麓地方へ鄭山一派約百二十名は間島境方面へ移動し巣窟にあつた小部隊馬賊は間島方面へ進出掠奪を行つてゐる

死人の棲家に 見込れた鷹峰山
府協議會にはかつた上 鮮人の墓地と決定

府協議會は既報の如く廿二日午後二時から開會するが、同協議會で提案終了後において豫て問題となつてゐる鮮人墓地問題について相談を行ふ事となつた、鮮人墓地は現在府内に四ケ所あるがこの内水鐵里と新阿里の二ケ所は

方位 が惡いとて使用されてゐず梨泰院と新寺里の二ケ所だけを使用してゐるのでもはや剰す地は余地がないので他に適當な地を見つけて墓地新設をなす必要があり、十五年度豫算には九千九百圓の新設費を計上して新堂里鷹峰山を二ケ年繼續で買收する事にしてあつたがもつと適當な土地を見つけた方がよいとて條件附の否決となり

豫算 は豫備金に繰込まれてゐるが、その後府および府協議員が適當な地を物色中であつたが前記鷹峰山が最適なので、これを改めて府協議會に相談する事となつたものである

葉煙草を密造す
發覺捕はる

府外始興郡西二面安養里二七八の金昌煥(三〇)はかねて當局の眼をたぶらかし葉煙草を密造して賣捌いてゐたこと發覺し西大門署に檢擧目下取調べ中

宣教師大會て 總監の講演

宣教師大會は豫定の如く廿一日午前十一時から西大門町ピアソン記念館で開催することゝなつたが湯淺總監は午前十一時右大會に出席し朝鮮統治に關し一場の講演をなすはずでなほ同日正午總督府大官邸を招待午餐會を開催するが總監もこれに臨席するはず

高松宮殿下 淸津御上陸
羅南等御巡遊の後 御召艦古鷹元山へ

【淸津特電】高松宮殿下御座乘の一等巡洋艦古鷹は十九日正午淸津港外に投錨し淸津に向ひ港外より港内を遊覽遊ばされ午後三時淸津入港、三上府尹、鷲塚事正、多田院長、渡邊旅團長お出迎へ申上げ三時半頃ランチにて御上陸官民整列して萬歳の聲とゞろく中を自動車で府廳にお成り飛鳳山にお登り遊ばされ港内市街等御展望、淸津神社境内には記念として御手植あり歸途に向はれ、司令部等御一巡後御立寄りこゝでも記念の御手植あり再び艦に御歸艦となり直に御出港午後八時淸津港發元山に向はせらる

伏見宮殿下 釋王寺探勝

【元山特電】十九日御上陸元山を御出發遊ばされた伏見宮殿下には廿日更に御上陸、午前十時十五分發列車にて釋王寺御探勝に赴かせられ秋晴れの一日を御清遊の上午後四時十七分着列車にて御歸元、御機嫌うるはしく御歸艦遊ばされた。十四日以來入港中であつた谷口中將麾下の第二艦隊は廿日拔錨迎日灣に向つて威風堂々出港した

颶風に襲はれ ミアミ市全滅
家を失ふ者五萬人 死傷三千人に達す

【ミアミ市十八日發電】南部フロリダ州に熱帶的颶風起こり各都市中殊にミアミ市は殆ど全滅し全市廢墟の觀あり港内各船舶沈沒しその内には乘組員卅五名のパーク號と前ドイツ皇帝のヨットスノハブ號もあつたミヤミニヤ地方の颶風はフロリダ半島最南部を全滅せしめミアミ市だけの倒壞家屋一千八百戸に達してゐるミアミ市の死者は百名負傷者三千に達し住むに家なきもの五萬に上る

一大無電局を 哈爾賓に建設
米人經營の會社で

【上海十九日發電】上海米人經營ケロッグ會社支配人デレイ氏の談によれば同社はハルビンに一大無線電話放送局を建設する契約を最近東三省當局と締結した由でこれに使用する材料は歐米一流の物と同樣であると

女子庭球選手權大會を前に
素晴しい進境振り
多士濟々の女子高普 岡田氏のコーチで連日猛練習

京城女高普の金順愛、尹貞姫組といへば昨年までは女子テニス界に燦然光つてゐたのであるが今春そろつて學窓を出たしかし同校庭球部は全く多士濟々でやはり今年卒業した洪順姫さんとくんでゐた閔盛得さんが繼今順さんとくんであばれ大將の重任を帶び常に

優勝戰迄 いつては惜敗してゐた金尹組の雪辱的意氣で女性的のやさしいファイチングスピリットの下に毎日猛練習に余念ない昨年出場選手で本年も出るのはその他に金玉尹、文卿、李龍順の諸嬢があり、新選としては徐順吉さん石再嬢さん林貞順さんの三人あり何れも名コーチャーとして聞こえた岡田義夫氏を聘して熱心につて練習してゐることゝて進ら優勝を狙ふべきものあり優勝を期待されてゐることとて當日の同校選手の活躍はファンの感興の的となら(寫眞は同校選手)

四年間の前後衛
培花女高普の强味 今年こそはと猛練習

培花女高普は昨年の大會に準決勝まで行つて惜しくも京城女高普の金尹組に敗れたけれども本年の選手は大のすぐれた強味は昨年の選手と大差ないことである、殊に白順伊、李鳳姫組は四年前から常に一組として練習に試合に離れたことがないといふのであるからそのコンビネーションの

優れてゐる ことと恐らく大會随一ではあるまいか、しかもプレイ振といひ試合度胸といひ頭角を現してゐることとて、毎年地方にとらるゝ揚々たる優勝旗も今年こそは中央に戻るだらうとみられてゐる、他の二組も昨今不斷の努力をつゞけてゐることゝてめざましい壯觀をみせられることゝ思はれる同校出場選手は左の三組である

(金珠、鄭泰姫)(文玉善、呉千順)(務善姫、白順伊)

進化社團の 基金募集の 劇と音樂會

府内本町三丁目増田他人、星野一十郎、大和田次郎の諸氏は進化社團を設け失業者救濟の爲に努力することゝなり基金をうるため來る廿四日から三日間京城劇場において劇と音樂會を開催することになつた演藝種目は曾我の家の喜劇をはじめ筑前琵琶、尺八、琴、ハーモニカ、マンドリン、淨瑠璃、舞踊、長唄等、各種にわたり市内一流の人々が共演するはずである

兒童百四十名 危く凍死を免る
安達太郎山に登つて

【福島電報】安達郡小浜町小學校高等科一年生男女百四十名は十八日午前六時安達太郎山に登山したが天候惡く午後十一時に至るも下山しないので職員警察署とも大狼狽急遽救援隊をもつて搜索した結果十九日午前八時岳津谷と稱するところに一行一團となり寒さの爲まさに凍死せんとするところを救護した

鮮女二名 娼妓に賣る

鍾路署司法係刑事は廿日朝鮮木町の鮮人娼妓二名を同署に同行して取調べてゐたが女は何れも田舎から數名の誘拐團の甘言に釣出されて賣飛ばされた者で他に多數の被害者あることが判明したので同署では目下誘拐團逮捕の爲各方面に手配し活動中である

童話や音樂で 子供への奉仕
講演放送ポスター等 兒童愛護週間近づく

全鮮兒童愛護デーは既報の通り來る二十四日秋季皇靈祭當日から向ふ一週間朝鮮兒童協會主催のもとに擧行されるがすでに同會より二萬枚のポスターが全鮮に發送されまたそれぞれにメッセージも發られた

當日は午前十時と午後一時の二回にわたつて全市の子供のため「童話と音樂」の大會が公會堂で開催されるおもなるプログラムは左の通り

童話　森弘童氏
童話　吉田楚峰氏
音樂『印度人』『双頭の鷲』ワグネルソサエテーハーモニカ合奏團
童話　井上收氏
音樂『小夜曲』『越後獅子』ハーモニカ合奏團廿名
童話　佐田至弘氏
音樂『スペインの小舞曲』『ミリタリー、キャンプ』ハーモニカ合奏團二十名

なほ午後七時よりは『子を讃ふ講演會』が開催され佐田至弘氏より『親の大要をのべる』當夜の講演者は左の通りである

子供を導く心理　井上收氏
我等何を求むべきか　佐田至弘氏

京城放送局は朝鮮兒童協會と呼應して廿四日夜の放送を『兒童デー』とし子供および母親への講話、音樂、その他を選定して、特輯放送をする

子供の爲の 飾り付
各商店の兒童週間參加

南大門通り丁子屋商店ではこの意義ある國家的運動に賛意を表するため同店樓上において過般本社の懸賞募集をした標語と兒童愛を表現した繪畫の展覽會を期間中開催し特に子供服の大賣出しをも行ひ一方三越吳服店では同樣の意味において當日は子供の爲に特別の計畫をたてる一般商店も戸毎にポスターをかゝげショーウインドには思ひ/\に子供をよろこばせる飾付をなし大々的に光彩を添へることゝなつた

門鐵辛勝 2A對1
對慶熙野球

門司鐵管局チーム對慶熙倶樂部野球戰は十九日午後京城球場で擧行丸中球審鈴木壘審の下に慶熙先攻で午後二時廿五分開戰

試合經過

試合は三回迄兩軍入らず裏に入つて門鐵一死後三浦四球を利して二盗し向坂(兄)遊飛後に佐上左翼右を越す三壘打に生還一點を先んじつゞく栗栖四球に出で、二盗し山田赤四球に生きて滿壘となつたが原瀬の三飛に入らず。門鐵一點をリードしたまゝ五回迄兩軍無得五回慶熙横山サード惡投に一壘三進し岩城の犠打に生還同點となり土屋、松村凡打に終る。かくて同點のまゝ互に凡退を繰り返しラストイニングに入る。慶熙先づ一死後、鈴木三個失に生きて二盗し日置の二個のまに三進したが增谷センターフライを上げて止み門鐵廣瀬松浦つゞいて四球を得四元のバントに二三進し林の犠打に廣瀬生還して遂に二A對一で門鐵辛勝す閉戰四時十五分

慶熙(先攻)
木置谷田山城屋村木
鈴日增宣横岩土松背
左中右捕一遊投三二

併殺　松村―青木―横山
時間　一時五十分　五回裏向坂退き大岩出で六回裏に杉山退き四元入る

門鐵
浦(兄)坂岩上栖田瀬浦杉元
林三向大佐栗山廣松山四
三遊一一捕右二中投左左

打數24 打8 安1 犠3 三振0 四球10 失3 盗9 … 29 0 0 1 1 3 0 2

『法相を出せ』と 怪漢大暴れ
元大化會員の山中が 赤坂の私邸に乘込み

【東京電報】十九日午後三時半頃赤坂の江木法相私邸に一人の怪漢が暴れ込み『江木を出せ』と怒鳴り込み暴れた急報に接した所轄表町署より警官急行取押へた右は元大化會員山中甲斐三郎とかつて議會闖入事件の折の犯人でもある、朴烈事件の八ケましき折柄で觀察は中谷刑事部長自ら現場を取調べてゐる

京城長谷川町小林又七朝鮮地圖部 第一回大第一覧表送呈

駈落者捕る

忠南論山郡論山町の妓生裴錦同(二〇)は先日情人と手を取り合つて京城に驅落ちし武橋町八二に潜伏してゐる所を手配により廿日朝鍾路署員に發見同署に同行された

明日(廿一日)

▲京畿道警察署長會議　三日間道廳に於て
▲淸浦子爵歡迎會　午後七時朝鮮ホテル
▲秋夕節亡靈祭　光熙門外共同墓地
▲子供觀月會　本町三丁目兎たび本舗　午後六時
▲彼岸會　廿四日まで本町三丁目本町開教院
▲西本願寺説法會　午後七時半
▲朝鮮ホテル月見會　午後七時

創業六十週年紀念
中折帽千打ケースと男女通學服特別大廉賣
九月二十二日ヨリ二十八日マデ
午前八時半ヨリ午后九時マデ
中折帽子 一万二千個 元價提供
男女通學服 一万着 大特價提供

京城南大門通 株式會社 丁子屋洋服店
電話 二三六四〇二 二二九〇三 ...

秋季競馬會
九月二十三日(木曜)二十四日(祭日)二十五日(土曜)二十六日(日曜)
新龍山漢江々畔 常設競馬場 各日共午前十一時開始
依例勝馬投票施行
入場料(普通壹圓 壹等勝馬投票券付拾圓五枚添付)(普通五十錢 貳等勝馬投票券付二圓一枚添付)
主催 社團法人 朝鮮競馬倶樂部

シダリウ― ビクター毛糸!!!
二十一日ヨリ二十五日マデ 粗品差上げます
國産の權威たる本品をお母樣お姉樣達に……
京城府明治町通り ビクター手糸特約店 尾琴屋 電本一三五九

◎産婆生徒募集 規則書要郵券 福岡市土居町 校長森下忠恕 認可 九州産婆學校

名刺 星名刺は各地印刷所にあり 御指定御愛用乞ふ 製造元 櫻井商店

内科 小兒科 今村醫院 京城若草町大通り 入院隨意 院長今村豊八 電話 自宅本局一八三 醫院本局三一六五

清新な川魚御料理=大勉強の 移轉した はり半 旭町一丁目(小村病院前横丁) 電話本局三九一一番

祝貳十週年記念

齋藤ビルジング
齋藤合名會社本店
京城南大門通四丁目
電話本局 一九〇〇番 七九〇〇番

醸造高鮮滿第一位

平壌
齋藤酒造合名會社
電話二二二番

優良清酒
キンチヨ
品質本位

京城南大門通四丁目七六
齋藤酒造合名會社出張員
電話本局三五二三番

麥粉

強鷹票　鶏票
一鷹票　内外小麥
二鷹票　麩
三鷹票

HokokuFlourMillingCo
TRADE MARK
SEOUL KOREA

京城南大門通四丁目七六
豐國製粉株式會社
工場 龍山京町
電話本局長一〇六六番 三五二一番
電信略號（ホ）又ハ（ホフン）
受信略號（ケイゼウホフン）

齋藤合名會社支店

南滿洲奉天加茂町五番
齋藤合名會社奉天支店
電話長 五六一番 一二三番

南滿洲四平街南五條路
齋藤合名會社四平街支店
電話長 四一七番 二六〇番

鎭南浦府龍井町
齋藤合名會社鎭南浦支店
電話長 一四五番 五〇八番 一六〇番

平壌府里門里
齋藤合名會社平壌支店
電話長 八四六番 五一三番

仁川府萬石町
齋藤合名會社仁川支店
電話長 二三六番 八五五番

大阪西區南堀江通一丁目二ノ一
齋藤合名會社大阪支店
電話櫻川一九〇八番

齋藤精米部

京城第三精米所　動力電氣百二十五馬力
同第四精米所　動力電氣五十馬力
平壌第五精米所　動力電氣百十馬力
鎭南浦第一精米所　動力 瓦斯百三十馬力 電氣七十五馬力
仁川第二精米所　動力 瓦斯五十馬力 電氣百三十馬力

製成高年一萬五千石

優良焼酎
月仙票　壽福票

發賣所
平壌
齋藤合名會社醸造所
電話三〇一番

京城南大門通四丁目
齋藤酒造合名會社出張員
電話本局三五二三番

二十週年紀念號

廿年を回顧して【全北の巻】

尊敬さるゝ農界の恩人　片桐和三氏

片桐和三氏は新潟縣に生まる明治四十年に渡鮮して益山郡黄登面黄山里の現在の地に居住した二十年の星霜を一意農事の經營に努むるかたはら鮮人に對しては常に溫情をもつてのぞんできたので部落民は神の如く氏を崇めてゐる氏は臨益水利事業の

創立に 際しこれが理事者として多大の苦心と努力を拂ひ組合長藤井寛太郎氏を助けかつて水旱兩害に苦しめられた數千町歩の耕地と數千百人の農民を救ひ更に産米增殖については常に研究を怠らず、今や氏の名は盤石堤の名と共に永久に尊稱を奉られて居る更に進んで十三年十月から忠南舒川に舒川水利組合を起し擧げられて組合長たり産米增殖上本組合によつて國家經濟の上に裨益する處は又多大であるしかして今一の全北特産物として多大の

收益を 納めてゐることは黄登の花崗石の採掘である、この石は全鮮稀に見る美麗なるものでこれ又氏の經營にかゝる事業の一端はざツとかくの如くであるが公共に盡くしたる數々は指を屈するに遑がない、まづ同地の學校組合の管理者として多大の犠牲を拂ひかつては教育功勞者として表彰され又地方制度改正にあたり道評議會員に擧げられ第一回より

引續き 評議會員に擧げられてきた、氏は好人物で又自己經營の石材を以て黄登神社を建立し鮮人に信仰の念を抱かしめるやうに努め同地が益々發展を來すゆゑんは同氏の力に待つ所多し今や數百萬圓の富を積み名實共に成功者として推賞するに足る

農事の啓發指導に努力した　橋本史氏

橋本史氏は熊本縣に生まれ少壯にして小野田セメント株式會社に拔擢され日露役後關東州に留まり大連に同地支店長に榮進したが日露戰役後開かれた事業の全部が中止されると同社の重役として滿洲の野に起いたがその間數多の辛酸に堪へ艱苦を嘗め辛抱して三十八年その終局と同時に歸途群山を視察したのが動機になつて

群山に 足を止めることになつた爾來群山にて精米業その他の事業に獻身の努力をふるふかたはら群山の火事組に奔走し民團長の職をも奉じたこともある、しかして機敏なる氏は農事經營の有望なるに着眼し全北金堤郡竹山面を中心として畜農事の開放をなし一意農事の啓發指導に力を致し今日におよんだ數十萬の資産を積むに至つて今や第一回の道評議會員より引續き

官選を 受け金堤校組合管理者の名譽職にあること數年東津水利組合の常設委員として老いて益々元氣旺盛である二十余年を全北公共のためにさゝげる共に自己も大成し所謂功勞と成功の二つを全ふした人である

功成り名遂げた　久永麟一氏

全州の辯護士として論旨の徹底と雄辯の聞々を以て聞え高き辯護士久永麟一氏は今や全州辯護士會長市民會長、面長および管理者として總ての

牛耳を 一手に納め縱横無盡に活動を續けてゐる氏は宮城縣に生れ明治四十三年渡鮮その間十有七年の辛苦經營功を積み全州公共のためには殆ど私を出さぬことなく常々たる意見をもつて一度

壇上に 立つや向ふ處敵なき慨がある。即ち今日の全州都市における民間代表者として最適任の人物であることは言をまつまでもない

半島二十年のあゆみ【15】

忠南の廿年【四】　忠南知事　兪星濬

畜産 なかんづく牛は本道の特産であつて今もなほその苦心を脱する事が出來ないのを遺憾とする、いふまでもなく農作と資畜は勞役、採肥の兩方面よりみて離るべからざるものである、併合以來これが增殖改良に努力を傾けたる結果體質の改善には漸く見るべきものあるも頭數に就いては未だ滿足するに足らず寧ろ近年比年早魃水害こもごもいたりその影響は遂に家畜の放賣となつて寧ろ減少の實を示して居ることは一面やみ難き事情あるもまことに痛嘆に堪へない次第である今後一層方法をつくしてこれが目的の達成を期すべきである豚雞の改良は漸く見るべきものがある今後畜産品の處理販路と開拓等によつて益々これが發達を期すべきである

土地改良 の事業は近時いちじるしく地方地主の着目するところとなつて着々事業の企劃せらるゝを見るは頗るよろこぶべきである本道は大正三年堤堰水利管理規程を設けかつ一面大正五年には灌漑排水事業補助規程を設け年々地方費より補助して事業を助成したけれども餘り多くをいふに足らなかつたのは一般農家の事業に對する理解がなかつたからであるそれでも本道水利組合の創設は年と共に增加して現狀次ぎの如くである

組合名	工事竣工年	灌漑面積	備考
論山郡馬九坪水利組合	明治四十三年	三一二町一	
大田郡新灘津同	大正八年	一四〇、二	
洪城郡岩井堤同	同　十一年	五七、六	
唐津郡栓嶼堤同	同　十二年	五〇三、九	
舒川郡舒川同	同　十五年	三、二〇〇、〇	
牙山郡過鵬同	目下工事中	一、三〇〇、〇	
天安郡大弘堤同	目下申請中	二三五、〇	本年中事業着手の見込

この外すでに測量を終つたもの一目下創立準備中のもの二あり近く企劃せんとする見込のもの四あり本道土地改良事業は前途遙だ多望である

林業 は併合以來大いに力を盡くして獎勵して來た事項である由來本道は東部京釜鐵道沿線地方の林相概して不良で所在に山骨そびゆる禿山荒廢し西部海岸地方に至るに從つて森林繁茂し大正元年頃を境として南部地方には鬱蒼な森林を有するもの多く處に通行人も恐れて斷然旅行は見合せた程であつた、されば大正四年私有林伐採取締規則を發布し大正十二年には造林補助規程を發布して隣力年々の新植および濫伐取締保護を勵行したから未立木地が漸く減じて稚樹發生地を增加しつゝあるは誠に慶ぶべき現象である今その狀況を表示すれば次ぎの如くである

年次	成林地	稚樹地	未立木地	合計
明治四十三年	一一三、〇〇〇町	一六五、〇〇〇町	一九一、〇〇〇町	四六九、〇〇〇町
大正五年	一二一、〇〇〇	一八八、〇〇〇	一九〇、〇〇〇	四九九、〇〇〇
同　十二年	一五五、〇〇〇	一五五、〇〇〇	一七一、〇〇〇	四八一、〇〇〇

今後總督府施設の造林殊に砂防工事の施行その他植栽を奬勵する外濫伐盜伐の取締保護の徹底を期することが必要である

苧布 本道、舒川、扶餘、保寧、青陽の四郡地方を主産地とする苧布は古來韓山苧布の名によりその輕快瀟雅なることが非常に都會人士の好みに投じて盛んに京城に需用せられ夏時これを纏はざるを恥とするまでに愛用せられ現に今もなほ愛用せられつゝあるものである一時年産三十萬疋を産したが漸く支那苧麻布に壓倒され併合當時には僅に八萬疋に低下したものである、それを年々地方費を以て補助奬勵して改良增殖を計り最近二十萬疋に達し大正廿二年には廿五萬疋に達するの計畫をもつて居るこれは本道重要の副業であつて原料苧麻の增殖と共にこれが遂行を期すべきである

海産物 本道は海岸線の延長約千海里に達して無盡の寶庫を擁して居る今後沖合漁業の發達に伴ひその漁獲は著しく發達增大することを信ずるものである今併合當時との比較を示せば次ぎの如くである

漁獲高（價格）

年次	內地人	朝鮮人	合計
明治四十四年	一一、七五〇圓	一〇九、三一〇圓	一二一、〇六〇
大正十四年	五一六、九〇〇	一、二〇四、八七〇	一、七二一、七七〇

警察 明治四十三年日韓併合と共に警察事務は憲兵と警察官とで管掌することになり服部憲兵少佐が第一次の警務部長に就任し道內に九の警察署四の憲兵分隊を設けその下に二十四の憲兵分遣所を（不明）の警察官駐在所を設置し職員の數は憲兵の定員合計二百七十名警察官の定員は三百六十二名であつた（合計六百三十二名）大正三年郡の廢合が實施され道內三十七郡が十四郡に改定されると同時に警察署八憲兵分隊四、分遣所三に改め大田を除く外は一郡一ケ所の警察署又は憲兵分隊か憲兵分遣所を有することになり警察行政區域整然とするに至つた大正八年八月官制が改正され憲兵警察制度は廢止され警察事務は道知事の管掌に移り道に第三部を置き部內に現在の如く四課を設け警察署を十四とし駐在所を九十三に增加し職員を百二十八名增加して九百十九人としたのであつた大正九年七月駐在所六十四を增加し一面一駐在所となし警察職員數巡查一千七十二名警部補警部七十八名合計千百五十名に增加されたのであるがその後大正十三年行財政整理の結果駐在所一撤廢せられ、かつ警察官も著しく減員せられ現在定員は巡查八百三十六警部警部補六十七名合計九百〇三名である。以上本道の二十年を顧みて各方面にわたり異常し進歩發達を認め本道百二十萬道民と共によろこびに堪へないのである然しながら未だ決して滿足すべきでないのみならず將來一層奮起の要あることを自覺せねばならぬ山林の造林保護はその一水利灌漑の改善はその二農作耕種肥培の改良增産はその三交通の發達はその四その他教育に衛生になすべき多くを遂げかくて農村振興せられ道民の自治も期し得べく平和の理想郷は初めて現出する譯である吾々は百廿萬道民と力を協せて今後の廿年に更に一層有意義にする事を念としたいものである（了）

阿且城址考について　初田生

阿且城址考、數回にわたりて論ぜられ、得るところ尠からず、大いに感謝するところなるが、論者は何ゆゑにその最も肝要なるべき地名、否城名を『アタン』と讀まれるにや、且と旦とは本來間違ひ易き文字なるも、且の場合『ソ』なること申すまでもなし、若しこれを最初より阿旦『아단』と讀まずして、正當に阿且『아차』と讀むか又はこの城址が峨嵯『아차』の山南にある彼の著名な城址にして些も疑ひを容れざるを容易に認め得られしなるべし

然るに今なほ『タン』と『チヤ』が稱呼において近似し居るなど擬論せられ居るが、かくの如きは僅に無稽のことなり、一に論者の誤讀に原因する謬想謬説なりと信ず。峨嵯（아차）山城の名に出發し後世、阿且（아차）の文字を當てたること想像に難からず、この文字は恐らく輿地勝覽時代の産物ならんと思はる。

婦人産業館落成式

廢娼運動の第一歩として府內西大門救世軍本營が婦人産業館を府內西大門外天然洞に新築中であつたが今秋十一月には世界救世軍大將ブース大將も來鮮のはずで救世軍にとつてはブース大將を迎へるに先だつて工事を急いだ結果漸く竣工しいよいよ來る廿一日午後四時半から同館の盛大な落成式をあげることゝなつた同館には四十名內外の婦人を收容し恵まれない婦女子に婦人子供等の洋服、家具、日用品等製作の手工藝を授けるほか商業に關する學課も授け立派な職業婦人として送り出すのであつて時節柄多大な意義を以つた社會事業である

祝貳拾週年記念

京城本町二ノ二〇　鳥料理　喜久家　電本一三八三番

南山莊　京城西四軒町　電話本局一五一三番　三五八五番

花月　京城本町二丁目　電話本局五七番　三三〇番

京城本町二丁目　海川魚　鷄水炊　加茂川　長電話本局二五〇六番

千代本　京城旭町一丁目　電話本局一一三五番　二七七九番

千歲　京城旭町一丁目　電話本局七〇七番　二二八二番

喜代中　京城旭町一丁目　電話本局七四五番　二三二二番

白水　京城旭町一丁目　電話本局一三九一番　三三六九番　別邸　三二〇〇番

株式會社　京城劇場

京城黄金町一丁目　岩田寫眞館　電本局五三番

忠清北道清州本町五丁目　雜貨商　藤田商店　電話二六番

忠北清州本町三丁目　ハカマタ商會　電話三〇番

スチームの設備あり。室內各室に電話あり。御入浴は午前五時より午後十二時迄

京城驛前　二見旅館　電話本局長六八八番・七二四番

京城府明治町　小林藤右衛門

京城質商組合

京城太平通二丁目　帝國地方行政學會　朝鮮本部

龍山工作株式會社

京城太平通一丁目　株式會社　朝鮮美術品製作所　電話光化門三一三二八番

肺病ろくまく 調合藥

全快せぬ人　　全快する人

商會の有効藥で、昨年度の 全快者二萬人

有田ドラッグ商會主　有田音松

『問』東京の十四新聞に、貴商會の悪樣な記事が掲載せられたので、何うなることかと私も種々心配してをりました、其後變つた事はありませんか、

『答』二三年前から○○新聞の目的で、悪宣傳をするものがあるので

一般の問題

となり、警視廳においても、その悪宣傳の如き、不正な事があつてはならぬと、嚴重なる調査をせられたものだ

それは、警視廳が、全國の各警察署に依頼して、商會が發表した全快者を一々調査せられたのである

處が、その寫眞全快者は、無根のものでなく、殆ど再發せず

立派に暮して

ゐられるので、初めて悪宣傳であつたといふ事が判明した相である

世間が死病と看做してゐる肺病や、ろくまく炎は、醫藥等で全快するものでないと、一般が考へて居た際悪宣傳をするので、之はテッキリ「有田はペテン師」だと、世間も疑ひ、警視廳においても、問題とせられたのである

處が

『玉磨かされば光らず』

で、商會も、警視廳の

公平なる調査

によつて、悪宣傳であつた事が打消されると同時に、商會の有効藥で、立派に全快者が出來てゐるといふ事が、明かになつたさうである

第一藥を服む人も、安心出來るし商會の立場も公明になつた譯である

『問』全快者の寫眞廣告を停止し、廣告方法を改正せられたが、あれは警視廳から、差止でも受けられたのですか

『答』警視廳から、一回も呼び出しを受けない位だから、そんな命令のあろべき筈がない

これは、全快寫眞を掲げるに就ては、醫師、ろくまく炎と診斷した

醫者の名前や

全快した時に診斷した醫者や病院名を掲げねばならぬ、

そうすると、それらの醫者や病院では、困られる樣子である

自分の藥を賣る爲に、他人の職業を妨害する樣な事は、面白くないので、自ら寫眞廣告をしたのを掲載せぬ事にしたのである

日本國民が

肺病、ろくまく炎は死病なりとの恐怖症に陷つてゐるから不治の病氣でないといふ事を、知らしめんが爲に世の批判を顧みず、四年の久しき間掲載した譯である

『問』大正十四年度に掲載せられた、寫眞を入れての全快者が百人中四人死んで、九十六人が再發せず

健全でゐる

といふ事を發表せられましたが、その外服藥者で、何人位全快してゐる御見込みですか

『答』肺病やろくまく炎患者は兎角、住所を言はず、又商會の立場としても、それを推して聞く事は出來ないので、判然した事は判らないが全快者五十人中で、一人位は、自ら進んで

同病相憐み

の、眞情發露から、自分が苦しかつた事に引換へて同病の爲に苦しんでゐる人に、知らしてあげたいと言ふ眞の親切心から寫眞や全快談を發表せられるのである

マア五十人の內で一人位しか全快寫眞を發表して呉れる人はないのである

そうすると、新聞に掲載された再發しない人が、四百人あるから

二萬人の

全快者と認める事が出來る

何にしても、死病なりとして、病院も醫者も、もて余して居る肺病、ろくまく炎が、商會の藥で全快するといふので、遂に天下の大新聞の大問題となつて、警視廳は大調査を書き立てるは、といふ段取となつたのである

兎にも角にも、商會の有効藥で立派に全快してゐるので、問題とはならないのである

今後は、病院も醫者も、我商會の有効藥を、大いに研究せられる事となるであらう

前述の次第だから、肺病やろくまく炎で御困りの人は我專賣所で御研究の上全快せられん事を祈る

警視廳に 屆出た全快者

但シ 栃木縣大田原町 有田ドラッグ專賣所より

警視廳は、全國の我專賣所所在地の警察署に依頼して、呼吸器病に對する調査をせられたのである

處が、商會專賣所では、服藥の事であるから、病人の住所や、姓名を記入してゐる所はマアない方である

然るに、商會大田原專賣所は、それを精細に記帳してあつたので下に掲げた表となつて、大田原警察署を經て警視廳に屆出た譯である

この表によつて見（記事五段目へ續く）

商會の藥をのんで 全快した 九十六名健康 百人中 四名死亡

大正拾四年中呼吸病者ニ對スル調査

病名（自稱又ハ推定）	販賣藥種類	服藥期間	金高	服藥者住所氏名	
肋膜炎	コール一、特肺小一、中血一	二週	三〇、八〇〇	黒磯町埼玉	某
同	並肺五、コール二、小血一	七	四三、五〇〇	大田原町寺町	某
肺尖加答兒	コール二、小血四、中血一、特肺小七、特肺大三	一五	一五〇、五〇〇	黒羽町前田	某
肋膜炎	並肺一、小血一	一	六、五〇〇	金田村羽田	某
肺結核	特肺大三、小血二、大血三	一四	一二七、五〇〇	鍋掛村鍋掛	某
（服藥中死亡）	コール小一、特肺小、二小血二	三	三一、〇〇〇	湯津上村佐良土	某
肺尖加答兒	特肺大三	六	五七、〇〇〇	矢板町	某
肺炎加答兒	並肺二、コール二、中血三	四	三四、四〇〇	黒磯町上原崎	某
肺結核	大血五	五	三〇、〇〇〇	高林村	某
肋膜炎	特肺大三、中血一、大血三	六	七一、八〇〇	那須村高久	某
肋膜炎	コール二、中血一	二	一八、八〇〇	那須村寺子	某
肺炎加答兒	特肺二、中血一	二	三三、八〇〇	那須村高久	某
肋膜炎	特肺一、コール一、中血一	二	二〇、八〇〇	那珂村恩田	某
同	並肺二、小血二	三	一三、〇〇〇	黒羽町堀ノ内	某
同	特肺小二、小血一	四	二一、五〇〇	大田原町寺町	某
肺尖加答兒	特肺小一、コール一、特肺大三、大血四	八	九一、〇〇〇	馬頭町建武	某
同	特肺小一、特肺大二、中血一、大血二	五	六八、八〇〇	大山田村下郷	某
肺結核	並肺一、大血一	一	九、〇〇〇	金田村南金丸	某
肋膜炎	並肺一	一	五、〇〇〇	那珂村小川	某
肺尖加答兒	特肺小四、コール八、小血一、並肺四、中血一、大血三、ラングス一	一六	一三九、五〇〇	金田村北金丸	某
肋膜炎	並肺一、小血一	一	六、五〇〇	東那須野村	某
同	並肺三、特肺小一、小血一、大血一	一三	三五、五〇〇	湯津上村	某
肋膜炎	特肺小一	一	一〇、〇〇〇	西那須野村	某
同	コール一、特肺小一、大血	一四	一三、〇〇〇	金田村奥澤	某
同	並肺一	一	五、五〇〇	湯津上村蛭田	某
同	特肺小四、小血四	四	四六、〇〇〇	大田原町大久保	某
同	特肺小二、中血一、大血一	一三	三六、八〇〇	金丸村今泉	某
肺尖加答兒	コール一	一	八、〇〇〇	黒羽町向町	某
肋膜炎	特肺大三、中血三	六	六九、四〇〇	那珂村小川	某
肺尖加答兒	特肺小六、中血六	六	七六、八〇〇	黒磯町	某
肋膜炎	並肺三	三	一八、〇〇〇	大田原町荒町	某
肺尖加答兒	特肺小三、中血一	三	三三、八〇〇	黒羽町前田	某
肺尖加答兒	コール一、中血一	一	一〇、八〇〇	東那須野村	某
同	コール一、並肺一、小血二、特肺大一、特肺小三、大血二	六	六〇、六〇〇	須賀川村	某
肋膜炎	特肺小三、並肺四、大血一	七	五四、〇〇〇	親園村宇田川	某
同	特肺小二、ラングス二	二	二六、〇〇〇	那珂村小川	某
肺炎加答兒	コール三、ラングス三、中血一	二	二四、八〇〇	黒磯町	某
肋膜炎	コール二五、並肺一、中血五、大血一	一六	三二四、〇〇〇	金田村奥澤	某
肺炎加答兒	特肺小一、中血一	一	一三、八〇〇	東那須野村	某
肋膜炎	特肺小一、中血一	一	一三、八〇〇	川西町檜木澤	某
肺炎加答兒	特肺小一、中血一	一	一三、八〇〇	東那須野村	某
同	特肺小一	一	一〇、〇〇〇	狩野村東關根	某
肺壊疽	並肺小一、小血一	一	六、五〇〇	大田原町下町	某
肺炎加答兒	特肺小一、中血一	一	一三、八〇〇	箒根村大貫	某
肺炎加答兒	並肺一、中血一	二	七、八〇〇	金田村練貫	某
同	並肺一、コール一、大血一、ラングス一	二	二〇、〇〇〇	狩野村五軒町	某
同	コール一、並肺三、小血一、中血二	四	二〇、一〇〇	鹽原町	某
肋膜炎	並肺三、中血一、小血二	五	三二、一〇〇	矢板町万町	某
同	特肺小八、小血三、中血一	八	八〇、三〇〇	那珂村小川	某
肺炎加答兒	特肺小三、小血三	三	三四、五〇〇	東那須野村	某
同	特肺小一、中血一	一	一七、八〇〇	那珂村小川	某
同	特肺小二	二	二〇、〇〇〇	東那須野村	某
肋膜炎	並肺一	一	五、〇〇〇	黒羽町	某
計	並肺四〇、コール三五、特肺大三〇、ラングス小一、血三、中血六八、大血一七	三〇一	二、三四一、一〇〇	五拾参名	

大正拾四年中全快シタル呼吸器病者

病名	服藥ノ種類	服藥期間	服藥料金	全快者ノ住所氏名	
肋膜炎	並肺五、コール二、小血一	七週	四三、五〇〇	大田原寺町	某
肺炎加答兒	コール六、小血四、中血二、特肺小七、特肺大三	一六	一六〇、一〇〇	黒羽町前田	某
肋膜炎	並肺三、小血三	三	一九、五〇〇	金田村羽田	某
肺結核	特肺大三、小血一、大血一二	一四	一二七、五〇〇	鍋掛村鍋掛	某
肺炎加答兒	特肺大五	一〇	六五、〇〇〇	矢板町	某
肋膜炎	特肺大三、中血一、大血三	六	七一、八〇〇	那須村高久	某
同	特肺小一、コール一、中血一	二	二〇、八〇〇	那珂村恩田	某
同	並肺二、小血二	三	一三、〇〇〇	黒羽町堀ノ内	某
同	特肺小二、小血一	四	二一、五〇〇	大田原寺町	某
肺炎加答兒	特肺小一、コール一、特肺大三、大血四	八	九一、〇〇〇	馬頭町建武	某
肺尖加答兒	特肺小一、特肺大二、中血、大血二	五	六八、八〇〇	大山田村下郷	某
肋膜炎	並肺二、特肺小一、小血一、大血一	五	三五、五〇〇	湯津上村湯津上	某
同	特肺小四、小血四	四	四六、〇〇〇	大田原町大久保	某
肺尖加答兒	特肺大三、中血三	六	六九、四〇〇	那珂村小川	某
肋膜炎	特肺小六、中血六	六	七六、八〇〇	黒磯町	某
肺尖加答兒	並肺三	三	一五、〇〇〇	大田原町荒町	某
肋膜炎	特肺小三、中血一	三	三三、八〇〇	黒羽町前田	某
肺尖加答兒	コール一、並肺一、小血二、特肺大一、特肺小三、大血二	六	六〇、六〇〇	須賀川村須賀川	某
肋膜炎	特肺小三、並肺四、大血一	七	五四、〇〇〇	親園村宇田川	某
同	特肺小二、ラングス二	二	二六、〇〇〇	那珂村小川	某
同	コール三五、並肺一、中血五、大血一	一六	三二四、〇〇〇	金田村奥澤	某
肺尖加答兒	コール一、並肺三、小血一、中血一	四	二〇、一〇〇	鹽原町	某
肋膜炎	並肺三、中血一、小血二	五	三二、一〇〇	矢板町万町	某
同	特肺小八、小血三、中血一	八	八〇、三〇〇	那珂村小川	某
肺尖加答兒	特肺小三、小血三	三	三四、五〇〇	東那須野村中島	某
同	特肺小二	二	二〇、〇〇〇	西那須野村南彌六	某
計	並肺四六、特肺大二三、コール三三、ラングス三、特肺小、小血二六、中血二四、大血二六	一二四	一、四三一、六〇〇	二十六名	

ると

服藥者　五拾三名

內　一週間の服藥者　拾五名

二週間　同　九名

不明　三名

全快者　廿六名

計　五拾三名

となつてゐる

肺病やろくまく炎は、一週間や二週間で全快は六ケ敷い

それらの人は、一週間、二週間服藥して、病院へ行かれたか、醫者にかゝられたか、不明である

商會の藥を連服した人は二十六人全快してゐるのであるさすれば、殘りの三人は不明であるが連服した人は全部全快してゐるのである

これは警視廳への屆出でゝある何と有効な藥ではないか

（警視廳へ屆出た原文は、姓名が判然としてゐるが、

こゝに掲載するに就て本人の承諾がないので其と省略した次第である）

空氣の惡い場所又は濕氣ある家屋に住居する人

家庭不和・家事の心配事を見聞し精神を惱ます人

意志薄弱で色々な療法に迷ふ人

醫藥萬能で手遲となつた人

自然に適ふた田舍で養生する人

神佛を信仰して精神修養をする人

心配事を避けて樂天主義で暮す人

山海を愛して醫藥萬能に陷らざる人

公明正大

有田ドラッグ中部以西專賣所

大阪　京都　滋賀　奈良　和歌山　兵庫　岡山　廣島　山口　鳥取　島根　愛知　三重　岐阜　北陸　愛媛　香川　徳島　高知　福岡　佐賀　長崎　宮崎　大分　熊本　朝鮮　滿洲　鹿兒島　沖繩　臺灣　米國

にせドラッグあり　有田ドラッグ專賣所にて有田音松鑑製をお買取あれ

全快寫眞

新大豆の出廻りて 活氣づいた北滿

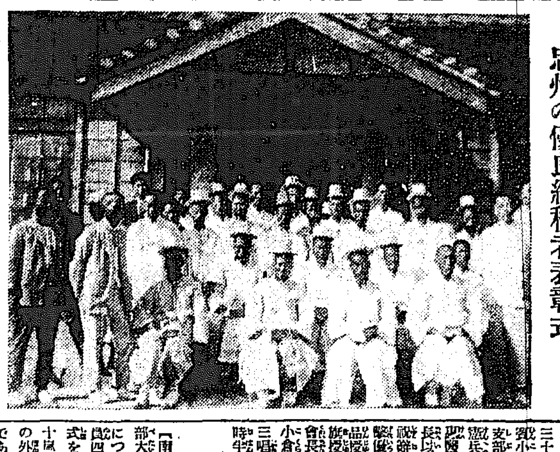
日露兩鐵道の爭奪戰

【長春】北滿洲の天地がいよく〜活氣付いて來るのは、新大豆の出廻る之からだ、換言せば新大豆の出廻るけふ此頃から北滿洲の天地が始めて活舞台に入るのである、東淸鐵道と東支鐵道とは既に一體となつて活動を開始した、否な勞農國出先の各機關は一齊に運動を始めたのである去んぬる時產出廻期を通じて安遼を中心として昨年例の『滿鐵對策の成敗東』との間に火花を散らししたま大豆を買ひ揃つたゴストルグは今や新大豆の出廻期を眼前に控へて豆粕の大買付に着手し既に現物先物に亘つて

約百萬枚程 の物を買占めてゐる、尤も大豆の買田にはまだ手を出さぬが之は利益の多いだけに危險が伴ひ、それに素人筋では一寸手が出せぬからで、行く〜は昨年の出廻期に於けると同樣の活動振りを見せるであらう、ところでゴストルグが近くの如く早くも豆粕の買付に着手したに就て我が特產商の一部に恐慌を告し居れる傾向あるも元來豆粕の販路はかの大豆が歐洲市場を主とせると異なり悉く日本市場に限られて居り、之に對して假に前特產出廻期に於て斯界に手を集めたばかりで我が市場とは全く連絡なきゴストルグが何程其附幾多有利の條件を具備すると雖も本市場に對して直接取引をなすが如きは到底有り得べきでないが、之昨年に於ける同商會の遣り口に見るも場合によつては隨分現物を哈市及沿線集散地に於て手放せる事實もありのみならず、哈市に於ける各油房の生產能力は年間一千四五百萬枚の多きに達し居れるなど彼是想到する時、ゴストルグが今日ちつと豆粕を買付けたとて決して神經を尖らし得の事もあるまい尤も鳥鐵側では長官以下の幹部が自ら哈市に乘り込み、東支を始めダリバンク、ゴストルグ等が來るべき特產出廻期を眼前に控へて作戰に怠りなく、今や窃に手ぐすねを引いて時機到來を待ち構へ居れば特產出廻期に於ける勞農各機關の活動こそ眞に目覺しき者があるであらう、之に對する

滿鐵の態度 如何といふに、その動かざること實に林の如く、いつになく落ち付き拂つた武者ぶりは感嘆の外はないが、之は表面だけの事であつて其實は今や作戰に餘念なく、さきに國際運送が國際『通運』と改名したのも謂はば國際をして自由に北滿方面へ向つて働かせる爲、成發中が四兩穗徹の裡に在りながら依然として老人の溝否を使ひ、利害に超越して近く大いに成すあるべく爪をとぎ牙を磨いて窃に勞農側に備へ居れば本特產出廻期はその東南兩行（東行は浦鹽、南行は大連）なり吸收戰の上に前年の特產出廻期以上の大混亂を現出するを保すべからずただ此場合最も同情すべき立場に期せずして陷るべきは之等以外の我一般特產商である、尤も

競爭の犧牲 となれるもワスサルド、ヲストチャコンペニヤコワルスキー、ソースキン等の外國豆商はその特產物を東行さする場合勞農側より有利な條件を附せらるゝも邦商にして南行に由る場合此種の特典なく、さりとて東行はその忍ぶ所に非ずとして彼等は見すく〜東南兩行るは前年來の實情が之を如實に示してゐるが、之等に對して彼等では既に何等か出來するものゝ如くである、なほ東行特產物の多數が日本市場及歐洲市場なるに反して南行貨物が殆んど大連市場に限られ居ることは、南行に對して最も不利なる條件の一つであることは言ふ迄もなく邦商に同情せざるべからざる次第で識者たるもの此點に充分留意して適當の方法を取つて大いに邦商の北滿發展に資するところなかるべからずとの世論が大分喧しくなつて來た。



忠州の優良納税者表彰式

電料値下の 釜山府民大會

府營案を可決し 實行委員を選出

【釜山電話】十九日午後七時半から國際館で電料問題に關する府民大會を開催し小原、芥川、寳武、…諸氏よりそれぞれ値下に對する演説あつて後電氣料金電車賃、ガスその他附帶品を京城と同じ料金にすること、釜山より東萊溫泉に至る電車賃は十錢に値下することを決議し更に電氣事業府營に關する提案を可決し實行委員を選出して具體的運動を起こすこととなり十時閉會したが近來にない盛會であつた

新幕學議 選擧の結果

【南川】總辭職のあとをうけた新幕校組合議員の改選は十八日午前九時より同組合事務所において執行された、選擧は全部無投票で何等運動を試みるものはなかつたがその他においては相當激烈な競爭あり殊に鐵道側は定員八名の所へ候補者四名を送るといふレコード破りな幕を演出した、午後四時開票の結果當選者は次ぎの通り

（鐵は鐵道）七四票和田忠太郎（鐵道）▲六九票具谷良識（新識）▲六六票奥村鍋殿（新識）▲六六票片多鍋殿（新識）▲四六票伊藤清（新）▲三五票藤澤俊二（鐵）▲三五票松山修一（新）▲三三票川淵新三郎（鐵）▲次點後藤篤雄（鐵）

白兵戰を

豫想される 論山の選擧

【論山】既報の如く論山學組選擧もいよく〜廿一日午前八時より執行されるのであるが十九日までに立候補を宣言したものは村田久仁男▲松永茂▲足立重正▲池上慶次▲土井源吉▲佐々木治右衛門▲沖田萬平▲島谷健吉の八氏であるがなほこの外目下暗中の候補者が六七名あるといふから當日は白兵戰を演出するであらう

在郷軍人會館 竣工祝賀會

【平壤】平壤在郷軍人分會においてはいよく〜軍人會館落成をつげたので十九日會館竣工祝賀會兼第三十二回秋季總會を開催した、まづ當日は午前八時二十分から陸軍射擊場において分會員二百十一名の射擊會を實施し午後二時から公會館において會館竣工式および第三十二回秋季總會を開催したが來賓小倉旅團長、龍山在郷軍人聯合支部長、武田在郷軍人平壤支部長、憲兵隊長、青木平南知事、內村慈惠醫院長その他官民有志者約四百名、臨席者三十五名に對する賞狀授與、功勞者表彰、射擊褒賞授與等あつて祝宴に移り都分會長の發聲にて天皇陛下の萬歲を三唱し充分の歡を盡くして午後五時半盛會裡に散會した

谷山軍人會

【南川】黃海道谷山郡では本郡安部大佐の出張を機とし軍人會設立について運動する所があつたが會員四十七名あり十月二十三日發會式を擧行するはず、役員は會長五十嵐啓二氏、副會長今關伊勢松氏の外顧問三、理事二、評議員一四である

驅逐隊拔錨 廿日鎭南浦へ

【仁川】入港中の鎭海要港部所屬第廿四驅逐隊の檜、柳、桃の四隻は廿日午前八時拔錨鎭南浦に向け出港した

蠶種製造高 十七萬有餘枚

【大邱】慶北本年の蠶種製造高は秋期において一代交雜十四萬五千六百七十五枚、秋蠶用在來種三元交雜二萬三千四百五十七枚、その他千四百十七枚の十七萬有餘枚と目下製造中の二化一化蠶に三元交雜の一萬二千枚の十八萬二千有餘枚である、蠶種類一代交雜種の世蠶檢查は歩合檢查だけはこの程すんだ由だが病毒は秋期雨天勝の影響でか昨年より幾分增加して一割五分であつた、全部の世蠶檢查は十一月末までかゝる見込

鐵道隊の努力で 鎭昌線近く竣工

來月五日に試乘式

その日鎭海は大賑ひ

【鎭海】鎭昌線の工事も鐵道聯隊の努力によつて着々進行し本月中には全部竣工の模樣で鐵道當局は來月五日試乘式を擧行するはずである、鎭海では當日盛大な祝賀會を催すつもりであつたが右は都合により十一月十二三日頃の鎭海驛始業當日に延期し試乘式當日は全市休業し山車その他の催し物で一齊に賑ぐことになつた、催しものにはその出來ばえによつて余興費のうちから相當の賞を出すこととなつてゐる、なほ鎭海驛は來月三日頃開業する豫定

惠まれた 秋の運動界

各種競技のかずく〜

今年の半島運動競技界は春から夏へかけて滿洲との對抗競技が二つもあり、庭球は我社の全鮮庭球選手權大會を皮切りに鐵道の滿洲遠征あり殊に本年からは

新ルール 採用でエポックを劃し、野球もひつきりなしの外來チームや我社の爭覇戰に脫線を極めて一休みしてのち去る十一日の京城龍中定例野球第二回戰に秋のシーズンの幕を切つて落したが同時にすべてのスポーツのスケジユールは全く連續とつゞく有樣である庭球には南鮮女子庭球大會が十二日大田で擧行され廿四日には我社の全鮮女子庭球大會に府內は勿論元山、平壤、淸州、光州、大田、仁川等から選手多數參加する事に決し全く

美くしい 壯觀を呈すべく十九日には全鮮中學校大會が釜山で行はれ十月一日には東亞日報の大會あり野球では實業チームに覇を誇る門鐵の來襲から早稻田ワシントンの遠征し來る報あり龍山、殖銀の定例戰につゞいて十月十五日の朝鮮神宮競技大會の全鮮野球戰あつて本年の球界は閉ぢられるはずである陸上競技は十月二日の全鮮女子オリムピックから朝鮮神宮競技大會と相つぎ平壤には公設グラウンドのグラウンド開きとして花々しい競技會を開き大邱のグラウンド開きの競技、大田の全鮮

中等學校 陸上競技會等半島スポーツ界全く多事でファンの見逃せぬ機會が多い

丸石九A綿友三

【京】十九日午前十時より徽文學校庭にて擧行九A對三で丸石勝つ閉戰十二時半

棉作品評會

【沙里院】鳳山郡農會では本月二十五日舍人面安谷里、鳳山面塔村里の棉作指導里民五十四名の出品にかゝる棉作立毛品評會を開催すべく計畫中である

裡里驛改築

目下取壞し中

【全州】湖南の中樞地點たる裡里驛は湖南地方の發展に伴ひ乘客共に激增を來たし現在の停車驛では狹隘をつげ殊に外觀も頗る振はなかつたので當局においてもいよく〜改築の必要を認めたので今回數十萬圓を投じて改築することになりすでに舊驛取こわしにかゝつたが改築の曉は湖南第一の大停車場となり壯觀を呈するとであらう

務川警官洋行

十月中旬出發

【平壤】毎年全鮮を通じて二名づゝの警官が選拔され一ヶ年間歐米各國へ派遣される事になつてゐるが今回平壤警察署警部補務川忠治氏はその內命に接したので出發の準備にかゝつてゐる、平壤出發は十月中旬頃で渡歐を出帆するのは十月下旬の豫定であると

觀月會

【滿州】鮮滿鐵道主催の觀月會は既報の通り十八日の夜に擧げられた、見物客中には家族連れも多く、遠く淸州安あたりから浮れ出した觀月客も見受けられた、かくて八時の煙火を合圖に特別仕立の臨時列車は會員百八十余名を滿載して滿州驛を離れ北中、鴨々酣々無窮の廣き谷拾里峴の絕景は大きからつぎへと車內は起る歡聲となつた、やがて目的地の美湖川畔に宿き車を出て美湖一帶の野、紺碧の空にかゝる十二夜の月を賞し、つき、名妓をまた列車に乘せて十時滿州驛に歸着、盛況裡に散會した

手藝品バザー

廿四日大田で

【大田】大田における婦人手藝品の展覽あるひは即賣會は我社大田支局主催女學校主催の下に三回開催したので出品極めて多く年々盛會を續けて居るが鐵道大田局友會支部婦人有志は二十四日の秋季皇靈祭祝日を卜し局友會で堂において手藝品バザーを催し局友會は勿論市民の參觀を希望すると

驛屯土の 拂下 終了後起る問題

國有地小作人組合の 財產をどうするか

【新義州】鮮內各地に散在してゐる驛屯土は大正十八年度までに全部拂下げを終了する豫定になつてゐるのであるが從來はこれを國有地小作人組合に貸下げてあつたのである、これが全部拂下げられて仕舞へば右の國有地小作人組合なるものは自然解散にならねばならぬのであるがそのあかつきにおいて各組合の財產をどうに處分すべきかは全鮮を通じての問題である、平安北道內には同組合が十四ヶ所ありその財產は二萬餘圓ある見込であるが、これが處分について當局の意向を聞くに最も有意義なる方法としてこれを道農會の基本金に寄附せしめその利子を以て優良小作人の表彰を行つたり鮮內の內地視察派遣の補助費に充當するのが、最も最良であらうと

將校歡迎會

【仁川】入港中の鎭海要港部所屬第二十四驅逐隊の將校歡迎晚餐會は十九日午後七時より仁川公會堂において開催され、會するもの百餘名、宴酣にして中村府尹一場の挨拶を述べこれに對し驅逐艦側代表の答辭あり同十時散會した

大田の九州相撲

【大田】鮮內各地巡業中の九州大相撲放駒一行は大田相撲協會の招聘にて來る二十五日午後三時より二日間本町漢城銀行支店前元陸軍所跡の空地において興行の事に決し請元は準備に忙殺されて居る

沙里院のお祭

【沙里院】沙里院神社の秋季祭は十月十五六の兩日にわたり執行する事に決定したが當日は奉納相撲を行ひ出來得るだけ盛大ならしむる計畫である

脅迫狀

馬賊の北海 巡警局長へ

【新義州】支那馬賊頭目北海の率ゐる百余名の一團が對岸八道溝以東地をはいかいして居るといふ情報ありかつ彼等は八道溝巡警局長にあて脅迫文を送つた爲同局長は直に援兵を求めたが同知事は去る十五日午後三時長白縣警察隊及保甲隊七十名を討伐應援の爲急行せしめた

禁を破つて 野菜輸入

不屆者二人

【新義州】光城面麻田洞居住の支那人朱世文（三〇）および鵬有（三〇）の兩名は安東縣從來總督府告示を以て安東より野菜類の輸入が禁止せられて居るにも拘らずこの際安東より野菜を密輸して一もうけせんものと共謀し十六日夜ひそかに對岸安東より野菜を輸入し王子製紙會社裏手の江岸に上陸しこれを運搬せんとする所を見張の係官に發見せられ取調べの結果右事實判明したので各罰金五圓に處せられた

七人組强盜

四名は逮捕

【咸興】本月七日午前二時頃咸南端川郡北斗日面大新洞阿片密造業者韓某方に押入り李龍洙方を襲つて阿片八百匁を强奪逃走した長銃三挺携帶の七人組强盜は所轄端川署並に關係駐在所員の活動で十三日に至つて同面黃松里東龍德居住金永洙外四名を逮捕したが共犯北清生れ崔利今（二〇）および端川郡北斗日面生れ安國鉉（二〇）の二名は咸北へ逃げ込んだらしいので手配中である

『安城だより』

◎安城のピストル强盜事件は犯人がまだ逮捕せられず迷宮に入つたとさへ傳へられるが市民は一日も捕盜斷罪の日の速やかならんことを祈つてゐる

◎その事件のために新署長の梅田警部も豫定より早く十日午後着任した。而してそのピストル强盜の犯行が恰も梅田後任署長の着任する前夜——岡崎前署長が永登浦へ赴任の前夜の出來事だつたのはマン更の偶然でもないらしく考へられる

◎偶然といへば安城農校で『桑の日』を行なかつた其の當夜の實習圃場の一部の地主である朴泰乘があのやうな慘禍に罹れたことは實に不思議な因緣とも云ふべくそれや之やの關係で學校方面では殊に同人の罹難を氣の毒がつてゐる

◎だが此の樣な處の偶然の出來事のために地方產業教化が累せられるやうなことがあつてはならぬので心ある關係當局は特に此の方面にも努力してゐる模樣である

仁川兩消防隊の 自動車衝突

消防手は負傷しながら 火事場へ馳付ける

【仁川】十九日午後二時半仁川稅關構內海岸倉庫地帶に火事起こり急報に接した宮町、山根の兩消防隊は逸早く各消防自動車を驅つて火事場に向ひ疾走の途中偶然にも海岸通りと穴門通りの交叉點なる仁川自動車商會前四ッ角において突然遭遇した爲避くる暇なく側面衝突を演じ宮町消防隊の第五號車は使用に堪えざる程の大破損を受け一方山根町消防自動車も運轉不能となつたが、乘組の消防手はさいはひ數名の微傷に止まつたので勇敢なる一同は時を移さず梓車のホースのみで馳つけ鎭火に努力した結果、火事は大事に至らずして濟んだ。然し自動車、損害は六、七百圓の見込である。因に火事は龍記地帶內の貨物線路附近に野積してあつた支那炭約三百に汽車の飛火から發火したものらしく損害約三百圓內外、所有者は支那町復成棧であると

紙上放送

○【仁川】仁川府岡町宮成運送店使丁相東設（二〇）は牛車にて荷物運搬中寺町五番地附近において牛が何ものにか驚きあばれ出した爲車の下敷となつて重傷を負ひ生命危篤である。

○【新義州】十六日夜八時頃義州郡沙器面新市里元仁變方に三名の賊侵入し現金の上現金五十圓を强奪逃走した

○【平壤】十六日午後六時頃平壤府新場里飲食店に睡眠しをる怪しい一鮮人を引致取調べた處右は住所不定前科三犯李定鎭（三〇）といふモルヒネ中毒患者にて出獄の三月以來平壤府町神殿某方に忍び入つた外府內にて窃盜五十回價格六百圓を竊き全部モルヒネ注射に消費した事判明した

○【大田】鐵道局大田局友會支部有志は十九日の日曜を卜して秋の扶餘八景探勝を志ざし一行二十余名は論山經由自動車にて陵山里に着し王陵を觀察して扶餘に至り扶餘古蹟保存會の案內により平濟塔をはじめ扶蘇山、皐蘭寺、落花巖、九龍坪、白馬江、窺岩渡等百濟の舊跡を心ゆくまで探勝し白馬江をプロペラーで江景に下り一日の淸遊をほしいまゝにして夜半歸田した

○【咸興】咸南では來る十月五日から二日間は警察署所に各署長その他の警察官を召集して警察事務處理および犯罪搜查會議を、十月七日は各郡警察技手の補習講習會殊に種痘に關する打合せ會を開催するはずである。

○【間島】間島總領事館の警官大會および庭球試合、家族慰安會は十一日午後一時から領事館武德殿や百花妍を競て咲き誇る庭球場に催ふされたが各競技は、元よりのこと家族慰安の演藝會に至つては實際家族の慰安に適しい各種のプログラムにて秋近い麗かな日和の半日を大歡喜裡に過した

國境秋期庭球大會

期日 九月廿六日午前八時半

場所 安東縣地方事務所前コート

申込 九月廿三日迄に京日安東支局に到着する樣金一圓の辨當料と添へて申込む事

主催 京城日報社

後援 AOB俱樂部 新義州老童團

撞球競技會

仁川で開催

【仁川】朝鮮撞球俱樂部では九月二十四、五、六の三日間仁川秋季撞球競技會を開くことになつたが會費一圓、賞品三十錢として三人突五回戰を以て競技とする規定である、因に申込は二十六日午後八時限りで決勝日には茶菓および夕食を呈するはずであると

京東鐵道速成の 方策について協議

水原に集つた各地代表者 期成同盟會を組織

【水原】京東鐵道および水仁鐵道速成につき水原實業協會主催のもとに關係各地代表者協議會を十九日午後一時より水原公會堂に開催した、當日は利川、龍仁、水原の各地方有志並に仁川、利川、龍仁、水原の各地代表者二十七名出席し熱誠の中に熱議をこらし水原實業協會々頭香山弘氏は京東鐵道敷設許可以來今日に至るまでの經過の大要を報告したがこれによれば

京東鐵道は大正七年敷設計畫を立てゝ內地各方面有力家並に水原の有志者發起となつて出願し大正九年認可を得たるも不幸にして財界の大恐慌に遭遇し着手に到らず以來年々繼續して許可を受くるのみにて今日に至りたるも大正十六年三月を以て認可期限を失ふことになつてゐるにつき各地代表者は熱烈なる意見を交換した結果この機において相提攜して大運動を開始する事に滿場一致を以て決定しその第一方針として會社の成立を促進すると共に補給金下附の運動に努力すべく京東鐵道速成期成同盟會を設立し近く役員を選定して具體的運動に着手する事になり午後六時閉會、水原實業協會は富士屋樓上に晚餐會を開催し當日の代表者全部を招待して隔意なき意見を交換し午後八時散會した。

社告

本社滿洲通信員を囑託す

片岡槇太郎

大正十五年九月十一日

京城日報社

朴組優勝す

仁川庭球大會

【仁川】體育協會主催秋期庭球大會は十九日午前十時より府廳コートに於て開催盛會を極めたが結局左の成績を以て午後六時半閉會した、因に優勝組朴兄弟には淺井氏寄贈の淺井カップを授與した

準決勝

四 松尾、中泰億 松村岡本 二

四 朴（兄）朴（弟） 金秀生羅永秀 二

決勝戰

三 松尾、中泰億 朴（兄）朴（弟） 四

忠南豫選出場

大田庭球選手

【大田】大田庭球協會主催秋季庭球大會は十九日午前九時から協會コートに於て擧行された出場選手百餘名ABC各組に分ちてそれぞれ優勝旗の爭奪を行ひ豫想外の盛會裡に四時左記成績を以つて終了藤本副會長より優勝旗を授與して散會したが朝鮮神宮競技大會忠南豫選には尹、金森組、小島與地組、馬場組、佐藤染西組、藤井稗村組を推薦する事に決した

エー組 尹、金森組（東拓朝與）

ビー組 細谷、荒木組（小學校）

シー組 原口、稻田組（郵便局）

仁川の野球戰

【仁川】龍山伊藤商行野球軍は十九日仁川公設運動場に於て仁商及ミナトと野球戰を行つたが仁商には敗れミナトには大勝した

彼岸會

安東の西本願寺

【安東】安東の西本願寺では廿一日から廿七日まで秋季彼岸會を行ひ毎日午後二時からと七時から說教あり更に廿四日午後二時から總永代讀經を行ふはず

線路に寢て

【大邱】廿六日午後七時四十分頃京釜線列車が安康扶助驛間において線路上に橫臥者あるを發見し急停車したるも惰力により之に負傷させた、目下安康駐在所で取調中である

地方集會

◇北小路子講演 大日本敬神會總裁北小路資武子は廿二日安東署同役演藝社會課の後援で五番通り幼稚園講堂に於て『我國體の精華と現代の思潮』と題する講演をなすはず

◇新溪孔子廟祭典 黃海道新溪郡では十五日午前十時より孔子廟の祭典を擧行した郡守金鏞七氏及官民有志參列し盛大なる式を擧げ式後祭酒を汲み十二時散會した（南川）

サーカス團

大邱で開演

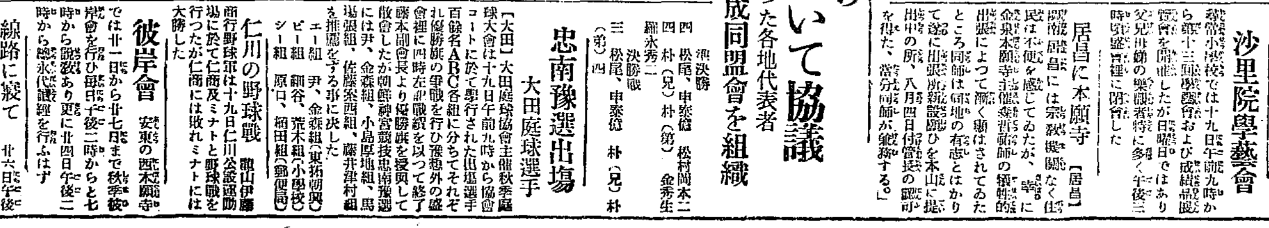
【大邱】大邱慶北山根興行部では二十一日より林館共進會跡地中をあて込み道廳正門前あき地に木柵を設けサーカス團を開演のはず、殊にジヤパンケレンは三十五馬力の自動車を兩腕で食ひとめるといふ大力無双ぶりを發揮するといふことで觀客の喝采をうるであらう

沙里院學藝會

【沙里院】沙里院尋常小學校では十九日午前九時から第十三回學藝會および成績品展覽會を開催したが日曜日ではあり父兄姉の參觀者特に多く午後三時盛會裡に閉會した

居昌に本願寺

【居昌】慶南居昌には宗教機關なく住民は不便を感じてゐたが、此度に金泉本願寺主任桃井宗諦師の犧牲的出張によつて漸く顧はされてゐたところ同師は同地の有志とはかりて遂に出張所新設願ひを本山に提出中の所、八月四日付當局の認可を得た、當分同師が兼務する。」



ちの藥 ヒット

東京肛門病院々長 谷泉先生創製

說明書進呈＝谷泉先生新聞名記入無代進呈

ちの藥ヒットは痔核（いぼ痔）痔瘻（あなぢ）脫肛（でぢ）痔出血（はしりぢ）ねはり痔たれ痔其他肛門內外痔一切に卓効あり

主効

塗布藥（五十錢、一圓、一圓五十錢、十圓）

挿入藥（一圓、二圓、五圓、十圓）

內服藥（一圓、二圓、五圓）

婦人病治療藥 ヒット

ヒット式痔バンド 一具一圓

トツカピン本舗 丁子堂藥房

東京銀座新肴町八 振替口座東京七二二三番

大阪市西區立賣堀北二の九 振替大阪百六番

全國藥店百貨店にあり

秋が來た 肛門病 注意を要す

良藥を選べ！

●痔は命を喰ふ鬼、油斷すれば死ぬ

●何といつても痔の藥はヒット

●安心して頼れ！顯著なる藥効に

●如何なる難痔も自宅で切らず灼かずに治療が出來る

●良藥を選べ、世の中には宣傳とか廣告に迷ふ勿れ

●痔は今が治る時、すぐ試みよ

●唯一の權威劑ヒット

今が治療の好期

東京肛門病院々長 谷泉

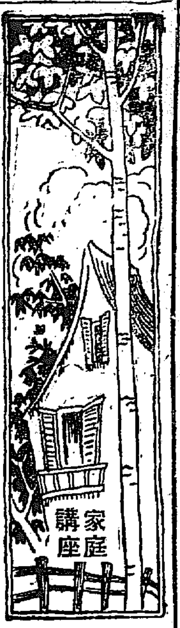
夏季炎熱の爲、發汗多く、バイキン附着等の結果、益々病狀惡化に悩んだ痔疾患者よ、新秋は來た！今こそ治療の好期である。願くは藥劑選擇を誤らず、全治回復の望ある唯一に浴されよ。ヒットは貴下の選ぶべき唯一の痔疾藥である。

田鴫初獵會 十九日の成績

發會式 廿七日公會堂で講演

送達さる

家庭講座



喰合せの研究
言ひ傳へに過ぎぬが消化不良になり易い

くひ合せとは、二種以上の食物を同時或は一定時間に用ふることによつて、或は死を來し或は下痢を來し、或は嘔吐、發熱、腹痛、咳嗽を來すそれをいふのであるが、それは多く古來俗間に傳ふるところのものが多く、今日の醫學をもつてすれば、決して左樣のものではないとのこと、以下諸家の說を摘要して見れば次の如くである。

○

醫學博士金森淺雄氏の述べられてゐるところを聞くに、二種の食物を結合して、毒物の新成は疑問とある。して見れば古來傳ふる喰合せも、大分迷へ通されて來るべきである。但博士も喰合せには多く消化不良といふことがあるのは認めてゐられる。これなら聞きすてにならぬことになる。」

○

食び合せの全部は、ほとんどに近く消化不良の點である。たとへばビハとアヅキ、スイクワと天ぷらまたはうどん、カメとイカ、タコと鹿肉、コヒと赤豆、タコとコンニヤク、粟餅と氷、カニと柿、赤貝とワタシ、サザエと昆布、雛とトコロテン、餅とスイクワ等々。末梢のくだ〳〵のに中毒すること、フグや烏頭にはそれ自體に毒物のあることは、すでに一般の常識となつてゐるはず。

○

元來決して毒のないものでも、多食すると中毒する、胃腸の弱つてゐるときは尚更のこと。ことに芋類、豆類は多食するといふと腸内にて醱酵し、さかんに瓦斯を生ずる。その瓦斯も多きにすぐると腹痛、下痢を生じる。よく俗間に知られてゐる鰻と梅干との中毒。これは鰻は燒き方の足らぬことによつて中毒する。それは鰻はその脂肪または内臓中に或る毒物を持ち、それは十分に加熱することによつてのみ失はれる。もし加熱が足らぬと危險である。

○

すべて脂肪の多いものは注意を要する。けだし脂肪の消化は腸内で行はるゝもので膽汁とアルカリ性の腸液とでもつて鹸化され消化されるのであるが、もし脂肪が酸と結ぶと消化しにくゝなる。それゆゑウナギその他脂肪の强いものと梅干その他の酸の强いものを同食せぬが安全とのこと。貝類がよく相手に出るのは、その臟器が腐敗し易いからであるとのこと。その他いろ〳〵あるが多くは何等理由のないものや無稽のもの。ただ消化不良のものであることを注意すべきであるとのお話。

紙上キネマ

勝利か敗北か
東亞キネマ甲陽作品

原作脚色 檜山美登
監督 細山喜代松
撮影 友成達雄

キャスト
大學生庄司誠 宮島健一
藝妓清香 歌原椿榎
誠の妻絢子 青山萬里子
枡田富穂 本間直司
姉藝妓照次 中村園江

梗概

大學生庄司誠は藝妓清香と相愛の仲であつたが、成金の枡田は金によつて、清香を自由にしようとした。それがため誠と清香はお互ひの幸福のために、一時別れて努力しやうと約束した。それから七年の歳月が流れた。誠は生田銀行の頭取の婿子となり同銀行の支配人となつたが、或日誠の書齋で妻の絢子が、清香の寫眞を發見した。その時、誠のもとへ一人の女から電話した。電話の主にあつて見ると、それは清香だつた。誠はすべてを打明け、約束を破つたことをあやまつた。清香は絶望して持つて居た貯金帳を破つて棄て、そのまゝ誠と別れ去つた。その翌日の新聞には、投身女の記事が出て居た。それは清香であつた。誠は女の愛情がひし〳〵と感じた。そしてすべてを捨て清香の後を追ふたのであつた。（寫眞は宮島の誠、萬里子の絢子）

佐賀の猫 【168】
南海夢樂作 石井滴水畫

洞穴を取卷く

小森半左衛門が下へ降りたのを見るとほかの人々も擬議をしてをりません。『それ、降りろ』と聲をかけながらつゞいて一人々々梯はしごを傳ひましたが何分降りるヶ所はたゞ一つで、それも梯はしごといふのでございますから、一時に多勢の者を下す事が出來ない。

半『これ〳〵足輕ども用意の梯はしごを持つて參れ』足輕『かしこまりました』とこの旨を後方に傳へる。それより山に用ゆる道具は十分に整へて參りましたから追々と用意の梯はしごをかけ中には繩梯子にすがつて下りる者もある。かくしておよそ小半時の後には士分を始め屈强の足輕職人共が、悉く谷川のほとりへ下りて仕舞ひました。肚太のそばへ進み寄つた半左衛門が、半『どうだ伊東猫はまだ出ない』か肚『これは兄上この通り獵犬をして居りますが、なかなか出て參りません、しかしこの中へ逃げ込んだらしうございます』半『左様かこれが猫の岩屋であると申すから、必すこゝへ逃げ込んだであらう、必ず早まつては相成らぬ、斯樣な時には落ついてなるがあるから……』と伊東肚太を制し止め猶て人足に持たせて置いた獵師和尚諸の鐵砲の木を取出させ洞穴の際の處から中へ一間づつの間隔を持たせてその木をヅン〳〵打込ませた、尤も木から狸の鑿さは三十間ほどの余裕を取つてあります。これは怪猫退治の便宜を考へたからで、余り中が狹いと働くのに都合が悪いなほそれへ向けて左撚りの七五三繩を張りめぐらした斯く嚴重に用意が出來たから穴の中へ鐵砲を打込むか、又は松葉でもいぶらしたなれば如何な妖怪變化でも必ず出るに相違ないしかし半左衛門はつく〳〵穴の樣子を見ておりましたが半『ナア伊東かうして見ると、この穴はなかなか内部が廣いらしいな』肚『左樣でございます、私もさう思はないかと考へてをりました』半『イヤ中が廣いばかりではない必ず拔け穴があらうと思ふ、折角斯樣に捕者を並べて參つたが萬一拔け穴から逃げられたら一大事、一應取調べて見ねば相成るまい』肚『左樣でございます、イヤ、そこへは氣がつかずになりました如何にも拔け穴がありさうで、取逃がしては大變でございます、一つ私が探險をして參りませう』そこへ林藏が出て來て拙者も一緒に行かうといふ、早速ふたりが打連立つて他に百人程の人數を從へ谷川のフチをたどつて一町程行きますと山際の處に一つの拔け穴がありました、これは表の穴程大きくはないが正しく洞穴の裏穴に相違ないから肚『おゝ、あつた〳〵矢張り兄上のおつしやつた通りこれが裏穴だ、それ手配りをしろ』と足輕共に命じてそれ〳〵表と同樣の手配りにおよぶ、その内に日もとつぷりとくれたので、まづ今宵はこの谷間で一夜を明かし翌日は早朝から穴の中を狩立てやうと相談した、そこで人足共に枯木枯草柴などを集めさせせドン〳〵かゞり火を焚はじめましたが、表手の穴には大將として伊東肚太、宇布美林藏が副將の地位に坐り、それへ後藤喜助が加はつて、百九十余名でかためてをります、裏には小森半左衛門が總指揮となり、これ又十分の用意がとゝのつて居る、さうして今宵は一晩交代にいづれも篝火の外で眠る事にいたしました。何しろ表も裏も篝火を以つて十分に取り圍んだ事でございますから、如何に通力を得た怪猫といへども逃げる事は勿論ほかへ隱れる事も出來ません、さてその晩は格別變つた事もなく明くれば寛文の十年十月二十七日夜がほの〴〵と明け放れましたので、それ〴〵兵糧を食ひ終ると、表の方は小森半左衛門裏口の方は伊東肚太が、それ〳〵下知を傳へると共に、表からも裏からもピシ〳〵鐵砲を撃ち込んだ、その音は反響に響いて物凄く、山々を震動する爽快さ、こうして鐵砲組が入れ替り立替り穴を目掛けて鐵砲を討ち込ましたが一向に變つたこともございません、勿論こんな大きな洞穴だから中は一本道になつて居ないで入口で鐵砲許り撃ち出して見た所で怪しい物の出て來る模樣が御座いません、伊東肚太がやゝ焦り出して肚『なア宇布美、こんなことをいつまでやつて居たつて果しがないぢやあないか』林『さうだなア、これ程激しく鐵砲を打込むのに出て來ないとは不思議だ』肚『そこで拙者の考へるには小森の兄上へ使者を立てゝまづ鐵砲を中止させ入口の方を十分にかためて貰つて拙者が一つこの穴の中へ這入つて行き中に居る化猫を追ひ出さうと思ふが何うだ』

南山町みどりや
美味で評判の 東京もなか
電本局三三三番
小饅頭も賣出しました

樓門修理……○
京城 末石休山
一僕のはさまれ洗ふ障子かな
病妻に師鬪促し障子張る
障子張つて俳人庵主今宵留守
已が持つ寸七翁筆の秋扇
團栗や拾ひ團栗一とにぎり
晩秋や崑建門の大修理
夜寒汽車枕ボーイに用はなし
燒足の剃刀研や秋袷
寮生の笛たのもしや芋の月
御題一句
押切つて秋蚊帳帳に伸ばす足

紙上病院

脫腸か睾丸

（問）昨日小用を済ます折、何心なく睾丸にふれると右方睾丸の上部に異物感があつて通常より睾丸の肥大せるを發見しました、脫腸ではありませんでせうか（二十三歳で童貞の男）
答＝診察せねば脫腸か睾丸の腫脹か或は精系の異常か分りませぬ（外科和田ドクトル）

頭の形が悪い

（問）生後四ヶ月の小兒ですが余り仰臥る結果か後頭部が扁平になつて頭の形が見苦しくなつて心配してゐます、今後形は整つて來るものでせうかそれともなほらないものでせうか（大和町河野生）
答＝年齡が加はるに從ひその變形は漸次癒つて參りますから御心配は無用と存じます。矢張子供は仰臥の位置に置くのがよろしいと思ひます（外科和田ドクトル）

肛門から出血

（問）昨年の八月頃から時々大便の際肛門から出血して困ります、この頃約一週間位は繼續して痛みますが痛みはありませんか（本町四吉川公）
答＝肛門裂瘡か内痔核かと思ひますが絶えず軟便を出す様にしてラギノール座藥でも挿入して御覧なさいそれでなほらねば醫者に御頼みなさい（外科和田ドクトル）

痔出血と腦

（問）痔出血のため悩んでゐます毛髪の如き擬態かの出血があることもあればボト〳〵しづくとなつて落つることもあります、左したる苦痛もないので放つて置きますと四五日にしてやみますがまた出血します、昨今大變腦が惡いのはこれと何か關係がありませうか、根治するには外來で入院を必要としますか外來で根治するには駄目でせうか（大和町前田）
答＝矢張肛門に裂瘡でも出來たのだらうと思ひます若出血が多量なれば貧血を起こし腦にも異常を起こしませうそのまゝに放つて置くより醫師にたよられて其意見に從はれた方が宜しい外來で直るか入院の必要あるかは程度問題です（外科和田ドクトル）

龜頭冠乳嘴體

（問）十六七歳の頃から龜頭下部に粟粒の様なものが澤山出來今になほりませんが放つて置いても差支ないものでせうか、十五歳から十八歳まで盛んに手淫を致しました（本町田村）
答＝龜頭冠乳嘴體といふものでせう生來あつて差支ないもので何の心配にもおよびませぬ（皮尿科渡邊博士）

京日童話

鳩の武士（一）
澤井章三

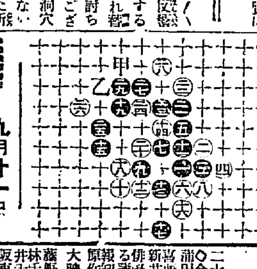
山のやうな侍達が、頭の上からドヤ〳〵ドヤと押ッかぶさつて來ました……。
『あッ』
思はず飛び上がるやうに叫んだ芋丸は、この時、
『若様。若様何うなされました』
といふ聞きなれた聲を耳にしたもんですから、やうやくわれにかへつたやうにキョロ〳〵邊りを見廻しました。が、どうしたのか頭の暗やみです……。
『若様。大へんウナサレてゐらつしやいました。悪い夢でも御覧になりましたか』
おつきの家來がいひました。初めて、夢だつた──さう氣がつきましたが、をかしい事に邊りは暗やみではありませんか。
『あ、若様、お目を、何うか、なされましたか……』
『えッ……』
『お目を、何うか、なされましたか』
芋丸の若様はヂッと兩手を持ち上げて見詰ましたけれど、その兩の手が、自分の手が、見えないではありませんか。あはてゝ眼をこすつてみましたが、可哀さうに芋丸の兩眼が全く盲ひてしまつてゐるではありませんか。
芋丸は自分の眼が見えなくなつたと知ると、聲を立てゝその場へ泣きくづれました。
家來は早速この事を殿様に申上げました。
殿様もびつくり仰天して、芋丸の部屋へ飛んで來ましたが、どうしようにも手がつけられません。
無論御典醫を呼び寄せて仔細に診察させましたが、いつたん潰れてしまつた眼をもと通りにする事は不可能なことでした。
殿様と芋丸は手を取り合つてなげき悲みました。

かな川しるこ

府廳裏谷川町の「かな川」のしることいへば甘黨仲間では定評あつたが移轉準備の休業中のため、しるこなめづりを前にして殘念がるもの全く多かつたが朝鮮ホテル前の支那家屋を改造して引つづきいよ〳〵十六日から名物かな川しるこを勧めるが京城野球界の名物金川のおぢさんの手でなるかな川しるこは昨今ます〳〵甘味を增して來た

聯珠必勝法 (43)

（八）ろ第十八番
（元）後甲乙勝



九月廿一日

（舊暦八月十五日）
八白 癸丑 佛滅 定 火曜

▼八白▲大に運氣の開くる大吉日臆病不決斷を慎めば有利南と西と庚が吉
▼九紫▲氣力に乏しく物事中途で挫け易い日御用心坤と北と南が吉
▼一白▲火から火へ月出度い事が生れる午後一層吉聞と北と壬が吉
▼二黒▲萬事トン〳〵拍子に捗る日住居におへ向家乾と巽と丙が吉
▼三碧▲何事に熱心が凶つても駄目大望は企てまじき日艮と坤と壬が吉
▼四綠▲油斷して背負投げを喰はされる日高慢禁物北と壬と丙が吉
▼五黄▲敏捷に働いて利得にありつく日商賣上首尾南と乾と巽が吉
▼六白▲底力がある傍ろに逢大の計畫を樹てるに利南と艮と壬が吉
▼七赤▲金錢を飲む御用を慎す日角白鯨が凶。する南と乾と巽吉

肺尖カタルとろくまく病
必ず全治すべき秘訣要請者に無代進呈すハガキで申込あれ
大阪谷町一 柳尾長命堂

ゴウゴウに効くせきに ノーシン

演藝案内

黄金館
東亞キネマ甲陽作品特作 九月十五日より封切
現代劇 原作佐藤紅綠氏 主演根津新 鳥居千歳子 松枝玉尾
東亞キネマ特作 人口に膾炙せる紅綠氏一代傑作
時代劇 勤王 全六卷 主演 市川小文治、雲井龍之助、光岡龍三郎、若葉みどり
新撰組と勤王黨との大劍戟
人情活劇 文明の破壞 全六卷 主演ベティ・カンプスン

喜樂館
九月二十一日ヨリ
實寫 東宮北海道御巡啓 一卷
洋劇 けもの道 六卷
日活會社作品 小泉嘉輔主演
日活時代劇 トントン拍子 全七卷
劇 日出る國の武士 七卷

中央館
マキノキネマ
九月十四日封切超特別大興行 マキノキネマ御家特作品映畫
大阪朝日新聞連載小說 終篇 修羅八荒 八卷
牧野省三氏自 總指揮
高松錦之助以下オールスタカスト

大正館
二十一日ヨリ
今秋映畫界に放つ大巨彈
蒲田撮影所超特作
喜劇 大ぺら棒物語 二卷 新井淳、飯田蝶子主演
俳優に監督に撮影に萬全を期したる蒲田撮影所へ修正
報知新聞連載懸賞大募集劇 原作 吉井勇 監督 池田義信
大映畫 秋の歌 九卷 藤野秀夫、島田嘉七、三田英兒、松井千枝子、筑波雪子、小櫻葉子、八雲惠美子
阪東妻三郎プロダクション映畫
大劍劇 狂へる人形師 九卷
森靜子、五味國枝、阪東妻之助
大作品 アイアン・ホース 十一卷 ジョージ・オブライエン氏、マッヂ・ベラミー嬢

浪花館
旭町 電本二六〇番
九月十二日より浪曲新派の名人 京山恭爲一行

京城劇場
九月十七日より 浪界の花形 千葉萬樂一行

育つが當然
これだけ立派なミルクならば赤ちゃんが完全に育つのが當然です
國產隨一
森永ミルク
森永製菓株式會社

平壤大和町
内科 小兒科 藤本醫院
院長 四方辰馬
附屬 花柳病專門療院
電話 一二五三番 二〇〇番
入院隨意

全鮮品評會にて一回ついて最高優等賞を頂きました
評判の醤油です
忠南大田 辻識之助醸

クラブ化粧品堂ビル專賣品
特定小賣正價表
輸入品防止──値段保護

クラブ化粧品堂ビル專賣品

品名種別	個數	特定小賣正價	品名種別	個數	特定小賣正價
クラブ白粉錠（タント）金襴薄型	一個	一圓卆錢	クラブ洗粉二號	一個	九十五錢
クラブ紙白粉大型	一個	四十五錢	クラブ香油丸瓶	一個	一圓
クラブ粉白粉丸型三號	一個	五十五錢	クラブ香油平瓶	一個	九十錢
クラブ不白粉セルロイド容器	一個	二圓卆錢	クラブプリ・アンチン	一個	九十五錢
クラブ粉白粉一號	一個	五十五錢	クラブ美髪用ポマード平角瓶	一個	八十五錢
クラブ粉白粉二號	一個	九十五錢	クラブ美髪用ポマード丸瓶	一個	一圓
クラブ粉白粉銀蓋容器	一個	三圓卆錢	クラブ美髪用ポマード一號	一個	六十五錢
クラブタルカン一號	一個	六十五錢	クラブ美髪用ポマード二號	一個	一圓卆錢
クラブタルカン二號	一個	六十五錢	クラブキニーネ平瓶	一個	一圓卆錢
クラブ煉白粉一號	一個	八十五錢	クラブキニーネポンド丸入	一個	二圓卆錢
クラブ水白粉一號	一個	七十錢	クラブオードコロン二號	一個	三圓卆錢
クラブ固煉新形	一個	九十五錢	クラブ化粧水一號	一個	七十錢
クラブ固煉セルロイド容器	一個	一圓卆錢	クラブ化粧水二號	一個	七十五錢
クラブ固煉赤函	一個	七十錢	クラブゼリー極大瓶	一個	一圓
クラブ固煉一號	一個	八十錢	クラブ乳液平角瓶	一個	九十錢
クラブ粉歯磨一號	一個	五十錢	クラブつぼみ一號	一個	八十五錢
クラブ水歯磨ビン形	一個	八十五錢	クラブ羽二重貼詰合箱	一箱	四十圓
クラブ美身クリーム一號	一個	七十五錢			

クラブ化粧品堂ビル專賣品（堂級クラブ化粧品）は代表的國產優良化粧品の眞價を推奬宣傳し以て輸入防止輸出促進の目的を達成し一面聯盟組織の下に特定販賣制度に依る正價嚴守を以て發賣致居候間右二大目的達成に御盡力願上候

大正十五年九月
クラブ化粧品 カテイ石鹸 クラブ石鹸 總本店
中山太陽堂
堂ビル專賣品部

全國特定販賣店各位
全國特定代理店各位

財界のにほひ

不景氣辯

片岡藏相はその商相時代、世の中はそう不景氣でないぢやないかといふた。かくまでにも非を遂げて不景氣を喚じて居るさなかに、商工大臣ともあらうものが、かやうなる怪語をあげたのだから弱く。あだかも腦溢血患者に君の顔は赤くて健康そうだねといふと同じことで飛んでもない話である。左樣なる商相が今や財政經濟の中樞を握る藏相となつた。國民はビク〱ものでなければならぬ。」

◇

ところが事實はそれ程でない、といふものは今く昨今の財界の動きは不景氣ではあり得やうがない。金融が緩漫で物價が下つてるけれども爲替が上つて金利が下つてる方からいへば企つることになつて居る。預金、貸出、手形交換高は局地的にも全國的にもドシ〱增しつゝある。にも拘らず一般商品界は更に色めくやうにも見えず、株式界も好轉の潜勢ありつゝ一向振はない

◇

これはたとへば次ぎのごとき事情によるものと解せられる。甲は損債務理のために新らしい借金をする。何とか工面をしては擔保物件を提供して借金する。むろん固定するのだが固定にしても借金は借金だから貸付金總額としてはそれだけ增加する。乙は所有不動產、手持商品を持ち切れないから賣り出す。その賣上げ金は目先好商の投資先も見付からぬので銀行へ預け入れる、これ銀行預金の增加するゆえん。つまりいや〱借金しやうことなしに預金をする。預金、貸出はふえ從て交換高もふえるけれども心效にないのだから活潑性が其處にない。

◇

おそらく此狀勢を見てはわれこそ一旗あげやうかとの冒險家があらはれて來る順序だが、反動以來最近までの實例は悉くこの冒險家をして一敗地にまみれしめた。よつて寅にこりた財界人はさかんに膽を吹いて乘り出さないのである。何か起動があれば一齊に乘り出すに相違ないがさてその起動たるものがない。强材料をかぞへつくして米作豐饒最後の頼みに待つのみだが、はたして總すくみの財界に取りよく起動たるを得るや否や。興味の中心はこれである。

無煙炭合同是非
保留炭田開放は第二の問題

平南無煙炭業者を打つて一丸となす大會社の設立と保留炭田開放につき甲論乙駁、恰も三菱にのみ利權を獨占せしむる如く傳へられて居るが、それは事理上不可能といはれて居る元來朝鮮の炭坑は脈をなしてをらず有望に思はれた鑛脈となれば中止鑛區出し、競爭すれば共倒れ多く現狀を以てしては石炭業の發展は到底望みうべくもあらず、國家百年の計を考ふる時はどうしても一大會社を設立して無用の競爭を避け企業費の整理節約をはからしむるに越したことはないのであるが新會社設立で最も利益を收むる者は三菱の如く傳へられてゐるが、百井鑛區中の四十六鑛區と絶大の資本を有する三菱としては自由競爭をなし得ざるため却へつて不利ではなからうか、保留鑛區については不況時の出炭制限が論ぜられてゐるが、これは經營上絶對には免れ得ないことで寧ろ現在の炭價が下落すれば採掘中止鑛區といふ鑛區も自然除去さるゝに至るであらう、次ぎに合同は全鮮的に行はれるものでなく單に平安南道一地方とのみ限られてゐる以上、北鮮の文川、三渉兩炭田は問題以外である、更に保留炭田非鑛區の開放は會社設立後讓渡する段取となるべく、しかも三菱手といふことは考へられない しかして保留炭田開放の問題者が二三氏あるとは何といつても反對論を醸からしめてゐる大原因である

京南鐵資金
殖銀で内諾か

京南鐵道は秋本副社長上京、澁谷の總理事以下首腦部しば〱入城し殖銀當事者と協議を遂げてゐるが、右は新資金の借入れを行ふにつきその下相談であつて殖銀では目下同社のバランスシートを提出せしめ考慮中であるが、近く借出をする事になる模樣である、その申込額は

一、忠清南道線延長資金 五十萬圓

一、溫陽溫泉買收費 三十萬圓

一、廣川線復舊費 二十萬圓

合計二百萬圓であるがこの内溫陽溫泉買收費三十萬圓はすでに

金剛山まで電車で
金剛電鐵の測量始まる

金剛山電氣鐵道は十五日金城栗岩甘里間六マイルの開通を見たが目下昌道間五マイルは六十五萬圓の手持資金を投じて延長工事に着手中である、しかして昌道以後の延長線着手については東京における重役會において協議中の處、可線昌道化川間廿七マイルはその主として昌道より斷髮嶺をこして末輝里に至る新線を計畫しゆく〱は末輝里より化川に出る方針に決定したので山内鞍部最後の測量隊の準備とゝのへ測量隊を第二班に分ち十八日第一班は鐵原發溺斷に着手した、昌道末輝里間は非常な難所多く斷髮嶺のトンネルのみにて六十萬圓を要する見込であるが斷髮嶺をこせば金剛川の溪流があり目前萬物相金剛山の絶景をのぞみ絶景の ヶ所殘きにて會社側は金剛山遊覽電車の名稱に副ふべくこの計畫を行つたのであるが、所要資金は三百五十萬圓右着手後二ヶ年間に完成し京城より金剛山下まで七時間半にて到着出來る事となる譯である。

金電倍額增資
時期を打合中

末輝里線延長工事を着手するには資金三百五十萬圓を要するので同社では近く一千萬圓の倍額增資を行ふことに決定したがその時期については目下打合せ中である

工事延期申請
北鮮興業鐵道

大正九年二月二十七日工事施行認可を受けた會寧から金堂間四十七哩の北鮮興業鐵道株式會社は投資者が東京在住者に多く、關東震災の打擊で今日迄工事着手に到らなかつたが認可期間は本年二月二十六日になつてゐるので、同社長笠井愛次郎氏は總督府に對し一ケ年間の延期申請をしてゐる、鐵道局では鐵道延長十ケ年計畫で雄基から圖們鐵道の終端潼關鎭間に國有線敷設の計畫があり、此の鐵道の敷設を見ると右北興鐵道は至つて京義の妙い線路となるので右工事延期願ひに對しても許可を與へぬだらうと言はれてゐる、また雄基から圖們鐵道の終端潼關鎭迄は現在北鮮鑛道株式會社として藤生晋彼氏が新設認可を得てゐるが、此れは沿線の炭田開發が目的であるから鐵道自體は國有でも私有でも問題でないらしく若し國有として竣工するとすれば藤生氏は喜んで權利を放棄するだらうと觀測されてゐる

社長格
京城興業會社專務 富野繁市

◇奥州山形のなにがし藩家に嚴立がある。と聞いてはる〲京城から出向いたものである。すると成るほど四疊あはせて數千點、田舍にしては珍しいといふものがあり田舍なればこそかくも保存されたといふのがあり、下見の人々日々數十人と註せられた。中に富野氏の目を刺激したのは屛風に並べられた數千點中のでなく休憩室にあてられた客室の床の間に掛けられた一幅であつた。『御主人、これは?』と富野氏が問ふ『イヤこれぞとおもふのは何ふ(服藏)へ出しましたので……』と主人は答へ、至つてつまらぬもの、恐縮、といはんばかりの表情。富野氏すかさず『どうぞ拜見を……』主人柔顔に『何、お持ちかへりでも』。話は運んで富野氏たんの一幅を掻だきに夜燃らぬ笑顔を出ると、飛ぶがごとくに停車場に驅けて東京へ驅上げ、それで京城にも落つかなので一足飛びに京城にかへつて來たものだ。

◇爾來富野氏くだんの一幅を旭町の自宅の床の間にかけて、ニヤリ〱とひとり悦に入つて居る。この一幅こそ與謝蕪村壯年の作、落款はないが筆致の樸素、まがふ方なき三菓堂の傑作物、しすましたりと富野氏、田舍者は話せないかバツテンと、モ一度風致論を見なはすといふ執心ぶり……。

◇から書いて來ると富野繁市氏は長崎縣の骨董屋かと誤解のおそれがあるが左にあらず。呉服屋でゴム屋でおまけに油屋の主人、土木協會の會員で京城商業會議所の評議員である。それでは大金持ちの骨董いぢりかと早合點されるかも知れぬがそうでもなかりそう。五十年のむかし長崎の選家に生を受け、暖簾から東京の遊學をすませてアメリカの教育も受けた。二十年のむかし渡鮮して、所々の木に蓮と名と成し羽振よき幾年を過ぎた努力は、今京城の巨材として誰知らぬものなきに至つて居るのだ。」

◇趣味なる趣味は金もうけの執着と擴着し、豐潤なる常識は惡といふ企業欲を發揮し特許出願の計畫を東京にはつたらかして、山形の田舍から蕪村を京城へかツぱらつて來やうといふどこまでもらんまんとしていい氣な流離、俳を解せざれど俳を行ひ、蕪村を知らざれど蕪村を愛し、滿悦一如、俳俗無差別、滿灑を倒せ吞んで洒々とし落々たり。實業家か骨董屋か分らぬ境をへんぽんとして渡つて行きつゝあるといふわけだ、浮き世はどうせ七分三分の、金持としてより人間としては、あくまでかうなくてはならぬはずとその門をくゞる質少年の如何に深なることよ

殖銀債券一千萬圓賣切れ

朝鮮殖產銀行は金融界の現狀に鑑みて債券一千萬圓を發行する事になり七分のパー藤本山一、小池の各現物屋引受の下に九月十五日賣出し開始二十日締切つたが盛況賣切れを見た、しかして十月十五日拂込みを徴收するはずであ、第五十四回債券發行條件左の通り

總額 一千萬圓利率年七分

價格 百圓に付百圓

据置 二箇年

償還 八箇年每年二回、一回二十萬圓以上

低利資金の受入完了
殖銀と東拓でけふ債券發行

朝鮮殖產銀行は農事改良資金として本日大藏省預金部より五分一厘の條件で第五十三回債券を發行し二百五十七萬圓を受入れるので左の

總額 二百五十七萬圓

利率 年五分一厘

据置 五箇年

償還 二十箇年

なほ東拓も右と同性質の低利資金百三十八萬圓を受入れるので本日社債百三十八萬圓(五分一厘)の發行を完了したやうである

鮮銀券增發

本日鮮銀券は發行高七千四百六十九萬圓正貨準備二千四百九十萬圓と前日より百五十萬圓の增發を示した、右は鐵道決濟に多少資金の需要もありなほ月末關係も手傳つてゐるのであるが、月初め七十萬圓であつた鮮銀券は四百六十萬圓の增發を見た譯である

蝦木柱網府令
便利に改正

從來の府令では支那型日本船舶則ち所謂戎克船に依つ漁業を爲すに方つて若し是等の漁船に外國人を乘組ましむる場合には船長は勿論乘組員の半數以上は内國人たるを要する規定になつて居たのであるが、今回此の府令の一部を改正して右の制限即ち船長及乘組員の半數以上が内國人たるを要する制限が撤廢された、平安南北兩道沿岸には蝦が頗る饒產するのであるが幾多漁業の方法の中柱木網は相當有利であつて將來も開拓すべき餘地に乏しくないのであるに係らず斯業の廻々として振はないのは要するに右府令の制限あるが爲め從來斯業に熟達せる支那人を自由に使用出來ない爲に漁法上に不便があつたのに歸因するのである、然るに數年前より地方有志が此點に着眼して斯業に特殊の技能を有する支那人を多數使用して漁場を開拓し遣利獲得の途を講ぜん事を計畫して居たが、右に順應し斯業の開發を助長する必要上府令を改正して障碍を除去したのである

南滿本年作柄

南滿地方に於ける本年作柄は七月二十四日より處暑前日八月三十日に至る間の氣象狀態(安奉線を含む)にあつては多雨多濕にして氣溫低く降雨量平年の二倍に及びたる個所あり以北は大體に於て遜順發育良好なりし如く結局以南は徒長に失し加ふるに暴風の爲め高粱、包米、粟の如き相當の被害あり果樹は約一割の落果を見北は旱害のため遲延せるも收量は前期より多少良好を豫想され南滿線地方は約平年作の八分作鄭洮郭白線地方は約八分作にて全滿を通じて約平年作の九分作ならんと見られてゐる

小椋氏内定
東拓木浦支店長に

東拓木浦支店長矢野康氏は愈々安寧水利組合長に内定したのでその後任問題から早くも二、三支店長の異動を傳へるものもあるも事實然らずその後任には小椋前秘書課長に略内定してゐる、北滿電氣長就任事情は最初北滿電氣專務として現社員のまゝ入社を勸められりを傳へられた小椋氏の木浦支店電興の柴田社長と共に入社する意織で小椋氏が哈爾賓に出張、會社の内狀を調査した處豫想以上に會社の業績面白からず爾花し北滿電氣入りを拒絶したので、その事情を知つた柴田氏も電興社長のまゝ入で入るとしても小椋氏は目下經理課に平社員として席を置いてゐるが近く發令を見る模樣である

預入證券保管未定

貯金局に於ける證券整理事務が全部終了してゐない爲に預け入が所持してゐる證券の保管は取扱はないことになつてゐる而して此の取扱の復舊時期も不明であるが然して郵便貯金の預け入がその貯金を取扱て郵便官署から預入れた勸業債券や復興貯蓄債券等に付ては昨年以來預け入の便利なやうに買ひ入れると同時に郵便官署で保管を取扱ふことが出來る樣になつてゐると

◎株式◎

臺割れ

前場 日曜あけの期待を裏切り諸株軟化阪電を入れて當所も京取十錢安大新二十錢安に寄付安と氣乘り少く場面グレ氣味の折柄引當安にマバラ賣現れ大新一圓七十錢と台割れ大阪と同鞘に引けた▲京取不變▲鐘新三十錢安▲大新七十錢安

愈慘落 大台割氣途

後場 後場は期待通り阪地大新大崩れ慘落を入れ當所も下げ足早く西濱白豐三、正崎の投げ日立ち市川新田古川買ひ下り百一圓も割り結局大阪の九十九圓七十錢より三十錢上廻りの百圓ドタと久し振りに落大引した▲京取九十錢高 ▲大新一圓七十安

株式(二十日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二八・三〇	二八・四〇	二八・四〇	二七・一〇
	後	二八・四〇	二七・五〇	—	—
鐘新	前	—	—	—	—
	後	四?・〇〇	四一・五〇	—	—
大新	前	一〇二・二〇	一〇一・九〇	一〇二・二〇	一〇一・九〇
	後	一〇一・七〇	一〇〇・〇〇	一〇一・七〇	一〇〇・〇〇
久原	前後	—	—	—	—
仁取	前後	—	—	—	—
同新	前後	—	—	—	—
安取	前後	—	—	—	—
朝紡	前後	—	—	—	—
金剛	前後	—	—	—	—
鮮新	前後	—	—	—	—

算定と月歩

銘柄	算定(昨)	代引(枚)	日歩(內)
京取	二八・〇〇	一、六三〇	・二五
鐘新	一四六・〇〇	二六〇	・七三
大新	一〇二・〇〇	二、九六〇	・七七
仁取	八六・〇〇	一〇	・三四
同新	……	(逆)	……
安取	九・〇〇	一六〇	・五
朝紡	一八・〇〇	四八〇	・七
鮮土	……	……	……

出來高 短期 八二〇枚 累計 一六四、六五〇枚

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	五	一〇	四、六七〇
大新	七	一〇	四、六七〇
鐘新	四	九	六、〇七〇
安取	一	四	二、〇〇〇
仁新	三	三	一、一〇〇
久原	一	二	二〇〇

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
東株	一八九・〇〇	鐘紡	二二六・四〇
同新	一七四・七〇	同新	六六・二〇
郵船	七〇・〇〇	東電	三七・五〇
同新	一六・八〇	同新	一七・五〇
鮮銀	五一・四〇	富士紡	六八・五〇
同新	一三・〇〇	日石	六七・四〇
東取	二三・一〇	綿毛	……

大阪長期

銘柄	寄付	大引
前場 鐘紡	二五五・七〇	二五五・一〇
同新	一四八・七〇	一五八・四〇
大株	一一五・七〇	一一五・五〇
同新	一〇三・三〇	一〇三・一〇
日毛	……	……
久原	……	……
同新	七七・〇〇	……
郵船	……	……
同新	……	……
後場 鐘紡	二五五・〇〇	二五四・六〇
同新	一四七・六〇	一四七・九〇
大株	一一五・〇〇	一一五・〇〇
同新	一〇三・〇〇	一〇三・〇〇
日毛	……	……

大阪短期 大新 寄付 一〇一・三〇 大引 一〇一・七〇

安取株式 遞新 一四六・九〇 一四六・五〇 / 久原 六五・九〇 六五・九〇 / 大阪東新 一七四・七〇 一七四・二〇 / 後場大新 一〇二・一〇 九九・七〇 / 鐘新 一四六・四〇 一四六・二〇 / 久原 六五・九〇 六五・一〇 / 大阪東新 一七四・四〇 一六九・四〇 / 鮮鐵 前場大引 八・〇〇 本日前場寄付 八・一〇

◎期米◎

遂に卅圓台割れ

前場 天候快復に買氣阻喪の處へ大阪卅五圓十二錢の不勢を入れて一層賣氣加はり三十四三十一錢と下放れに寄付賣方の利喰ひと買方の防戰に二圓三十錢と喰ひ止めたるも大阪五圓の閘門割り跡週賃規賣物の殺到遂に三十圓の大閘門を割り二十九圓八十五錢と暴崩れ賣方の利喰ひ急きに漸く九十錢と戻して引

後場 大阪の戻り足を入れて三十圓〇八錢と寄付五錢更に豪倒れに追込まれ一服模樣に引

地株活躍

定期市場は相變らず閑散振はざるに反し地株實物取引は依然引合多く本日前場鮮鐵三新の如き三期よりも三十錢高で商內あり左の四百株の取引があつた

銘柄	株數	値
正新	二百株	三圓十錢
鮮鐵三新	五十枚	九圓六十錢
朝紡	五十株	十六圓
鮮土地	百株	三十二圓

京取短期歩み 前場▲京取一二八、四〇(寄)四〇(引)▲鐘新一四六、五〇(寄)五〇(引)▲大新一〇二、二〇(寄)一、九〇、七〇(引)

强氣弱氣

株式 ▲秋漸く深し。未だ中秋といふのに冷氣にしむ市場は連日閑散、凡鼎落しい不氣乘の折柄大來倒れ說もあるを見せた▲目先如何▲更に角現物より少いやうではアレ丈けの屈藏か持てぬ。何れに上下しても動けるやうになればよいと申すもの▲豪倒結構、即ちそれだけ上へ行く斷倒が脆くなつたからだ

期米 を避け賣方をして安値を突込ます突まさると中には賊引的賣物を發する向あるなど内部の聯絡好く行はれ益々結束を固めて積極的出動の機會を狙つて居ると

人氣益々歡化

大新百一圓七十錢と同鞘引けを看に弱氣筋は早くも大豪倒れを豫想し人氣は、益々歡化しつゝある商狀である。弱材料として、久しき亘る豫想の不良は絶えず喧へられてゐるが本日は中旬貿易の發表日であり早强筋は出超減を材料として下げを致したのであらうが、支那動亂影響にて三品は底の見込み入る狀況であつた結果來る早急恢復の見込と結付け大新鐘紡の軟化を唱へるに至つたのであらうが大新の大豪割れは昨年六月九十六圓三十錢に慘落した事がある、本年はそこまで瓦落せず共、百圓割れは當然實現するものと專ら觀測されてゐる

大激戰
硬派二萬石買

本日午後更に大阪よりの入電によると强氣の地味なる買口に反し軟派は解合不調とか其他種々の惡宣傳を流布にて硬派を威壓し今朝は逆に高關に叩き込むだが硬派も此退出動の好機會と見て買締切り幸ひ二萬餘石を買ひ双方火花を散らして大激戰を演じたが不可能性があると

阪地急落
無雜作に台割れ

阪地が今朝三十五圓台を割つたのは天候恢復と作柄樂觀から來たもので一には過殺來地場の管理が主力筋の血で血を洗ふ暗嘩は面白くないと雙方の間に立ち解合に奔走して居たが互の地反强硬で折角の斡旋も不調に終つた其爲めに小口買方の嫌氣投げを喚び軟派が其虚に乘じたのが主な動機であつたらしい

買方腕を鳴す

今朝阪地の入電によると賣方は其後手當の買附を中止して好機をたてに威嚇的瓦崩し策に出でつゝあれば買方は此際可成對抗的行動

小口筋投盡す

今朝阪地の五圓割れと共に三十圓の大豪割れを見せた當所は三十圓五十六錢處を買ひ居りし小口筋は殆ど狼狽的に投げ盡し現在の買方は殆ど主力筋のみが殘されて居る

◎正米◎

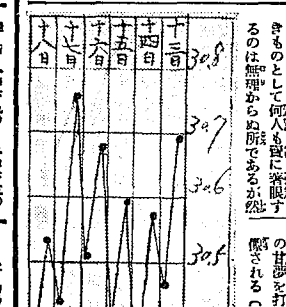
二三十錢安

京城 定期の崩落に入氣軟弱丸キ三等三三圓九〇四等三三圓四〇地廻り殺〇都三三圓見當の下押し見送りである

仁川 丸キ角于三等三三圓五〇四等三三圓地廻米三〇圓殺神力千錢二項在米稍九錢九厘一等白米三八圓見當なるが定期安に買入見送りにて取引閑散

在米更に減少

仁川在米高は前週に比し更に六千百三十七叺の減少なるが去十八日



米界指針

今月も早二旬を經過したが相場の趨熱は少しも變りなく重病患者のそれの如く診斷せられ恰も死線を彷徨してゐるかのやうに見られる、何分產地殘存米の潤澤なる狀勢は正米界の人氣を萌く不良ならしめ臺灣米の内地移入增加は近き將來新米流出の潮流を想像せしむるに余りあると共に賣方の運命やたんタに迫れるの惡ひを抱かしめるのは當然である、殊に天候は近年無比の好順に惠まれてゐるので内鮮共に豐作はもはや疑ふの余地なきものとして何人も既に容眼するのは無理からぬ所であるが然しながら相場は萬目の指さす所に動くものでなく、寧ろ險吞んとされる時には案外平坦なる路の開拓されてゐる場合がすくなしとせない今朝三十圓の大關門を歸つたのがもはや相場の行詰りに近づいたのではあるまいか期三の風水害も馬耳東風の形であるがさて錢を入れたあげ句がどうなるかその時はじめてその反響が現れる樣な心持がする更に角今は古米から新米に移動する分時として商人は一俵の米を持つにも不安を生じ易い結果急速の商りは遲めないにしてもやがては豐作に眩惑せる賣方の甘夢を打破する事なきかと想像される(六十郎)

期米(二十日)

▲仁川

前場 當限 中限 先限 / 後場 當限 中限 先限

(一) 三一・二九 …… / (二) 三一・二五 …… / (三) 三一・二五 …… / (四) 三一・〇〇 …… / (五) 三一・八五 …… / (六) …… / (七) …… / (八) 三四・二〇 …… / (九) 三一・九一 …… / (十) 三一・八〇 …… 後場 (一) 三一・九一 …… / (二) 三一・九〇 …… / (三) 三一・九一 …… / (四) 三一・七六 ……

限入總高 出來高 累計 [illegible]

各店倭合せ

仁川 大阪 本日前場止 後場止 二九・九〇 三〇・四一 三二・五八 三五 五一・六 二六

富限賣方 丸ウ一七〇〇▲金太九〇〇▲丸マ三〇〇▲丸カ二〇〇 ▲丸福一〇〇

同買方 丸富二〇〇〇▲丸五一二

中限賣方 丸イ二九〇〇▲金太一八〇〇▲丸ウ二〇〇〇▲丸カ一〇〇

同買方 丸富三九〇〇▲丸五二一〇〇▲丸ウ一七〇〇

先限賣方 ス丸七三〇〇▲丸五七一〇〇▲丸カ六〇〇〇▲丸イ五五〇〇▲丸ト二三〇〇〇▲丸福一六〇〇▲丸大一〇〇

同買方 金太一一八〇〇▲丸五一一五〇〇▲丸ウ七五〇〇▲

東京 大阪 神戸 前場 後場 (各限) [illegible]

鮮內延べ(二十日)

下關 前場 後場 寄付 三三・九七 三三・六六 止め 三三・五三 三三・四〇

各名 寄付 三三・三五 三三・二〇 止め 三三・〇四 三三・三〇

釜山 (現物標良品) 寄付 三三・七〇 三三・二〇 出來高 大引 五、一〇〇石 高値 安値

群山 (現物標良品) 九七三等 三四・一〇 四四等 三三・八〇 カクチ三等 三三・五〇 同四等 三一・六〇 出來高 [illegible]

大邱 (現物標良品) 二十 三一・五八 一・三〇 一・六八 二・六五 三〇・七五 〇・三二 〇・七五 二九・八二 九・六〇 九・八二 九・六〇

各地の天氣 【二十日】

東京晴天 大阪晴天 下關晴天 釜山晴天 大邱晴天 木浦晴天 群山晴天 仁川晴天 安東晴天 奉天晴天 大連晴天

商況

綿絲布 商況

大阪三品 (二十日) 前場寄付 後場 [illegible]

精演錦絲 [illegible]

大阪砂糖 前場寄 後場寄 同止 [illegible]

砂糖現物 (日暦 S T) 寄付 二三・四〇 寄値 二三・三〇

圓 平 網 [illegible]

現在穀物如左 合格米九、七四六叺▲地廻米二二、三八叺▲白米一、正五九叺▲粟三、五六五俵▲大豆四、三六五叺▲小麥二、七六叺▲粟一、九四三袋▲外米六四三袋▲同碎米一、六九五袋▲モチ二二九叺▲粟餅モチ五四〇袋

大豆 (持合) 龍山三等一六圓六〇長湍一六圓三〇金汗一五圓七〇連鐵一六圓四〇の持合

綿糸布 (聯合會二十日) ▲三エー二五八〇▲金剛山二八〇〇▲双口一六五〇▲福壽一九〇〇▲飛犬(一三)一二四〇▲双女(一〇)二二八〇〇▲晒木綿竹九〇 ▲同棉一三九

外糖 キューバ、實捷休會ジャワ糖九日限一一ギルチ四分ノ三倫敦糖九日限一四志四片二分ノ一

鮮魚 (京城魚市場廿日)▲貴に付圓▲タイ三八▲小ダイ四〇▲車エビ八五▲小エビ二〇▲カジキ五〇▲ヒラス一六▲サバ一三▲サワラ二二▲アヂ一五▲コノシロ二二▲アナゴ一五▲ヒラメ二五

野菜 (南大門市場二十日) ▲キャベツ十貫付上並七五〇▲蓮根同六〇〇▲茄子百本八〇、四〇▲馬鈴薯十貫付二三〇▲甘藷同三〇〇、一八〇▲ウド同一、九〇〇▲ツクネ同一三〇〇▲長芋同六五〇▲生ガ同三〇、二〇▲大根十ヶ一七〇▲人蔘同二〇〇▲南瓜十貫付二二〇▲玉葱同三〇〇▲牛蒡同四〇〇▲松茸一貫目一六〇、六〇〇▲西瓜色付上十貫一〇〇〇▲同中九〇〇▲同下八〇〇▲廿世紀二七〇▲長十郎二四〇▲太白二六〇▲旭三四〇

タコ一七▲スズキ二四▲ハモ二五▲アワビ四〇▲ニベ二〇▲マメカツオ三〇▲チヌ三〇▲サヨリ三五▲仁川タイ六〇▲アユ一一〇

仁川穀物出入(十八日)

	着	殺
玄米	(俵)	一八六五
大豆	(叺)	二〇三三
	(叺)	五、七七七

正米標準値

丸キ四等	三三圓四〇
白米卸値	三九圓五〇

海外經濟電報

倫敦銀塊 二七片十六分ノ十五 / 英米替場 四弗八五仙二分ノ一 / 米棉 現物 五八圓 先物 五八圓 / 印棉 四十五錢安 / スチール株 一四弗八分ノ七 十錢安 / アナゴンチ株 四九弗二分ノ一 / 紐育銀塊 六〇仙四分ノ三 / 對米爲替 四八弗八分ノ五

鮮銀帳尻

發行高 七四、六九〇 / 正貨準備 二四、九〇 / 貸出高 [illegible]

日銀帳尻

發行高 [illegible] / 正貨準備 [illegible] / 貸出高 [illegible]

內地コール

翌日拂 一、三〇より / 無條件 一、三〇より / 普通 一、五〇より / 月越 一、七〇より

對外爲替(朝鮮銀建値)

倫敦 二志丁度 / 紐育 四八弗二分一 / 上海 七一兩八分一

京城手形交換高(廿日)

枚數 三、五四四枚 / 金額 一、九三一、三二八圓

銀行取引停止處分

▲錦路三の一八 庚錫祚

(イ) 今村覺次郎
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話 長三三七番 三三六番 三八番

咳 鎭 痰 祛
ブロチン
適應症 急性、慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳。……………
本劑は服用し易く、效果佳良、副作用絶無にして應用安全、多數實驗諸家の好評嘖々たり。
創製者 吉村醫學博士及内流學士の實驗報告集あり、無代進呈す。
粉末及錠劑、液劑の各種あり。…………………各地有名藥店にて販賣す。
本社 東京室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北・紐育

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 三原梓
電話長本局五八番・一九五番 振替口座京城一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

宮内省御用達 御料醤油
銚子醤油株式會社醸造

代理店 京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番・一七四四番 振替 貯金口座京城五五番